

砺波市地域公共交通計画

元気・安心・幸せを結ぶ
持続可能な地域公共交通の
実現を目指して

令和4年3月

(令和6年6月改訂)

砺波市地域公共交通会議



— 目 次 —

I 地域公共交通計画について	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画の概要	1
II 上位・関連計画の整理	2
1 第2次砺波市総合計画後期計画（総合戦略）	2
2 砺波市都市計画マスタープラン	3
3 城端線・氷見線沿線地域公共交通計画	4
III 地域特性	4
1 地勢・気象・土地利用	5
2 人口	7
3 施設分布	11
4 日常移動状況	24
IV 公共交通の実態把握	30
1 市内の地域公共交通概況	30
2 関係者ヒアリング調査	111
V 市民の移動に関する意向の整理（市民アンケート調査）	114
1 市民アンケート調査概要	114
2 調査結果のまとめ	114
VI 地域公共交通を取り巻く現況・課題の整理	126
1 地域公共交通を取り巻く現況	126
2 課題の整理	134
VII 基本理念・基本方針	135
1 基本理念・方針	135
2 基本方針に基づく目標と施策体系	136
3 地域公共交通の将来イメージ	137
4 目標と目標値	138
VIII 目標達成のための施策体系及び事業	140
1 施策・事業	140
2 各施策と事業内容	142
IX 計画の推進体制と評価・検証	160
1 推進体制と役割	160
2 評価・検証	161

I 地域公共交通計画について

1 計画策定の趣旨

自家用自動車への依存の高まりや人口減少・少子化の進展等によって、公共交通利用者の減少傾向が進む中、地域公共交通を取り巻く環境は年々厳しさを増している。加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、「新しい生活様式」を踏まえたライフスタイルの変化へ柔軟に対応していくことが求められており、さらに利便性の高い公共交通を目指し、誰もが利用しやすい持続可能な公共交通体系を構築することが喫緊の課題となっている。

このような中、市の最上位計画である第2次砺波市総合計画後期計画やその他の関連計画等と整合を図りながら、将来にわたって持続可能なまちづくりを進めるため、地域の公共交通計画を策定することが求められる。

さらに、富山県西部を縦断するJR城端線・氷見線の沿線4市で構成する城端・氷見線活性化推進協議会では「城端線・氷見線沿線地域公共交通計画」に基づく取組を進めているとことであり、近隣自治体との連携による広域にわたる交通圏を見据えた施策の展開が求められている。

そこで、本市の地理的条件等の実情や課題を踏まえるとともに、新型コロナウイルス感染症の影響下における社会変化にも柔軟に対応しながら、市の魅力向上や持続可能な都市機能の実現を目指して、地域公共交通ネットワークの構築に向けた取組の方向性や、これに基づく施策、事業を定めた、地域公共交通のマスタープランとなる「砺波市地域公共交通計画」を策定する。

2 計画の概要

(1) 計画の区域

計画の区域は、砺波市全域を対象とする。

(2) 計画の位置づけ

本計画は、上位計画に位置付けられる「第2次砺波市総合計画」をはじめ、「砺波市都市計画マスタープラン」などの関連計画、「城端線・氷見線沿線地域公共交通計画」等の関連計画、国の「交通政策基本計画」や県の「富山県地域交通ビジョン」との整合を図り、策定する。

(3) 計画の対象

本計画は、本市の総合的な地域公共交通ネットワークの構築を目指すもので、JR城端線、高速バス、路線バス、市営バス、デマンド型交通「チョイソコとなみ※（令和6年10月から本格運行開始予定）」、タクシー等を地域公共交通として位置づけ、包括的に検討を行う。

※デマンド型交通「チョイソコとなみ」は、令和4年10月から令和6年9月までは実証運行。デマンドタクシー「愛のりくん」は平成29年10月から令和4年9月まで運行していた。

(4) 計画の期間

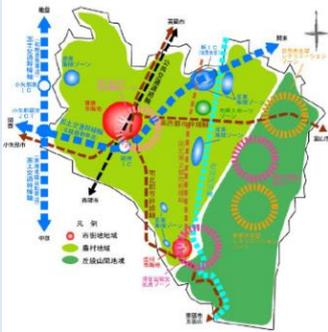
本計画の期間は、令和4年度（2022年度）から令和8年度（2026年度）までの5年間とする。

II 上位・関連計画の整理

1 第2次砺波市総合計画後期計画（総合戦略）

■計画期間	令和4年度（2022年度）～令和8年度（2026年度）の5年間
■将来像	～庄川と散居が織りなす花と緑のまち～ もっと元気 ほっと安心 ずっと幸せ “やっぱり砺波”
■基本方針	1 ともに輝き支えあう人づくり 2 なごやかな暮らしを育む安心づくり 3 みらいに活力をつなげるまちづくり 共通 協働と持続可能な自治体経営
■公共交通の位置づけ	3 みらいに活力をつなげるまちづくり 10 生活基盤の充実 25 地域交通ネットワークの充実・強化

2 砺波市都市計画マスタープラン

<p>■計画期間</p>	<p>平成 21 年度（2009 年度）～令和 10 年度（2028 年度）の 20 年間</p>												
<p>■まちづくりの将来像</p>	<p>庄川と散居に広がる 健康フラワー都市</p>												
<p>■基本方針</p>	<p>土地利用：ゆとりある生活が送れる快適で魅力的な都市づくり 都市施設：都市の魅力を高め活発に交流するまちづくり 都市景観：砺波市らしい地域固有風土を継承する美しい景観づくり 都市環境：水と緑に恵まれた安全で安心して暮らせる都市環境づくり 市民協働：市民と行政が協働して進めるまちづくり</p>												
<p>■将来都市構造</p> 	<p>市街地地域：都市機能が集積し、市街地住環境が整備されるエリアとして位置付けます 農村地域：農業振興地域として農地の保全や集落環境の整備を図り、無秩序な開発を極力抑制していきます 丘陵山間地域：既存の集落地の居住環境を維持するとともに、様々な機能を有する森林を保全・活用していきます</p>												
<p>■都市整備の方針（交通に関する方針）</p>	<p>2 交通体系の整備方針 ①東海北陸自動車道の全線四車線化及び能越自動車道の早期完成 ②北陸自動車道新 IC の早期実現 ③国道 359 号砺波東バイパスの早期整備 ④長期未着手の都市計画道路の見直し ⑤北陸新幹線の早期完成 ⑥北陸新幹線への連絡など JR 城端線の利便性向上 ⑦散居村にふさわしい交通の導入</p>												
<p>■地域別構想における公共交通についての位置づけ</p>	<table border="1" data-bbox="608 1279 1366 1675"> <thead> <tr> <th>地域・拠点</th> <th>公共交通に関する地域づくりの主な方針</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出町</td> <td>J R 砺波駅を公共交通結節点とし、周辺都市や農村部との連絡の強化</td> </tr> <tr> <td>北部地域・東部地域・南部地域</td> <td>地域に適した公共交通システムを調査・研究</td> </tr> <tr> <td>庄東地域</td> <td>市街地や集落を連絡する公共交通の整備</td> </tr> <tr> <td>庄川地域</td> <td>バス路線の充実や地域に適応した公共交通の検討</td> </tr> <tr> <td>J R 油田駅・J R 東野尻駅周辺</td> <td>駐車場などの整備を検討</td> </tr> </tbody> </table>	地域・拠点	公共交通に関する地域づくりの主な方針	出町	J R 砺波駅を公共交通結節点とし、周辺都市や農村部との連絡の強化	北部地域・東部地域・南部地域	地域に適した公共交通システムを調査・研究	庄東地域	市街地や集落を連絡する公共交通の整備	庄川地域	バス路線の充実や地域に適応した公共交通の検討	J R 油田駅・J R 東野尻駅周辺	駐車場などの整備を検討
地域・拠点	公共交通に関する地域づくりの主な方針												
出町	J R 砺波駅を公共交通結節点とし、周辺都市や農村部との連絡の強化												
北部地域・東部地域・南部地域	地域に適した公共交通システムを調査・研究												
庄東地域	市街地や集落を連絡する公共交通の整備												
庄川地域	バス路線の充実や地域に適応した公共交通の検討												
J R 油田駅・J R 東野尻駅周辺	駐車場などの整備を検討												

3 城端線・氷見線沿線地域公共交通計画

■計画期間	令和4年度（2022年度）～令和8年度（2026年度）の5年間
■計画の基本方針及び目標	地域に利用され続ける交通ネットワークの形成 ～城端線・氷見線沿線地域の自立的な発展を目指して～
■基本方針	【基本方針1】日常生活の足として利用される利便性の高い公共交通の実現 ～生活利用の視点から～ 【基本方針2】沿線地域の発展に繋がる交通ネットワーク網の形成 ～広域交流の視点から～ 【基本方針3】人口減少社会を見据えた、 公共交通を中心としたライフスタイルの定着 ～将来のまちづくりを見据えて～
■計画の目標	【目標1】地域の暮らしを支え利便性の高い公共交通網の形成 【目標2】広域交流を促進し地域の発展につながる公共交通網の形成 【目標3】まちづくりと連動した持続可能な公共交通網の定着

Ⅲ 地域特性

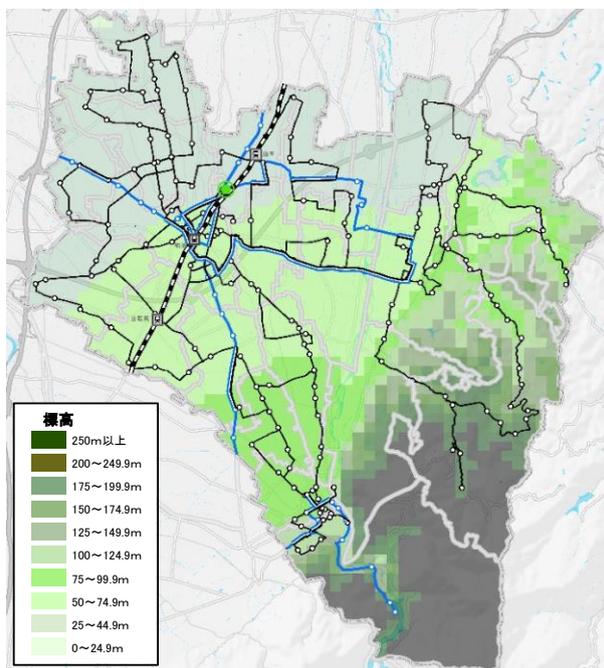
1 地勢・気象・土地利用

(1) 標高・気象

市内の北西部に平野が広がり、南東部に丘陵地・山地がみられる。

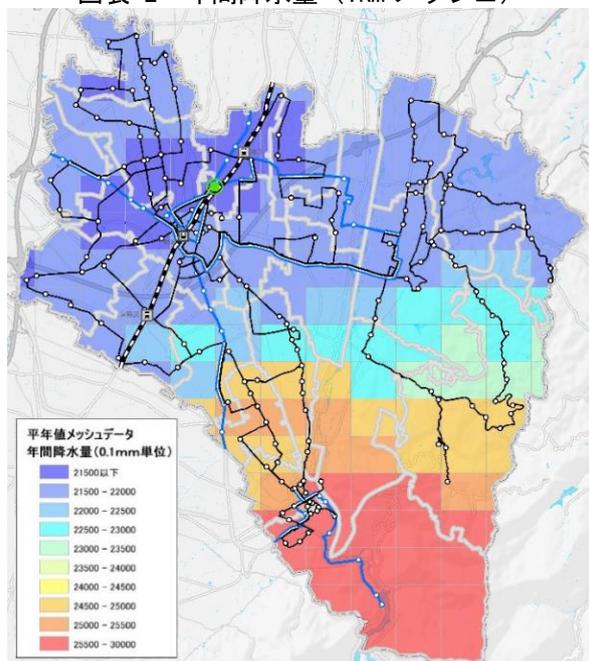
市内の年間降水量を比較すると南部の丘陵地・山地は降水量が多く、北部は降水量が少ない。

図表 1 標高 (250mメッシュ)



※出典：国土数値情報 (平成 23 年)

図表 2 年間降水量 (1kmメッシュ)



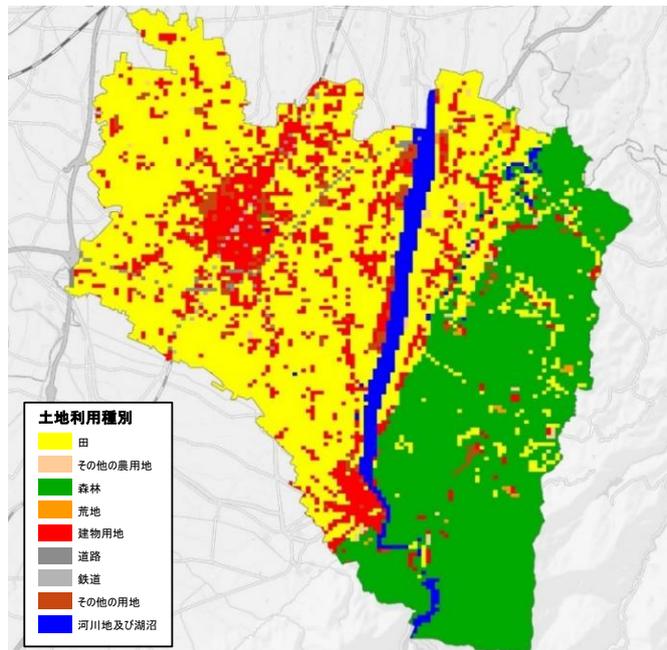
※出典：国土数値情報 (平成 24 年)

(2) 土地利用

平野部はJR城端線沿線の出町地区や油田地区、旧庄川町の中心部であるの東山見地区や青島地区に建物が多く、その周辺に広がる田園地域にも集落が分布している。庄川右岸地域に森林が多く分布している。

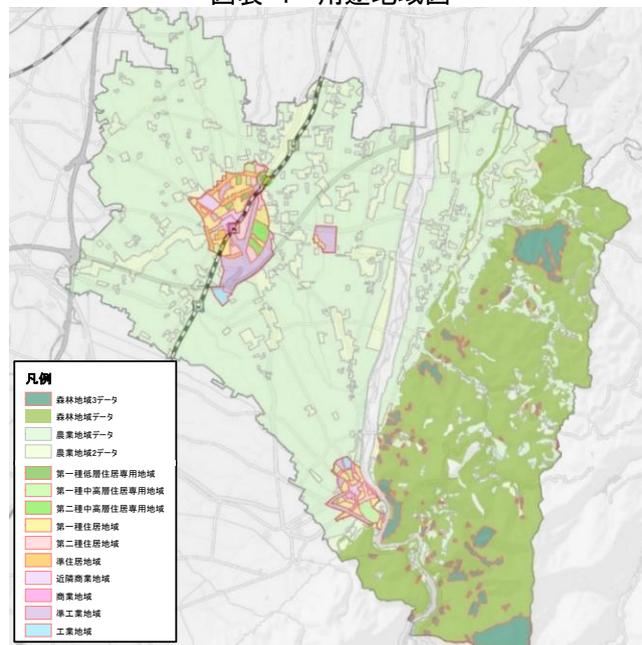
都市計画区域内は、出町地区及び東山見地区、青島地区に用途地域が指定されている。出町地区は主に商業地域や準工業地域に指定されており、東山見地区及び青島地区は主に住居地区に指定されている。

図表 3 土地利用状況 (250m メッシュ)



※出典：国土数値情報（平成 28 年）

図表 4 用途地域図



※出典：国土数値情報（平成 28 年）

2 人口

(1) 少子高齢化の現況

砺波市の人口は昭和 55 年以降増加しており、平成 17 年に 49,429 人となるが、その後緩やかに減少に転じ、令和 2 年には 48,154 人となっている。

年齢 3 区分人口をみると、年少人口（15 歳未満）及び生産年齢人口（15～64 歳）が年々減少傾向にある一方で、高齢人口（65 歳以上）は増加しており、少子高齢化が進んでいる。

高齢化率（65 歳以上の人口に占める割合）については、昭和 55 年には 13.1%であったが、令和 2 年には 30.3%となっており、40 年間で 2 倍以上に増加している。

図表 5 砺波市の総人口・年齢 3 区分人口推移



※年齢 3 区分合計値が総人口（年齢不詳を含む）とならない場合がある

※出典：各年国勢調査

図表 6 砺波市の年齢 3 区分人口比推移



※3 区分割合の合計値が 100%とならない場合がある

※出典：各年国勢調査

砺波市人口ビジョン進捗分析及び検証結果報告書における砺波市将来目標人口は、令和 42 年（2060 年）に 40,005 人であり、平成 27 年の国勢調査に比べ、約 9,000 人減少することが見込まれる。

年齢 3 区分人口をみると、令和 42 年に年少人口（15 歳未満）は 5,355 人（平成 27 年比 20.5% 減）、生産年齢人口（15～64 歳）は 19,841 人（平成 27 年 30.0% 減）、高齢人口（65 歳以上）は 14,809 人（平成 27 年比 6.4% 増）と見込まれており、高齢化率（65 歳以上の人口に占める割合）は令和 42 年に 37.0%（平成 27 年比 8.6 ポイント増）と見込まれる。今後、さらなる少子高齢化が進むと推計されている。

図表 7 砺波市将来目標人口推計



※年齢 3 区分合計値が総人口とならない場合がある

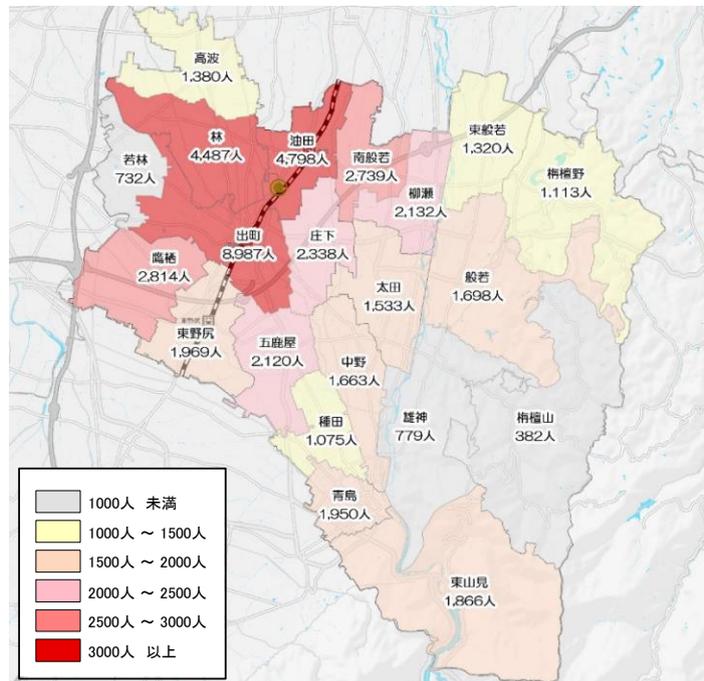
※出典：人口ビジョン

(2) 地区別人口

地区別人口は、市街地の出町地区が 8,987 人で最も多く、次いで油田地区が 4,798 人、林地区が 4,487 人となっている。一方、山間部の梅檀山地区 (382 人) や雄神地区 (779 人)、平野部では若林地区 (732 人) の人口が少なくなっている。

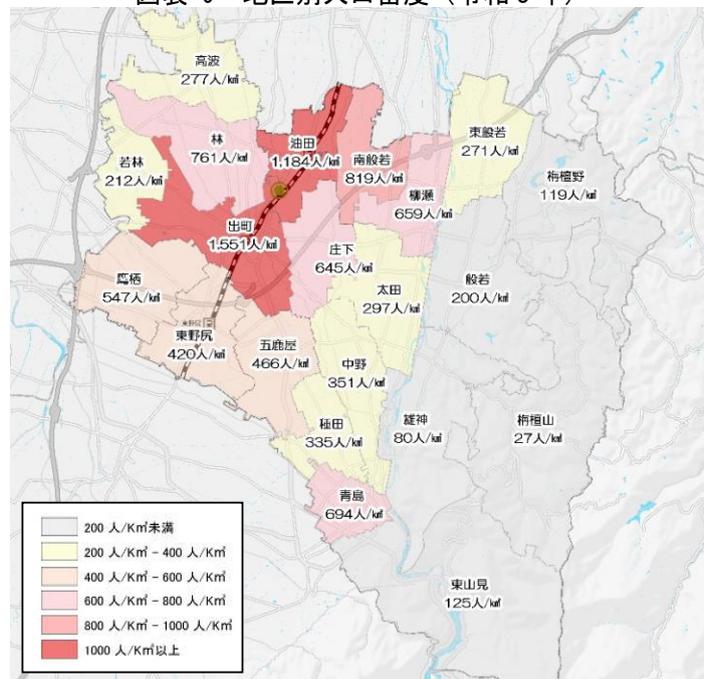
地区別人口密度は市街地の人口密度が高く、庄川右岸地域の人口密度が低くなっている。

図表 8 地区別人口 (令和 3 年)



※出典：砺波市住民基本台帳人口 (令和3年3月末現在)

図表 9 地区別人口密度 (令和 3 年)

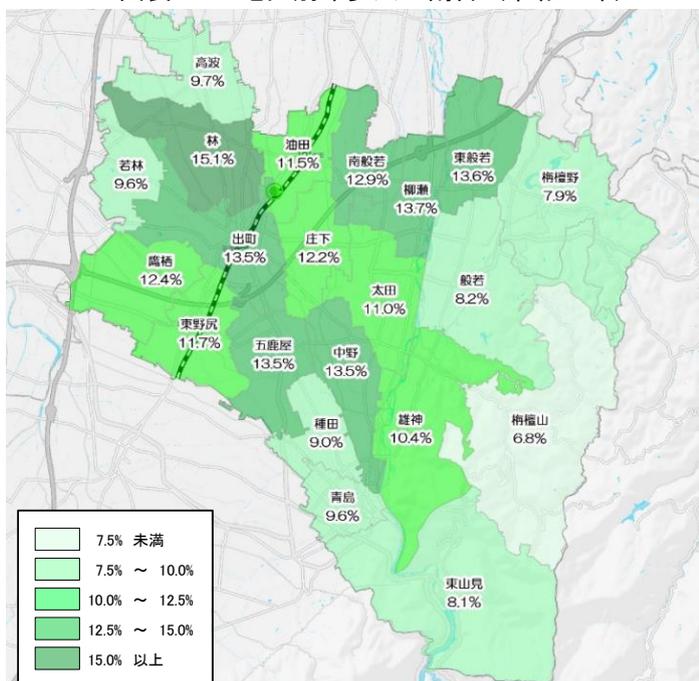


※出典：令和 2 年度版「統計となみ」 (令和 3 年 1 月 1 日現在)

地区別年少人口割合は、林地区（15.1%）、柳瀬地区（13.7%）、東般若地区（13.6%）などで割合が高く、梅檀山地区（6.8%）、若林地区（9.6%）、高波地区（9.7%）などで割合が低い。

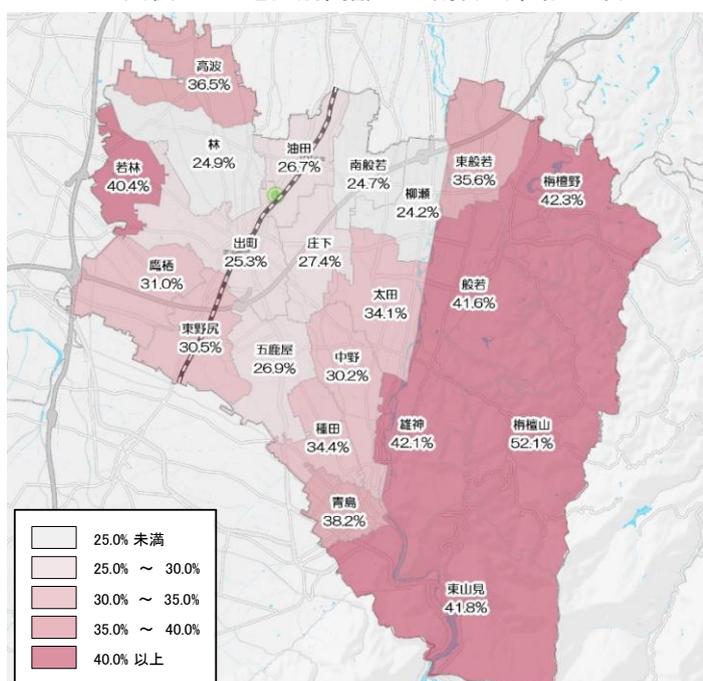
地区別高齢人口割合は、梅檀野地区（42.3%）、雄神地区（42.1%）などで割合が高く、柳瀬地区（24.2%）、南般若地区（24.7%）、林地区（24.9%）などで割合が低い。

図表 10 地区別年少人口割合（令和3年）



※出典：砺波市住民基本台帳人口（令和3年3月末現在）

図表 11 地区別高齢人口割合（令和3年）



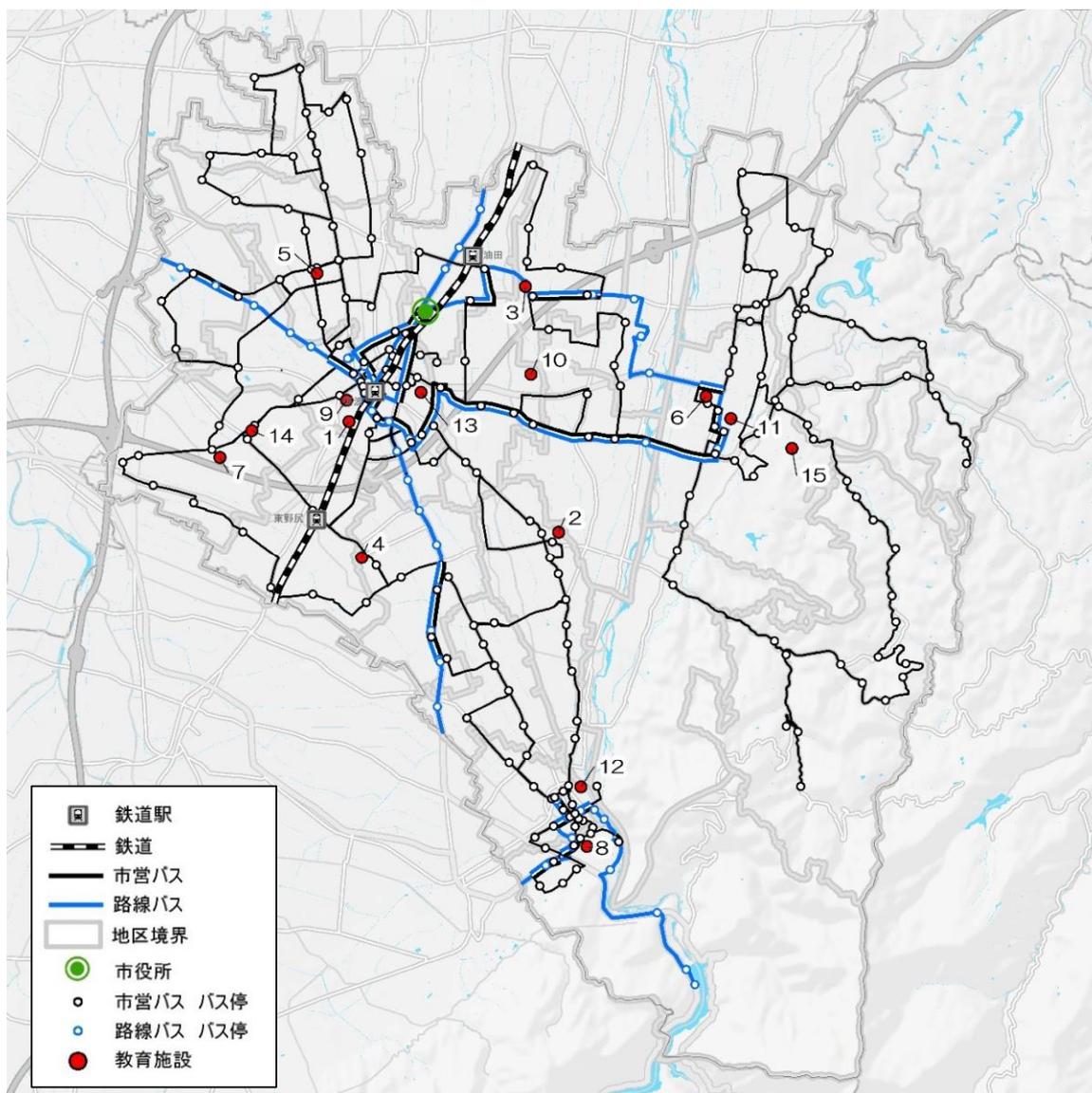
※出典：砺波市住民基本台帳人口（令和3年3月末現在）

3 施設分布

(1) 教育施設

市内の教育施設は、小学校が8校、中学校が4校、高等学校が2校、福祉型障害児入所施設が1施設あり、概ね公共交通沿線に立地している。

図表 12 教育施設の分布



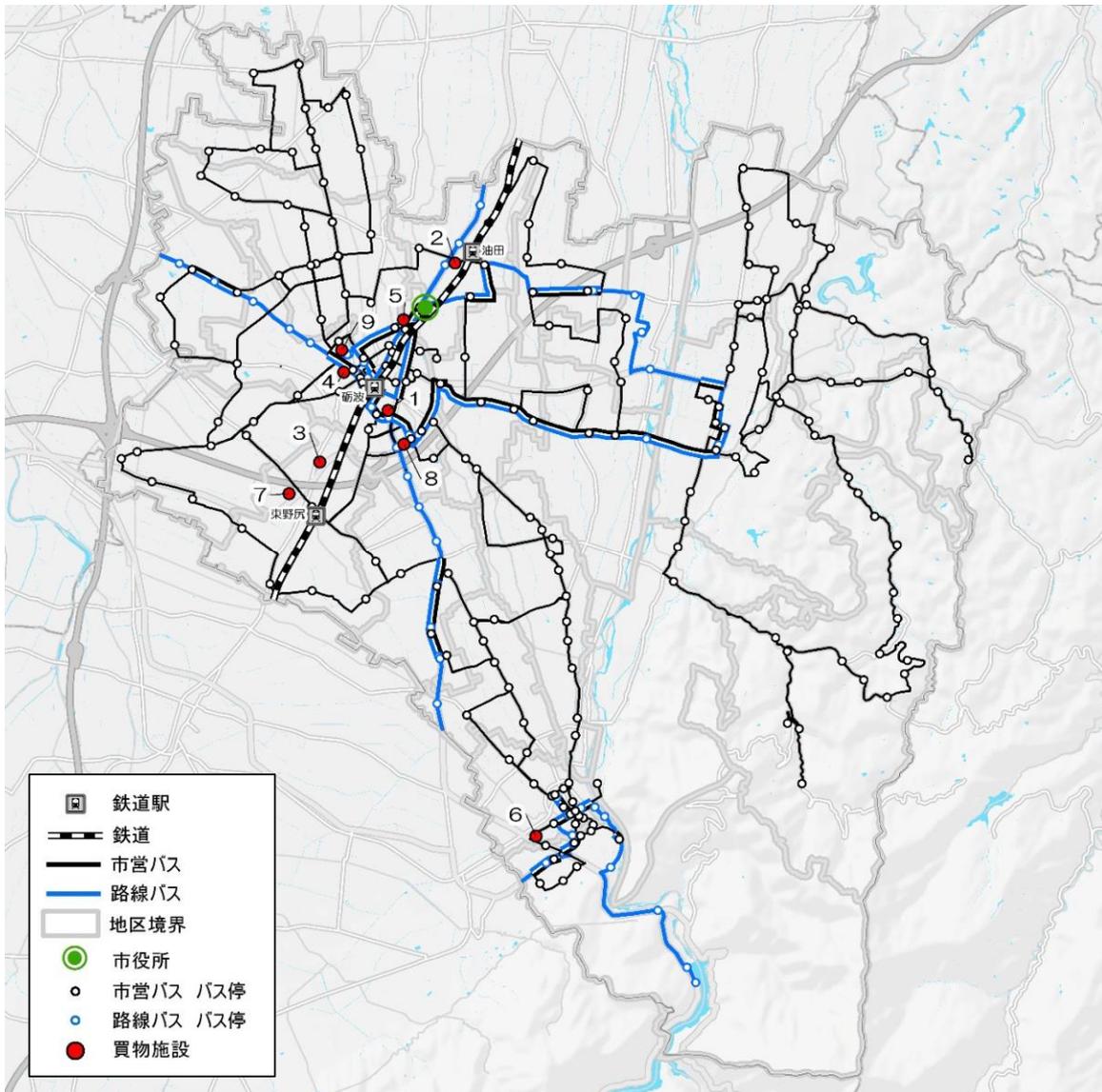
図表 13 教育施設一覧

No	施設名	所在地
1	市立出町小学校	砺波市深江 1-238
2	市立庄南小学校	砺波市中野 1216
3	市立砺波東部小学校	砺波市千保 250
4	市立砺波南部小学校	砺波市鹿島 161
5	市立砺波北部小学校	砺波市林 1104
6	市立庄東小学校	砺波市頼成 566
7	市立鷹栖小学校	砺波市鷹栖 490
8	市立庄川小学校	砺波市庄川町金屋 1748
9	市立出町中学校	砺波市表町 18-29
10	市立庄西中学校	砺波市矢木 525
11	市立般若中学校	砺波市徳万 100
12	市立庄川中学校	砺波市庄川町青島 3938
13	県立砺波高等学校	砺波市東幸町 3-36
14	県立砺波工業高等学校	砺波市鷹栖 285-1
15	県立砺波学園	砺波市福山 1164

(2) 買物施設

市内の買物施設は、大型食品スーパーが9店舗あり、市街地を中心に多く立地している。

図表 14 買物施設の分布



図表 15 買物施設一覧

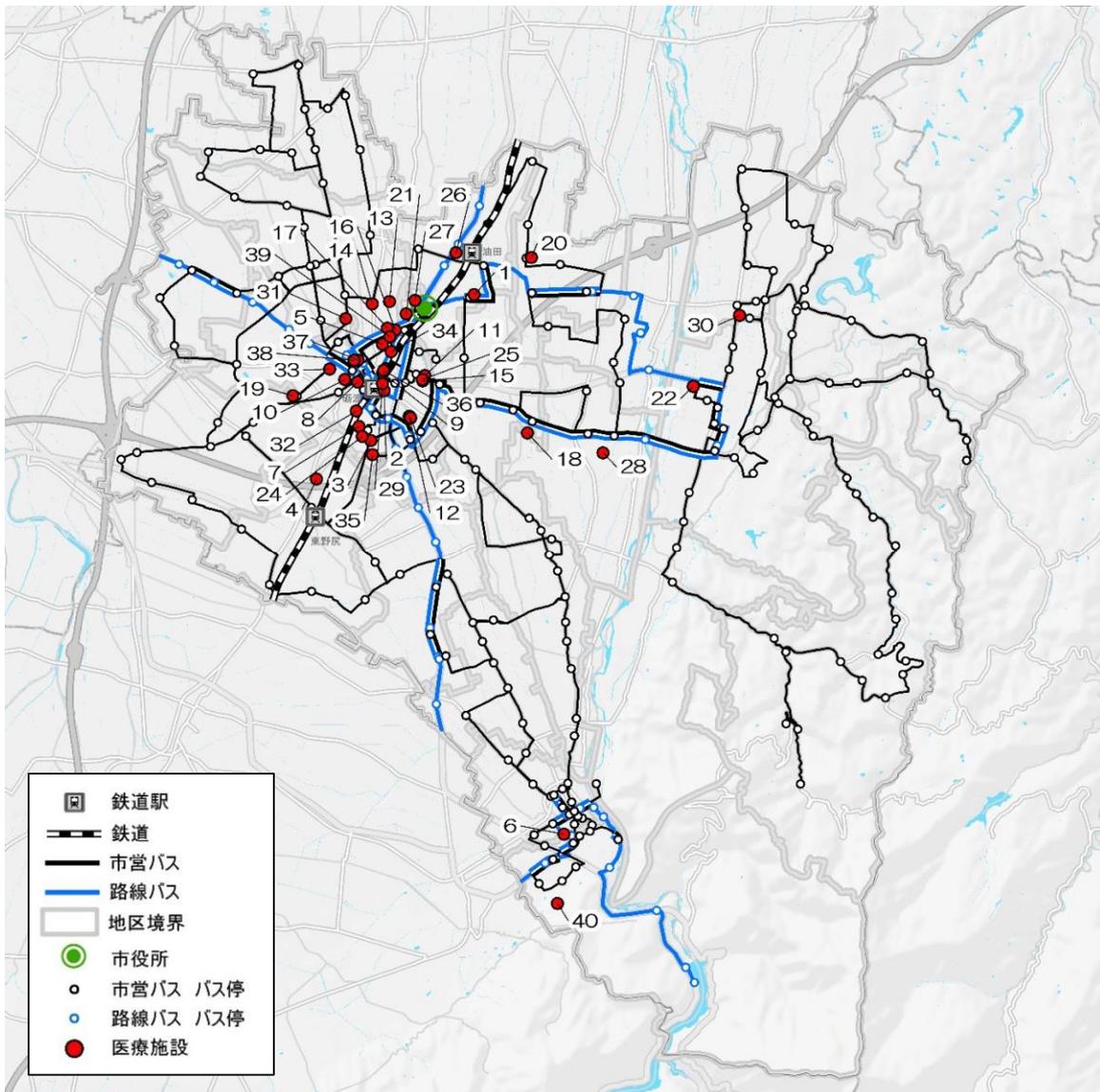
(令和3年10月現在)

No	施設名	所在地
1	アルビスとなみ店	砺波市三島町 11-27
2	大阪屋ショップ砺波店	砺波市三郎丸 303
3	サンヨー砺波店	砺波市苗加 388
4	サンキュー新富店	砺波市新富町 5-55
5	ヴァローレ砺波店	砺波市栄町 3-4
6	ヴァローレ庄川店	砺波市庄川町示野 121
7	スーパーセンターシマヤ砺波店	砺波市苗加 664-2
8	MEGAドン・キホーテUNY砺波店	砺波市太郎丸 3-69
9	イオンモールとなみ	砺波市中神 1-174

(3) 医療施設

市内の医療施設は個人病院が 36 施設あり（令和 3 年 10 月現在）、出町地区を中心に立地している。また、地域中核病院として市立砺波総合病院及び休日・夜間急患センターが市街地の中心に位置しており、介護老人保健施設が旧砺波市と旧庄川町にそれぞれ立地している。

図表 16 医療施設の分布



※出典：砺波市医師会ホームページ（令和3年10月現在）

図表 17 医療施設一覧

(令和3年10月現在)

No	分類	施設名	所在地	診療科目
1	個人病院	あおい病院	砺波市堀内 18-1	内・リハ
2		あみたに医院	砺波市山王町 4-6	内・循
3		いなむら内科	砺波市豊町 2-4-26	内・消
4		井上皮フ科医院	砺波市苗加 477-10	皮
5		大沢内科クリニック	砺波市平和町 146	内
6		おおた内科クリニック	砺波市庄川町青島 701-1	内・消・循
7		力耕会 金井医院	砺波市深江 1-210	内・消・小
8		かねきホームクリニック	砺波市本町 7-11	内・外・消・肛
9		河合医院	砺波市中央町 1-2	耳・気
10		桐沢医院	砺波市本町 13-7	眼
11		けやきひふ科	砺波市となみ町 11-11	皮
12		さかした医院	砺波市太郎丸 1-8-6	内・神内・耳・気
13		佐藤内科クリニック	砺波市杉木 3-215	内・循・腎内
14		さわだクリニック	砺波市杉木 2-121	泌・内
15		住田小児科医院	砺波市となみ町 13-16	小
16		高橋外科医院	砺波市寿町 2-40	外・整・消・内
17		津田産婦人科医院	砺波市杉木 4-69	産婦
18		砺波サナトリウム福井病院	砺波市太田 570	精
19		砺波サンシャイン病院	砺波市鷹栖 575	内・外・整・脳・リハ
20		砺波誠友病院	砺波市大窪 17-1	内・消・リハ
21		となみの心療クリニック	砺波市栄町 125	心内・精・高齢心内
22		となみ三輪病院	砺波市頼成 605	内・皮・リハ
23		とよだ眼科クリニック	砺波市太郎丸 1-8-2	眼
24		なす整形外科クリニック	砺波市豊町 1-14-18	整・リハ
25		ひがしでクリニック	砺波市となみ町 13-10	外・整・内・消
26		伏木医院	砺波市宮丸 568	産婦・内
27		藤井整形外科医院	砺波市栄町 613	整
28		ものがたり診療所	砺波市太田 1382	内・神内
29		ものがたり診療所 山王	砺波市山王町 2-12	内
30		ものがたり診療所 庄東	砺波市宮森 461	内
31		柳下小児科内科医院	砺波市中神 123	小・内・呼
32		柳澤医院	砺波市深江 1-174	内・消・胃・小
33		やました医院	砺波市永福町 5-11	外・内・呼・肛
34		山本内科医院	砺波市出町中央 6-14	内・小
35		ゆあさ眼科	砺波市大辻 619	眼
36		寿康堂 吉田医院	砺波市中央町 1-5	内
37	地域 中核病院	市立砺波総合病院	砺波市新富町 1-61	内・呼・消・循・小・精・神 内・外・整・形・脳・心外・ 肛・産婦・眼・耳・皮・泌・リ ハ・放・麻・歯・糖内・腎 高・血内・東洋・核
38	休日・夜間急患センター	砺波医療圏急患センター	砺波市新富町 1-61	内・小
39	介護老人 保健施設	介護老人保健施設あかり苑	砺波市寿町 575	
40		介護老人保健施設ケアポート庄川	砺波市庄川町金屋字石黒 38-1	

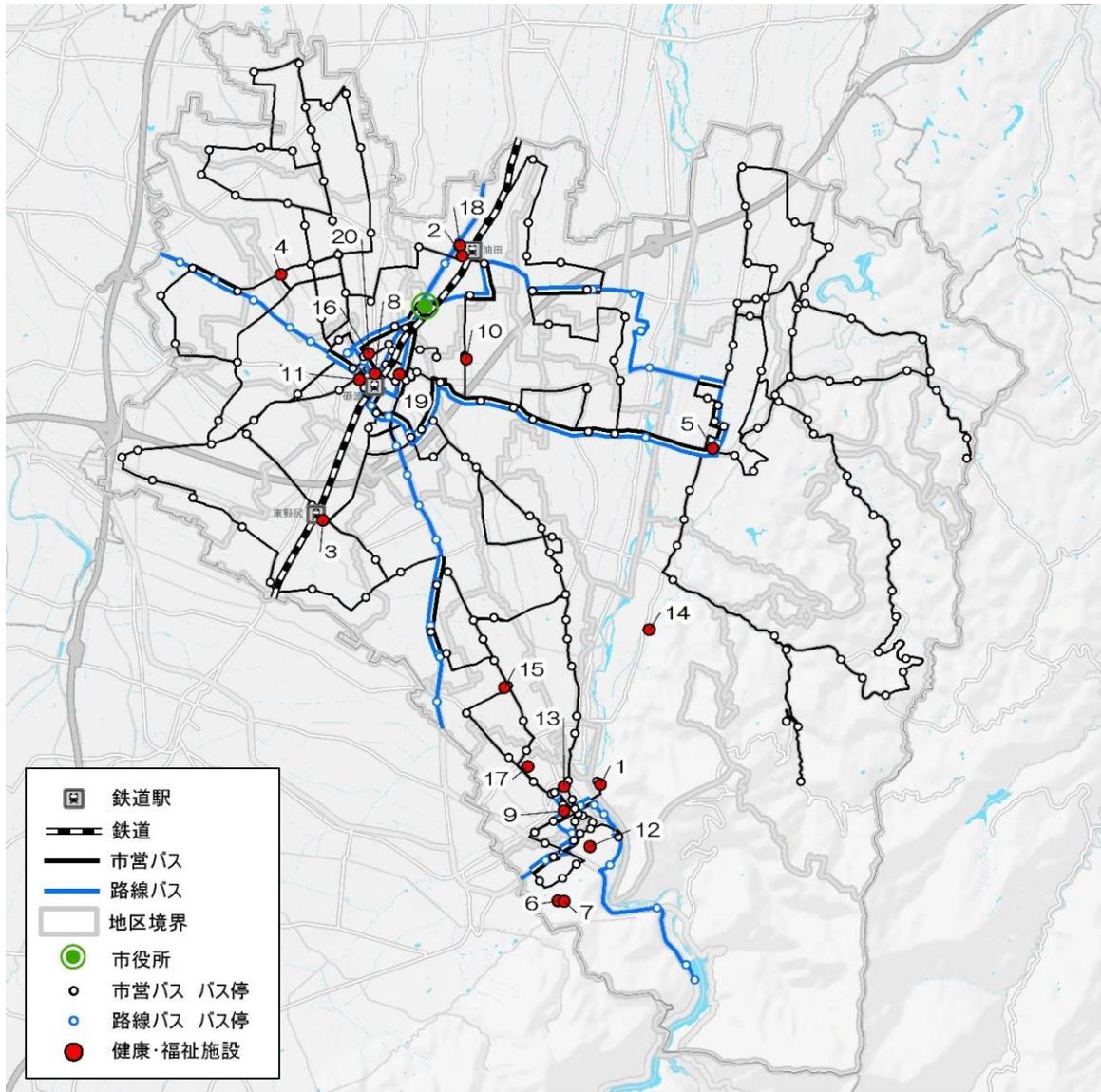
※出典：砺波市医師会ホームページ

※診療科目：内=内科、呼=呼吸器科、循=循環器科、消=消化器科、胃=胃腸科、腎内=腎臓内科、糖内=糖尿病・内分泌内科、腎高=腎高血圧内科、神内=神経内科、血内=血液内科、皮=皮膚科、小=小児科、精=精神科、外=外科、心外=心臓血管外科、気=気管食道科、泌=泌尿器科、肛=肛門外科、脳=脳神経外科、整=整形外科、形=形成外科、眼=眼科、耳=耳鼻咽喉科、産婦=産婦人科、リハ=リハビリテーション科、放=放射線科、核=核医学科、麻=麻酔科、東洋=東洋医学科、歯=歯科口腔外科

(4) 健康・福祉施設

市内の主な健康・福祉施設は、児童向けの児童センター・児童館が5施設、その他の健康・福祉施設が15施設立地している。

図表 18 健康・福祉施設の分布



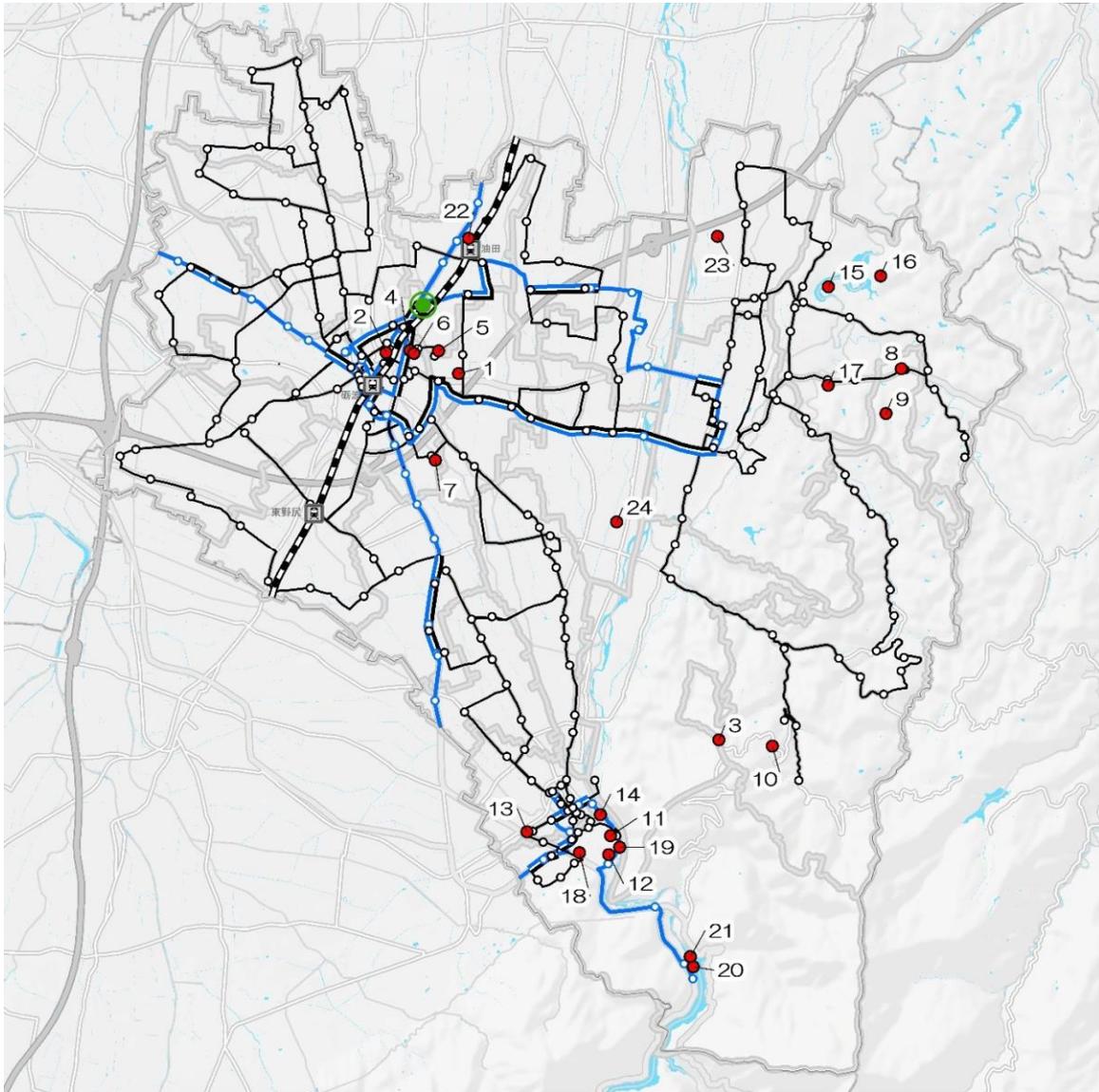
図表 19 健康・福祉施設一覧

No	施設名	所在地
1	砺波市健康福祉施設 ゆずの郷やまぶき	砺波市庄川町庄 5134
2	麦秋苑	砺波市三郎丸 183-2
3	苗加苑	砺波市苗加 824-1
4	北部苑	砺波市林 1202
5	庄東センター	砺波市安川 297
6	ケアポート庄川	砺波市庄川町金屋岩黒 38-1
7	砺波市生きがいセンター庄川高砂会館	砺波市庄川町金屋岩黒 35-1
8	出町生きがいセンター	砺波市表町 3-1
9	庄川健康プラザ	砺波市庄川町青島 401
10	シルバー人材センター	砺波市高道 217-2
11	出町児童センター	砺波市本町 7-5
12	東山見児童館	砺波市庄川町金屋 1378
13	青島児童館	砺波市庄川町青島 3374-2
14	雄神児童館	砺波市庄川町庄 3600-1
15	種田児童館	砺波市庄川町筏 47
16	ワークハウスとなみ野	砺波市中央町 10-5
17	福祉作業所庄川	砺波市庄川町青島 401
18	福祉作業所油田	砺波市宮丸 466-4
19	障害者サポートセンターきらり	砺波市幸町 1-7
20	地域活動支援センターとなみ野	砺波市出町中央 13-1

(5) 観光施設

市内の主な観光施設は 24 施設あり、出町地区や青島地区、東山見地区にある施設は、概ね公共交通沿線に立地しているが、梅檀山地区や梅檀野地区にある施設は公共交通から離れて立地する施設がある。

図表 20 観光施設の分布



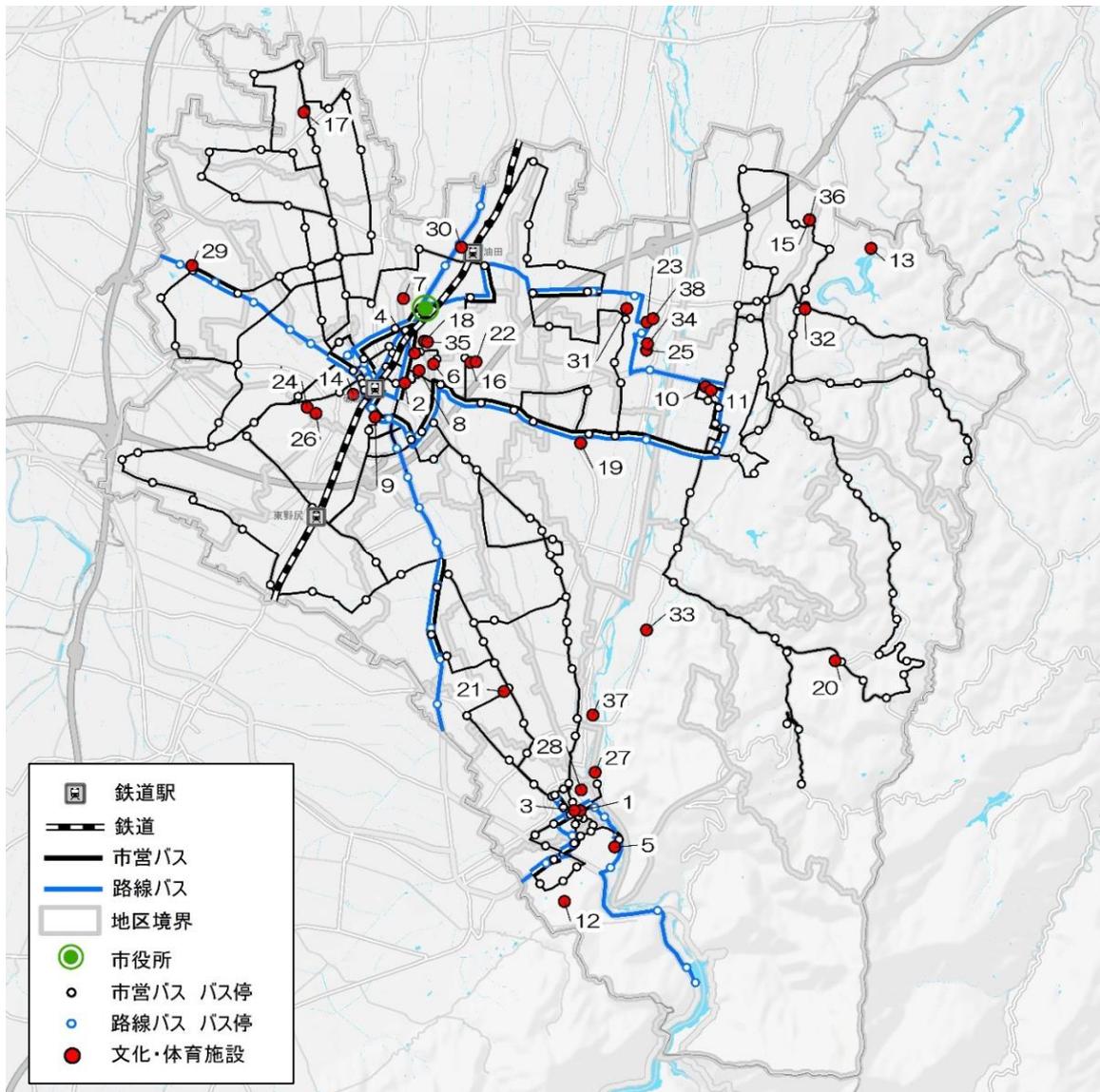
図表 21 観光施設一覧

No	施設名	所在地
1	富山県花総合センター (エレガガーデン)	砺波市高道 46-3
2	出町子供歌舞伎曳山会館	砺波市出町中央 5-4
3	散居村展望台/展望広場	砺波市五谷 160
4	道の駅砺波	砺波市宮沢町 3-9
5	チューリップ四季彩館	砺波市中村 100-1
6	砺波チューリップ公園	砺波市花園町 1-32
7	となみ散居村ミュージアム	砺波市太郎丸 80
8	もりもりハウス	砺波市頼成 175
9	県民公園頼成の森	砺波市頼成 156
10	となみ夢の平スキー場(夢の平コスモス荘)	砺波市五谷字源谷 22
11	庄川水記念公園(庄川特産館)	砺波市庄川町金屋 1550
12	庄川ウッドプラザ	砺波市庄川町金屋 1058
13	道の駅庄川	砺波市庄川町示野 437
14	庄川温泉郷	砺波市庄川町金屋 3531-1
15	上和田緑地キャンプ場	砺波市上和田 70 番地先
16	増山城跡	砺波市増山
17	千光寺	砺波市芹谷 1111
18	庄川大仏	砺波市庄川町金屋 1870
19	鯉恋の宮	砺波市庄川町金屋 1058
20	庄川峡遊覧船	砺波市庄川町小牧 73-5
21	小牧ダム	砺波市庄川町小牧
22	若鶴酒造三郎丸蒸留所 (大正蔵、令和蔵)	砺波市三郎丸 208
23	北陸コカ・コーラ砺波工場	砺波市東保 1202-1
24	御菓蔵	砺波市太田 1891-5

(6) 文化・体育施設

市内の主な文化・体育施設は 38 施設あり、文化施設が 13 施設、体育施設が 25 施設立地している。

図表 22 文化・体育施設の分布



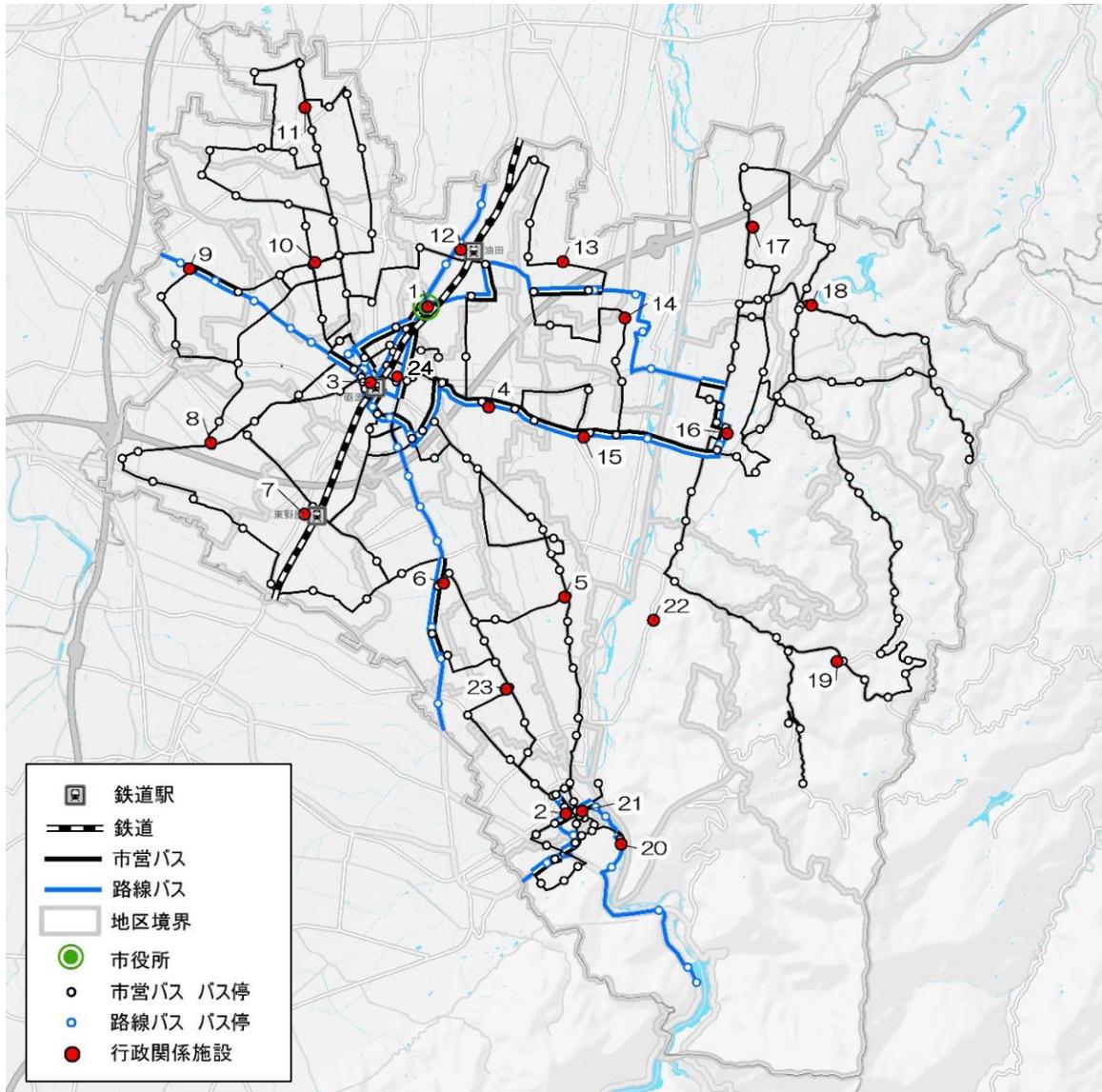
図表 23 文化・体育施設一覧

No		施設名	所在地
1	文化施設	庄川生涯学習センター	砺波市庄川町青島 3607
2	文化施設	砺波図書館	砺波市幸町 4-1
3	文化施設	庄川図書館	砺波市庄川町青島 3607
4	文化施設	砺波市文化会館	砺波市花園町 1-32
5	文化施設	松村外次郎記念庄川美術館・庄川水資料館	砺波市庄川町金屋 1066
6	文化施設	砺波市美術館	砺波市高道 145-1
7	文化施設	砺波まなび交流館	砺波市栄町 717
8	文化施設	砺波郷土資料館	砺波市花園町 1-78
9	文化施設	かいによ苑	砺波市豊町 1-2-10
10	文化施設	砺波民具展示室	砺波市頼成 566
11	文化施設	砺波市埋蔵文化財センター	砺波市頼成 566
12	文化施設	庄川高砂会館	砺波市庄川町金屋 35-1
13	文化施設	増山陣屋	砺波市増山 1491
14	体育施設	砺波体育センター	砺波市表町 18-6
15	体育施設	B&G 海洋センター	砺波市東保 20-1
16	体育施設	高道体育館	砺波市高道 217-1
17	体育施設	高波体育館	砺波市高波 842-2
18	体育施設	中村体育施設	砺波市中村 200-1
19	体育施設	太田体育館	砺波市太田 983
20	体育施設	梅檀山体育館	砺波市井栗谷 6552
21	体育施設	庄川親雪体育館	砺波市庄川町五ヶ 435
22	体育施設	高道グラウンド	砺波市高道 219-1
23	体育施設	砺波総合運動公園	砺波市柳瀬 241
24	体育施設	鷹栖テニスコート	砺波市鷹栖 11-2
25	体育施設	砺波市温水プール	砺波市柳瀬 241
26	体育施設	砺波市陸上競技場	砺波市深江 815
27	体育施設	庄川パットゴルフ・パークゴルフ場	砺波市庄川町庄 711
28	体育施設	庄川体育センター	砺波市庄川町青島 3936
29	体育施設	若林体育館	砺波市狐島 208-1
30	体育施設	油田体育館	砺波市宮丸 466-4
31	体育施設	柳瀬体育館	砺波市柳瀬 10
32	体育施設	梅檀野体育館	砺波市福岡 312
33	体育施設	雄神体育館	砺波市庄川町庄 3600-1
34	体育施設	富山県西部体育センター	砺波市柳瀬 241
35	体育施設	中村グラウンド	砺波市中村 200-4
36	体育施設	砺波向山健民公園	砺波市東保向山 12-1
37	体育施設	弁財天スポーツ公園（弁財天野球場）	砺波市庄川町庄地先
38	体育施設	砺波市野球場（となみチューリップスタジアム）	砺波市柳瀬 241

(7) 行政関係施設

市内の行政関係施設は、市役所と支所がそれぞれ1施設あり、自治振興会館は21地区に各1施設あり、富山県総合庁舎が1施設ある。

図表 24 行政関係施設の分布



図表 25 行政関係施設一覧

No		施設名	所在地
1	市役所	砺波市役所	砺波市栄町 7-3
2	支所	砺波市役所 庄川支所	砺波市庄川町青島 401
3	自治振興会館	出町自治振興会	砺波市表町 5-9
4	自治振興会館	庄下自治振興会	砺波市矢木 24
5	自治振興会館	中野地区自治振興会	砺波市中野 239
6	自治振興会館	五鹿屋地区自治振興会	砺波市五郎丸 1119-1
7	自治振興会館	東野尻自治振興会	砺波市苗加 4232
8	自治振興会館	鷹栖自治振興会	砺波市鷹栖 1051
9	自治振興会館	若林地区自治振興会	砺波市狐島 186
10	自治振興会館	林地区自治振興会	砺波市小島 64
11	自治振興会館	高波自治振興会	砺波市高波 839-1
12	自治振興会館	油田自治振興会	砺波市三郎丸 96
13	自治振興会館	南般若地区自治振興会	砺波市秋元 636
14	自治振興会館	柳瀬地区自治振興会	砺波市柳瀬 573
15	自治振興会館	太田地区自治振興会	砺波市太田 1568
16	自治振興会館	般若自治振興会	砺波市徳万 56
17	自治振興会館	東般若自治振興会	砺波市東保 708
18	自治振興会館	梅檀野自治振興会	砺波市宮森新 159
19	自治振興会館	梅檀山自治振興会	砺波市井栗谷 6552
20	自治振興会館	東山見地区自治振興会	砺波市庄川町金屋 1092
21	自治振興会館	青島地区自治振興会	砺波市庄川町青島 3607
22	自治振興会館	雄神地区自治振興会	砺波市庄川町庄 393
23	自治振興会館	種田地区自治振興会	砺波市庄川町五ヶ 436-1
24	富山県総合庁舎	富山県砺波総合庁舎	砺波市幸町 1-7

4 日常移動状況

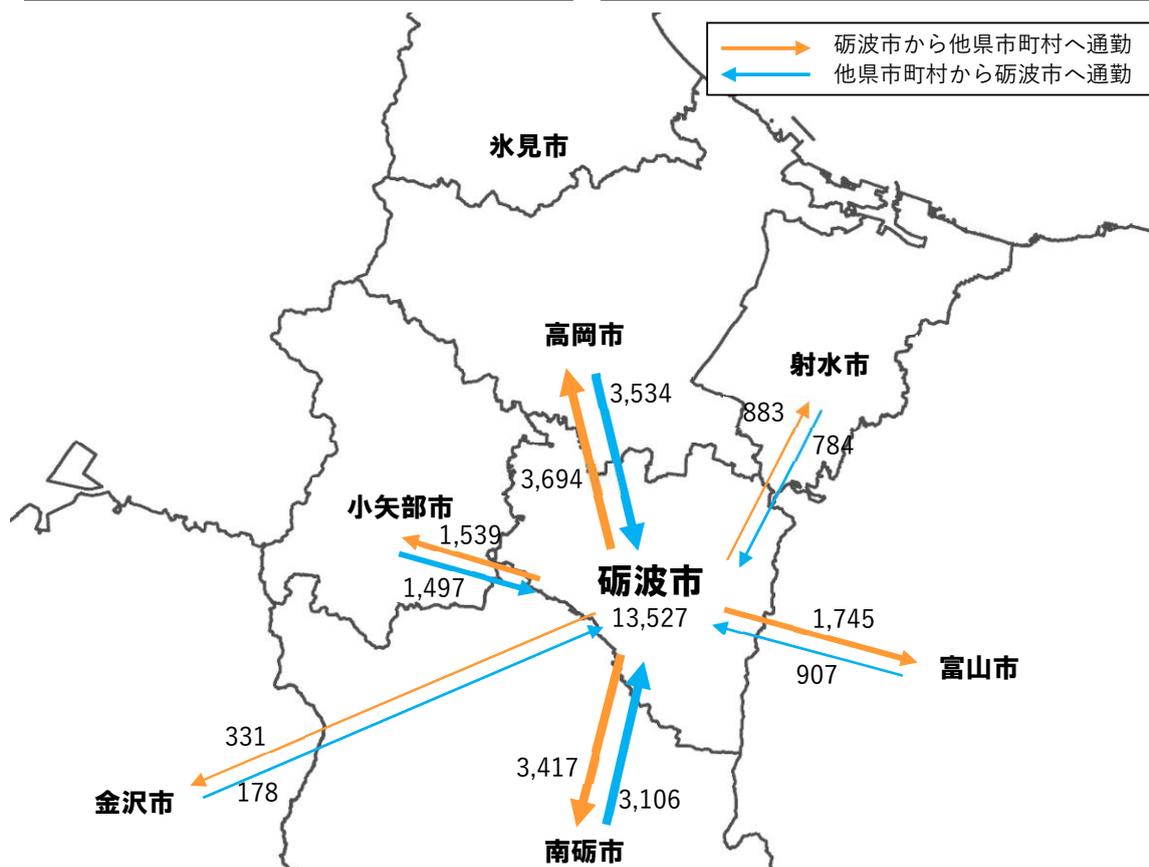
(1) 通勤移動実態

砺波市内に住む就業者のうち市内に通勤する人の割合は 52.6%であり、他市町村への通勤は高岡市 (14.4%) や南砺市 (13.3%)、富山市 (6.8%)、小矢部市 (6.0%) の順が多い。

一方で他市町村から市内への通勤者は高岡市 (14.6%) や南砺市 (12.8%)、小矢部市 (6.2%) の順で多くなっている。

図表 26 通勤における移動状況 (H27)

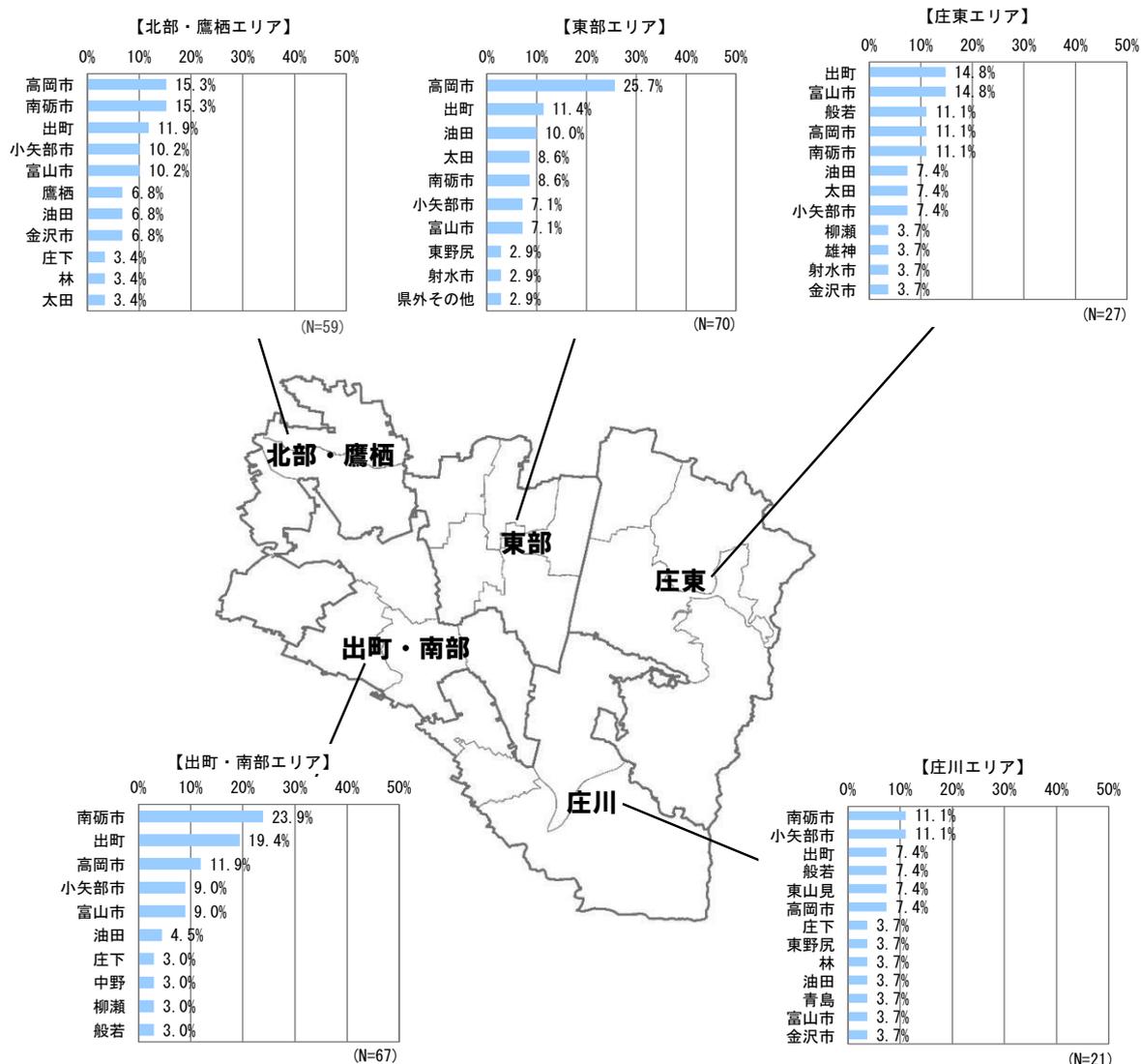
	市内就業者の通勤先 (人)	市内就業者の通勤先割合		市内への通勤者の居住地 (人)	市内への通勤者の居住地割合
砺波市	13,527	52.6%	砺波市	13,527	55.7%
高岡市	3,694	14.4%	高岡市	3,534	14.6%
南砺市	3,417	13.3%	南砺市	3,106	12.8%
富山市	1,745	6.8%	富山市	907	3.7%
小矢部市	1,539	6.0%	小矢部市	1,497	6.2%
射水市	883	3.4%	射水市	784	3.2%
金沢市	331	1.3%	金沢市	178	0.7%
その他	400	1.6%	その他	578	2.4%
不詳	176	0.7%	不詳	176	0.7%
砺波市に常住する就業者	25,712	—	砺波市に従業する人	24,287	—



※出典：令和2年度版「統計となみ」（平成27年国勢調査結果）

エリア別の通勤先をみると、隣接する自治体への通勤が上位であり、北部・鷹栖エリアと東部エリアは高岡市、庄東エリアは富山市、出町・南部エリアと庄川エリアは南砺市の占める割合が多い。また、市内の通勤先は各エリアに属する地区や近隣エリアに属する地区等が上位であるが、出町地区はどのエリアにおいても上位となっている。

図表 27 通勤移動実態



※出典：住民アンケート調査（令和3年7月）

注）本計画において地域別の移動の傾向を分析するにあたり、平成28年砺波市バス再編計画検討業務報告書における地域分類を踏襲して以下のとおり整理する。

出町・南部エリア	出町地区、中野地区、五鹿屋地区、東野尻地区
東部エリア	庄下地区、油田地区、南般若地区、柳瀬地区、太田地区
北部・鷹栖エリア	鷹栖地区、若林地区、林地区、高波地区
庄東エリア	般若地区、東般若地区、梅檀野地区、梅檀山地区
庄川エリア	東山見地区、青島地区、雄神地区、種田地区

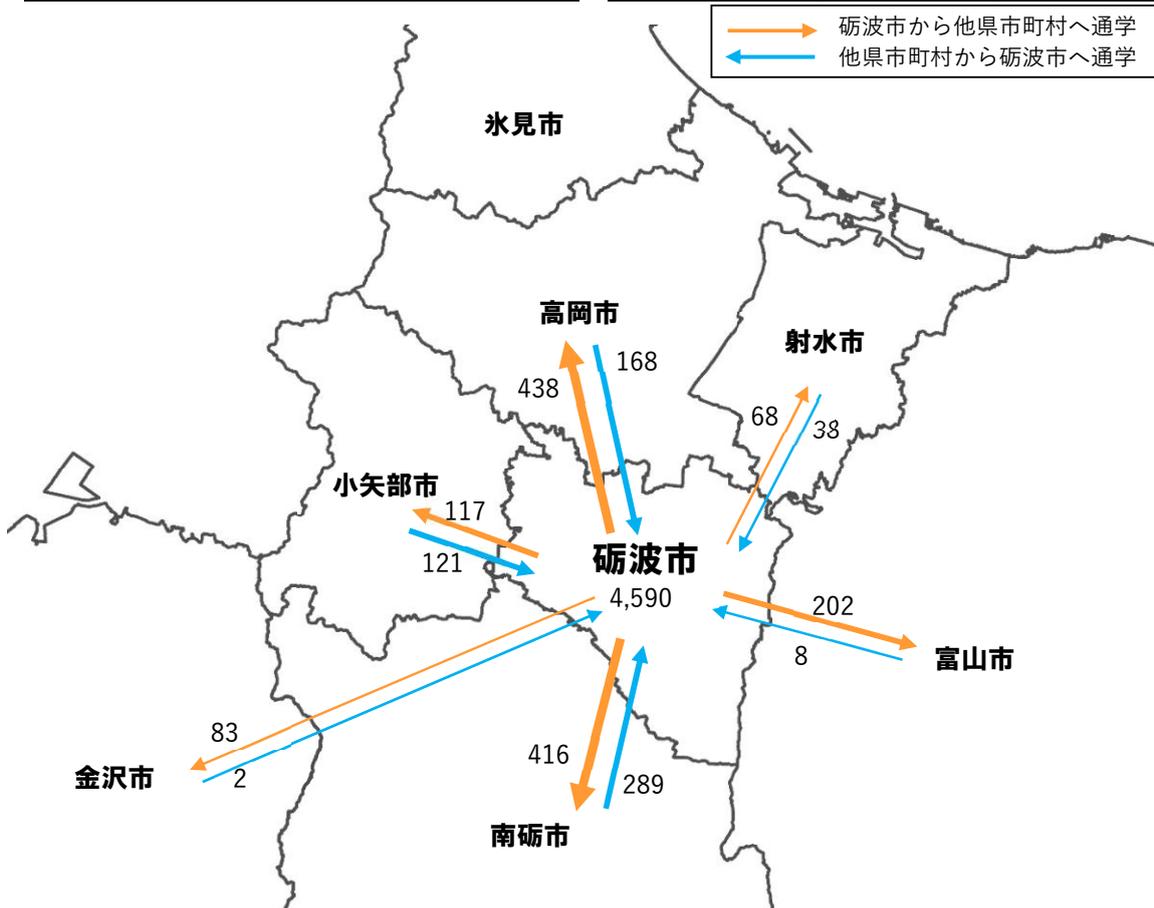
(2) 通学移動実態

砺波市内に住む通学者のうち市内に通学する人の割合は 74.8%であり、他市町村への通学は J R 城端線の沿線にある高岡市 (7.1%) や南砺市 (6.8%) のほか、富山市 (3.3%) への通学が多い。

一方で他市町村からの通学者は南砺市 (5.4%) や高岡市 (3.2%)、小矢部市 (2.3%) からの通学が多くなっている。

図表 28 通学における移動状況 (H27)

	市内通学者の通学先 (人)	市内通学者の通学先割合		市内への通学者の居住地 (人)	市内への通学者の居住地割合
砺波市	4,590	74.8%	砺波市	4,590	86.5%
高岡市	438	7.1%	高岡市	168	3.2%
南砺市	416	6.8%	南砺市	289	5.4%
富山市	202	3.3%	富山市	8	0.2%
小矢部市	117	1.9%	小矢部市	121	2.3%
射水市	68	1.1%	射水市	38	0.7%
金沢市	83	1.4%	金沢市	2	0.0%
その他	136	2.2%	その他	8	0.2%
不詳	84	1.4%	不詳	84	1.6%
砺波市に常住する通学者	6,134	—	砺波市に通学する人	5,308	—

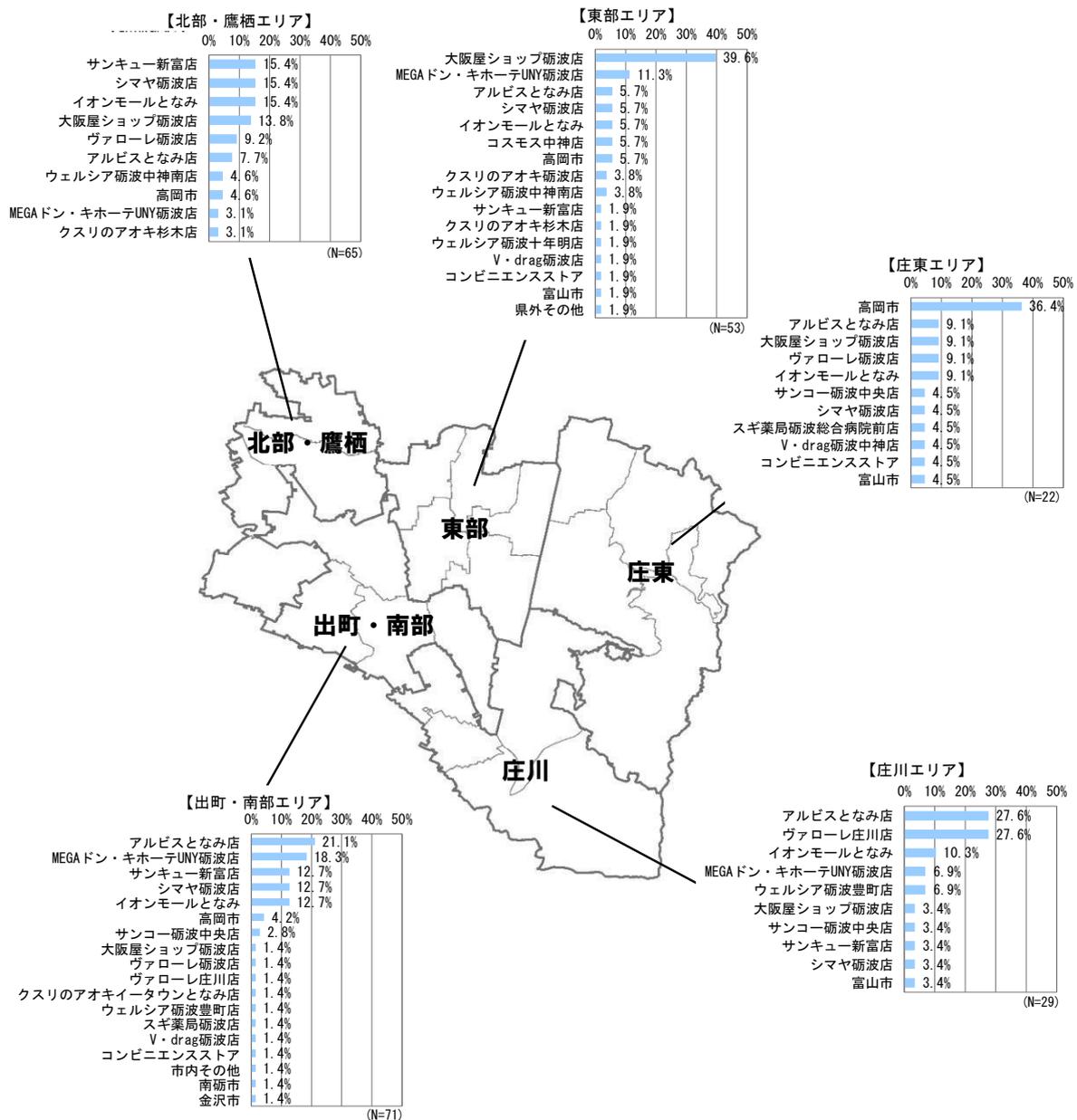


※出典：令和2年度版「統計となみ」（平成27年国勢調査結果）

(3) 買物移動実態

エリア別の買物先をみると、出町・南部エリアの買物先は「アルビスとなみ店」(21.1%)が最も多く、次いで「MEGA ドン・キホーテ UNY 砺波店」(18.3%)である。東部エリアの買物先は、「大阪屋ショッピング砺波店」(39.6%)が最も多く、次いで「MEGA ドン・キホーテ UNY 砺波店」(11.3%)である。北部・鷹栖エリアの買物先は「サンキュー新富店」(15.4%)と「シマヤ砺波店」(15.4%)である。北部・鷹栖エリアの買物先は「サンキュー新富店」(15.4%)と「シマヤ砺波店」(15.4%)が同率で最も多い。庄東エリアの買物先は、「高岡市」(36.4%)が最も多い。庄川エリアの買物先は、「アルビスとなみ店」(27.6%)と「ヴァロレー庄川店」(27.6%)が同率で最も多い。

図表 29 買物移動実態

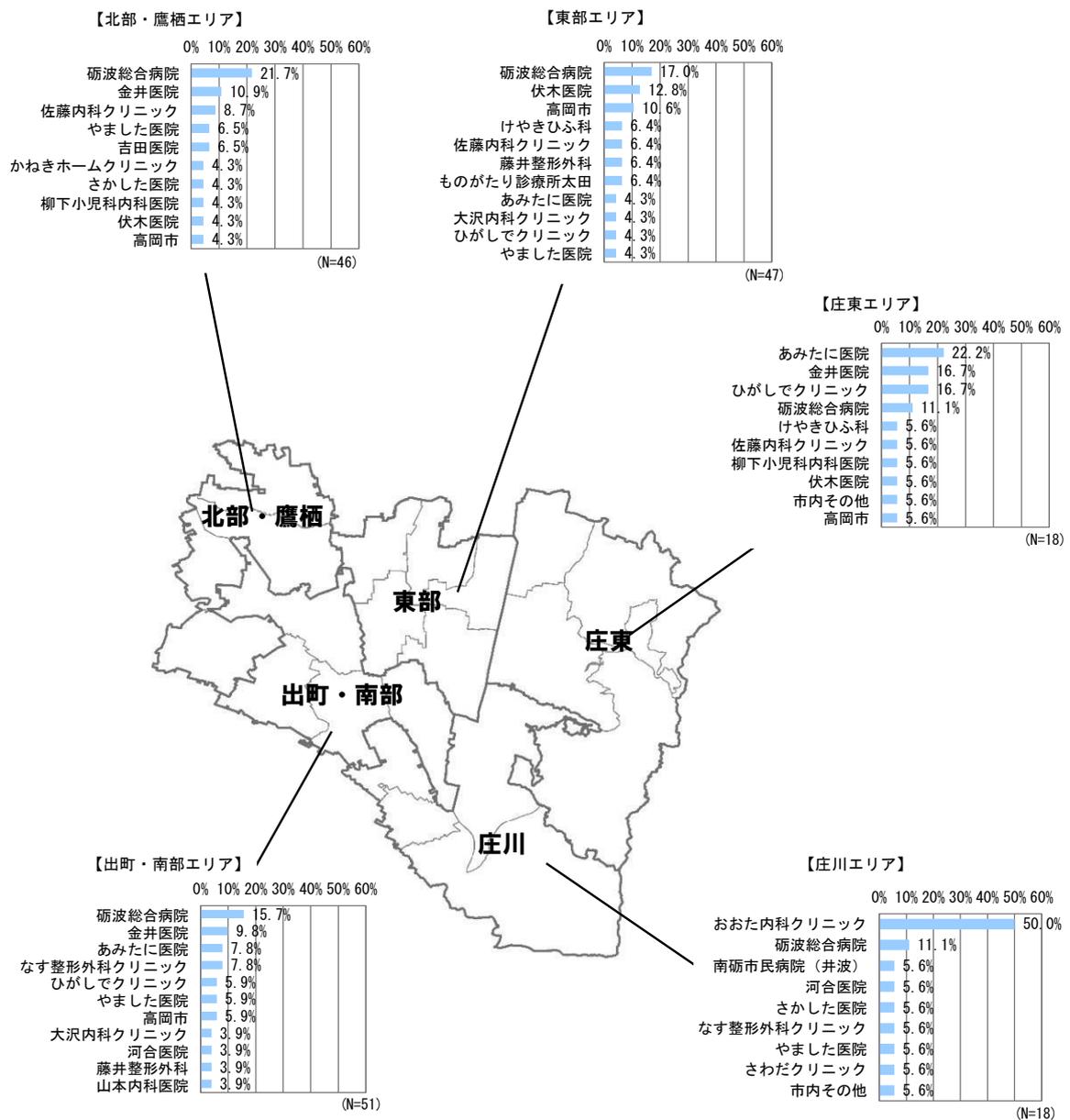


※出典：住民アンケート調査（令和3年7月）

(4) 通院移動実態

エリア別の通院先をみると、出町・南部エリアの通院先は「砺波総合病院」(15.7%)が最も多く、次いで「金井医院」(9.8%)、「あみたに医院」(7.8%)、「なす整形外科クリニック」(7.8%)が同率となっている。東部エリアの通院先は、「砺波総合病院」(17.0%)、伏木医院(12.8%)、高岡市(10.6%)となっている。北部・鷹栖エリアの通院先は、「砺波総合病院」(21.7%)が最も多く、次いで「金井医院」(10.9%)、「佐藤内科クリニック」(8.7%)となっている。庄東エリアは「あみたに医院」(22.2%)が最も多く、次いで「金井医院」(16.7%)と「ひがしでクリニック」(16.7%)が同率となっている。庄川エリアの通院先は、「おおた内科クリニック」(50.0%)が最も多く、次いで「砺波総合病院」が11.1%となっている。

図表 30 通院移動実態



※出典：住民アンケート調査（令和3年7月）

(5) 観光移動実態

市内の観光施設への移動は、自家用車や施設独自の送迎での移動が多く、公共交通沿線に立地している出町地区や青島地区、東山見地区にある施設においても公共交通での移動はみられない。

砺波市で毎年4月下旬～5月上旬にかけて開催されている「となみチューリップフェア」に県内・外から多くの観光客が訪れているが、来場の観光客の移動手段は自家用車が8割以上で、公共交通は1割に満たない。

【運行事業者ヒアリング】

- ・市営バスの観光需要（四季彩館、文化会館等）は新型コロナウイルス感染症の拡大前からほぼない。

※事業者ヒアリング調査（令和3年8月実施）

【観光施設ヒアリング】

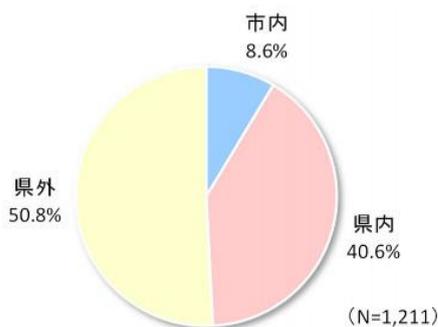
- ・庄川温泉郷への来訪者は、自家用車や各施設が独自で運行している送迎での訪問が主流である。（庄川峡観光協同組合）
- ・感覚的には、施設利用者の交通手段は、自家用車利用が8割、砺波駅からのタクシー利用が1割、施設の送迎バス（新高岡駅から予約制）が1割という印象である。JRとの乗継ぎ割引やデマンドタクシー「愛のりくん」などのサービスが始まれば、PRしていきたい。（Royal Hotel 富山砺波）

※施設ヒアリング調査（令和3年8月実施）

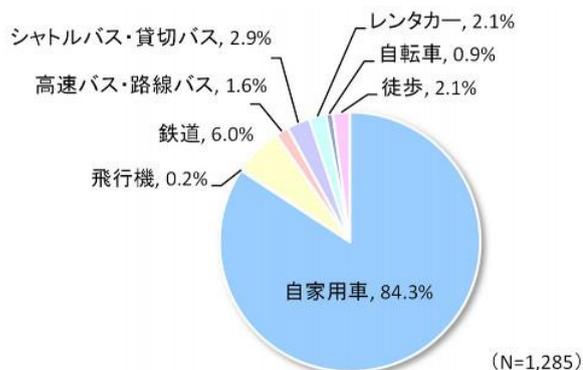
【2021 となみチューリップフェア来場者】

- ・2021 となみチューリップフェアの来場者の居住地は県外が50.8%、県内が40.6%、市内が8.6%であり、市外からの観光者が多く訪れている。来場者の交通手段は、自家用車が84.3%、公共交通（飛行機、鉄道、高速バス・路線バス）は7.8%である。

図表 31 来場者居住地



図表 32 来場者交通手段



※鉄道：北陸新幹線、JR城端線、あいの風とやま鉄道

※（公財）砺波市花と緑と文化の財団提供データ（2021 となみチューリップフェア開催期間（2021年4月22日～5月5日）の来場者アンケート調査）

IV 公共交通の実態把握

1 市内の地域公共交通概況

(1) 市内の地域公共交通概況

① 市内の地域公共交通概況

市内にはJR城端線、高速バス7路線、路線バス3路線（砺波総合運動公園線含む）、市営バス8路線、デマンドタクシー「愛のりくん」が運行されており、様々な公共交通手段が整備されている。

図表 33 市内の地域公共交通

路線名	便数/日			車両	運賃		
	平日	土曜	休日				
JR城端線	42便	44便	41便	—	対距離運賃		
高速バス							
金沢線（加越能バス）	高岡・砺波—金沢駅	10便	9便	9便	—	750円	
砺波・城端線（地鉄バス）	城端・砺波—富山駅	8便	4便	4便	—	1,030円	
高山・高岡線 （イルカ交通・濃飛バス）	高山—白川郷—砺波・高岡	運休	運休	運休	—	高岡→白川郷2,600円 高岡→高山3,200円	
名古屋・高岡線（イルカ交通）	高岡・砺波・城端・五箇山—名古屋	6便	6便	6便	—	3,500~4,000円	
名古屋線（加越能バス）	氷見・砺波・高岡—名古屋	6便	6便	6便	—	3,000~3,800円	
大阪・京都線 （阪急バス・地鉄バス）	昼行	大阪・京都—砺波・高岡—富山駅	2便	2便	2便	—	4,500~6,500円
	夜行	ユニバーサルスタジオ・ジャパン・大阪・京都—砺波・高岡—富山駅	2便	2便	2便	—	5,000~7,000円
東京線（西武バス・地鉄バス・加越能バス）	東京—富山駅—砺波・氷見	運休	運休	運休	—	5,100~8,400円	
路線バス（民営）							
庄川町線	高岡駅前—砺波総合病院—庄川町	12便	12便	12便	—	対距離運賃	
	高岡駅前—砺波総合病院—小牧	8便	8便	8便	—		
	高岡駅前—戸出団地—砺波総合病院	1便	—	—	—		
若林線	砺波市役所前—石動駅前	6便	—	—	—	—	
砺波総合運動公園線	砺波駅南—砺波市役所前	4便	4便	4便	—	200円	
市営バス							
高波線		4便	—	—	マイクロバス ：4台 中型バス ：1台	100円	
東般若・梅檀野線		2便	2便	—			
梅檀山線		2便	2便	—			
庄川線		6便	6便	—		100円~640円	
北・西部循環線		3便	—	—			
東部循環線		2便	—	—			
南部循環線		2便	—	—			
庄川北回り線	通常期（4月~11月）	3便	—	—	小型バス （交通事業者所有）	100円	
	冬期（12月~3月）	5便	—	—			
砺波市デマンドタクシー「愛のりくん」							
庄東地域・雄神地区		6便	6便	—	ジャンボタクシー ：1台	自宅⇄地区内 ：200円	
小牧・湯山・落シ・名ヶ原自治会		4便	—	—	タクシー ：1台	自宅⇄地区外 ：500円	
タクシー		3事業者					

※出典：砺波市及び各交通事業者ホームページ（令和3年10月現在）

※運賃は片道の大人料金である

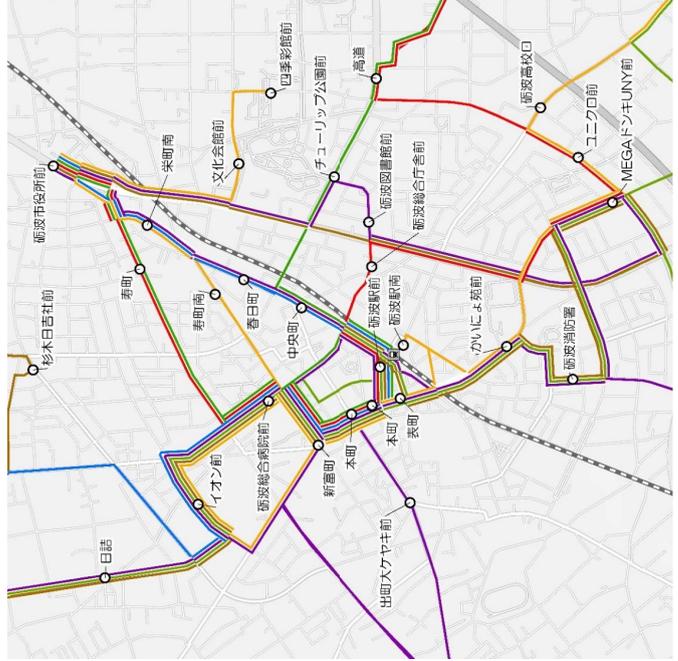
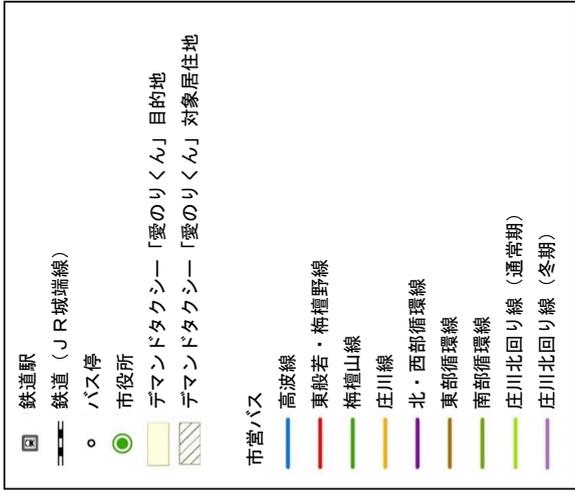
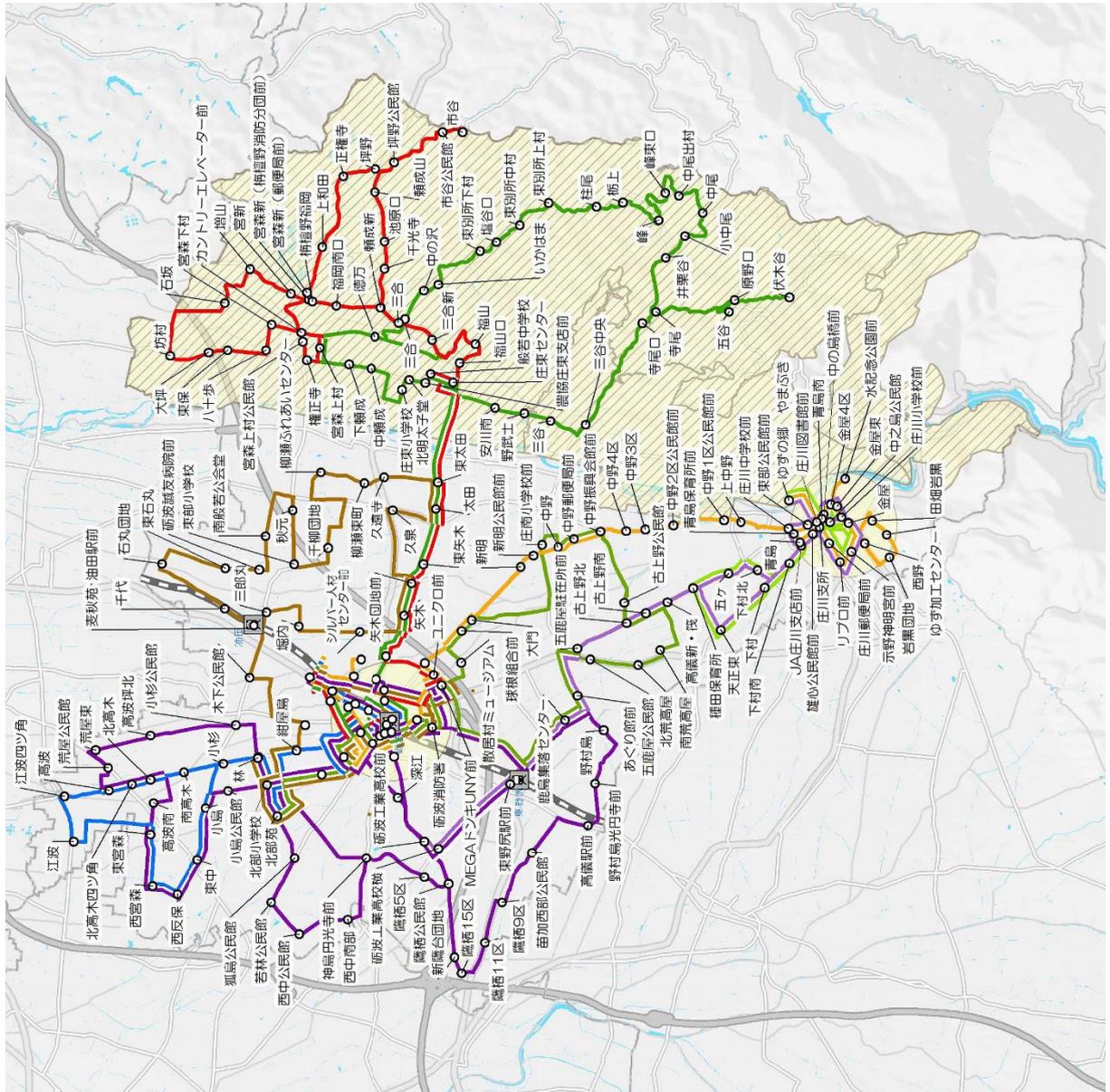
市内には施設独自の送迎サービスを行っている施設があり、運行状況は以下のとおりである。

図表 34 市内の施設交通

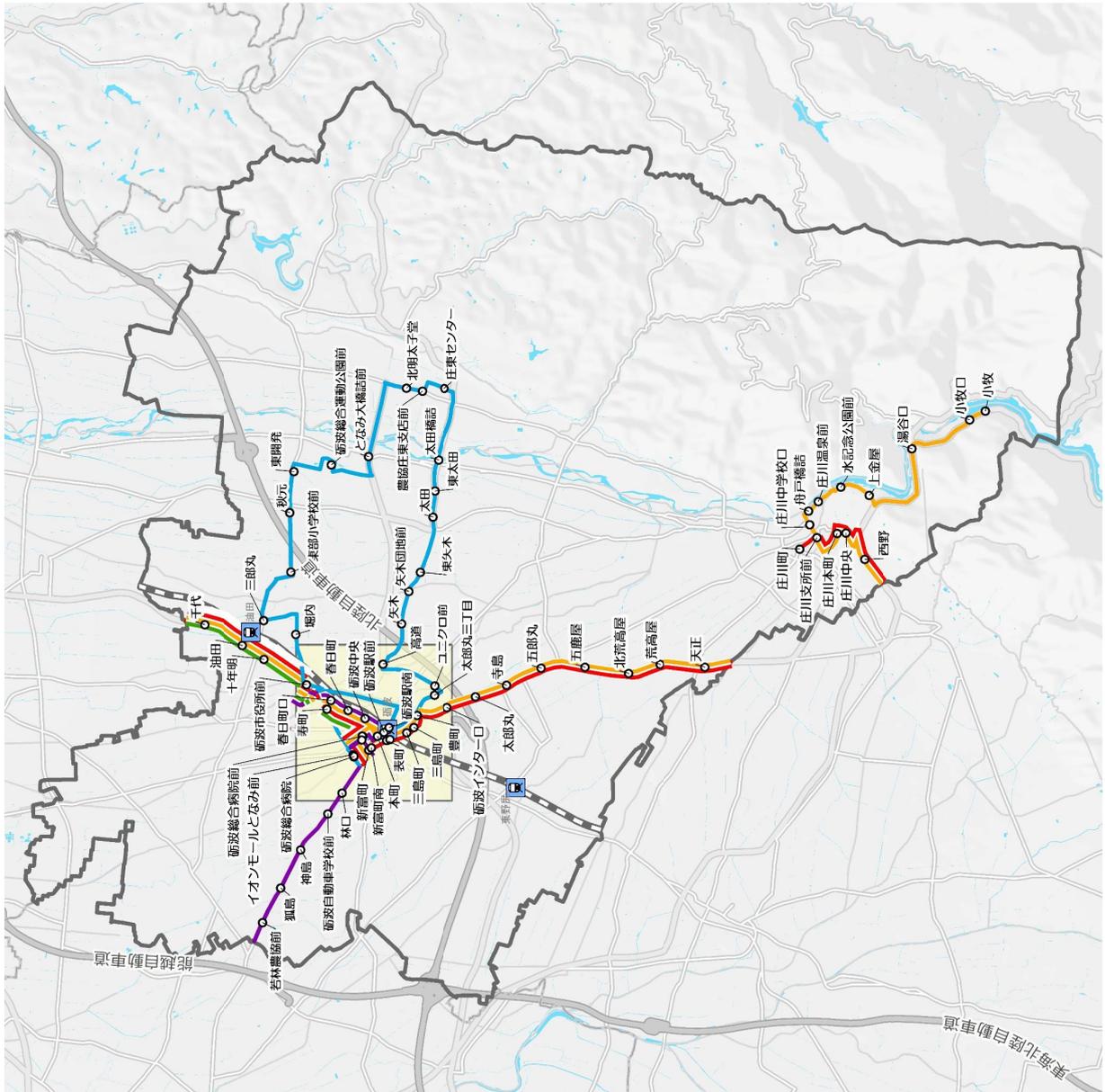
設名・組合名	独自送迎の運行状況
ゆずの郷 やまぶき	<ul style="list-style-type: none">・10名以上の予約により、送迎バスを運行。・施設所有の車両を使用。
Royal Hotel 富山砺波	<ul style="list-style-type: none">・予約制で新高岡駅とホテル間を運行。・運行頻度は1日2往復。
庄川峡観光協同組合	<ul style="list-style-type: none">・組合の各宿泊施設は施設独自の送迎車両を所有。・高岡市内までの送迎を行っている。(各宿泊施設により送迎範囲は前後する)

※出典：施設ヒアリング調査（令和3年8月実施）

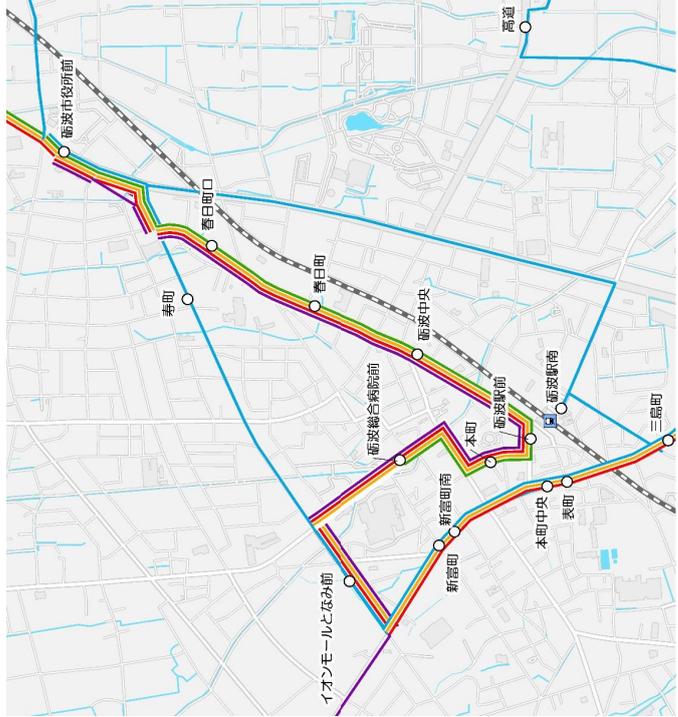
図表 35 市内の地域公共交通網図 (1/2)



図表 36 市内の地域公共交通網図 (2/2)



- 路線バス
- 庄川町線 (高岡駅前～砺波総合病院～庄川町)
 - 庄川町線 (高岡駅前～砺波総合病院～小牧)
 - 庄川町線 (高岡駅前～戸出団地～砺波総合病院)
 - 若林線
 - 砺波総合運動公園線



(2) 鉄道の利用状況

J R城端線は、砺波市内に油田駅、砺波駅、東野尻駅の3駅がある。

運行便数は平日が42便、土曜日が44便、日曜日が41便（土日の油田駅・東野尻駅は40便）運行されている。

J R城端線の利用者数は平成28年度から令和元年度は緩やかに増加しており、砺波市内全体で令和元年度に605,364人であるが、令和2年度に減少し512,460人である。令和2年度の駅別の利用者数は、油田駅が119,355人、砺波駅が341,640人、東野尻駅が51,465人である。

令和2年度の定期利用状況は、油田駅が96.0%、砺波駅が82.9%、東野尻駅が97.2%であり、定期利用が8割以上を占める。

図表 37 J R城端線の運行状況

	平日の便数	土曜日の便数	日曜日の便数
砺波駅	42 便/日 ※高岡方面 21 便/日、城端方面 21 便/日	44 便/日（うち快速 4 便） ※高岡方面 22 便/日、城端方面 22 便/日	41 便/日 ※高岡方面 21 便/日、城端方面 20 便/日
油田駅・東野尻駅	42 便/日 ※高岡方面 21 便/日、城端方面 21 便/日	40 便/日 ※高岡方面 20 便/日、城端方面 20 便/日	40 便/日 ※高岡方面 20 便/日、城端方面 20 便/日

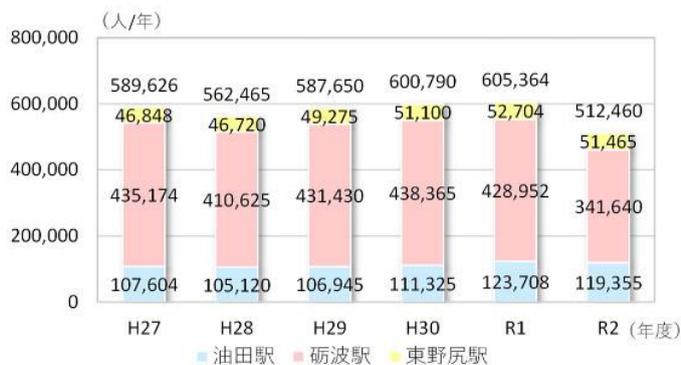
※出典：西日本旅客鉄道（株）ホームページ（令和3年10月現在）、「ベル・モニターニュー・エ・メル」（べるもんた）の運行を含む

図表 38 砺波駅から主要駅への運賃

方面	区間	運賃
高岡方面	砺波駅→高岡駅	240 円
	砺波駅→新高岡駅	240 円
城端方面	砺波駅→城端駅	330 円
	砺波駅→福光駅	240 円

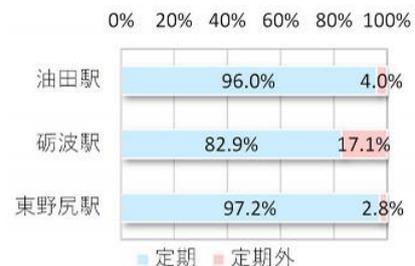
※出典：西日本旅客鉄道（株）ホームページ（令和3年10月現在）

図表 39 J R城端線の利用者数推移



※出典：西日本旅客鉄道（株）ホームページ

図表 40 各駅の定期割合 (R2)



(3) 高速バスの利用状況

高速バスは7路線運行されているが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、減便運行や全便運休の路線がある。

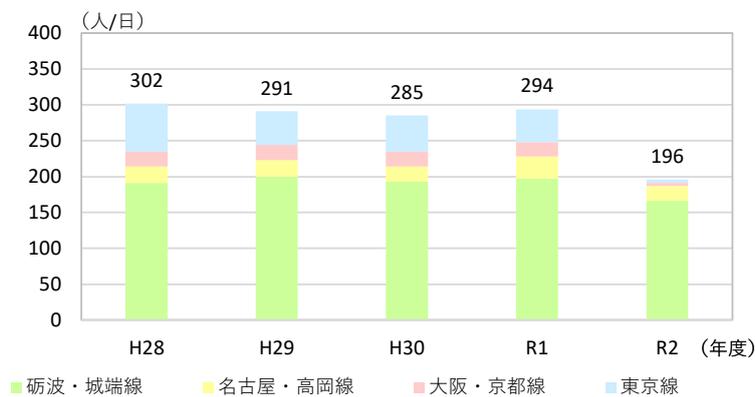
高速バスの1日当たり利用者数推移(一部)をみると、令和元年度までは概ね横ばい傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、令和2年度は利用者が減少している。

図表 41 高速バスの運行状況

路線名	運行区間	バス事業者	便数/日			運賃 (片道)	備考
			平日	土曜	休日		
金沢線	高岡・砺波－金沢駅	加越能バス	10便	9便	9便	750円	
砺波・城端線	城端・砺波－富山駅	地鉄バス	8便	4便	4便	1,030円	
高山・高岡線	高山－白川郷－砺波・高岡	イルカ交通・濃飛バス・加越能バス	—	—	—	高岡→白川郷 2,600円 高岡→高山 3,200円	砺波市内のバス停を通る全ての便が減便対象
名古屋・高岡線	高岡・砺波・城端・五箇山－名古屋	イルカ交通	6便	6便	6便	3,500～4,000円	
名古屋線	氷見・砺波・高岡－名古屋	加越能バス	6便	6便	6便	3,000～3,800円	
大阪・京都線・昼行	大阪・京都－砺波・高岡－富山駅	阪急バス・地鉄バス	2便	2便	2便	4,500～6,500円	
大阪・京都線・夜行	ユニバーサルスタジオ・ジャパン・大阪・京都－砺波・高岡－富山駅	阪急バス・地鉄バス	2便	2便	2便	5,000～7,000円	
東京線	東京－富山駅－砺波・氷見	西武バス・地鉄バス・加越能バス	—	—	—	5,100～8,400円	全便運休*

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、随時運行状況に変更あり(令和3年10月現在の運行路線)

図表 42 高速バスの1日当たり利用者数推移(一部)



※出典：運行事業者提供データまとめ

【運行事業者ヒアリング】

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大前は利用者が増加しており、増便対応をしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少し、現在は減便対応をとっている。
- ・「高岡市～砺波市～金沢市」の高速バスの利用者は砺波市⇄金沢市利用者が約8割を占める。

※事業者ヒアリング調査(令和3年8月実施)

(4) 路線バスの利用状況

路線バスは3路線運行されており、高岡市と砺波市を結ぶ庄川町線、小矢部市と砺波市を結ぶ若林線、市内を運行する砺波総合運動公園線がある。

路線バスの利用者は、平成30年度まで増加傾向にあるが、令和元年10月のダイヤ改正において大幅な減便が進められて以降、利用者が減少している。路線別にみても、概ね減少傾向にあるが、砺波総合運動公園線のみ横ばい傾向である。

図表 43 路線バスの運行状況

路線名	運行区間	便数/日			運賃
		平日	土曜	休日	
庄川町線	高岡駅前－砺波総合病院－庄川町	12便	12便	12便	対距離運賃
	高岡駅前－砺波総合病院－小牧	8便	8便	8便	
	高岡駅前－戸出団地－砺波総合病院	1便	—	—	
若林線	砺波市役所前－石動駅前	6便	—	—	
砺波総合運動公園線	砺波駅南－砺波市役所前	4便	4便	4便	200円

※加越能バス(株)ホームページ(令和3年10月現在)

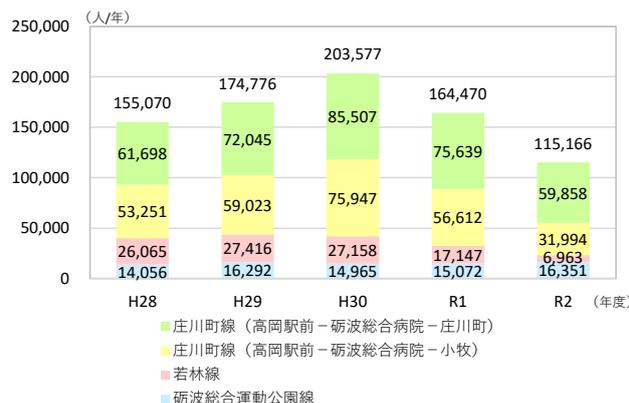
※砺波総合運動公園線は以前都市間交通として運行していた路線バスが利用者の減少に伴い廃線となったが、市の補助を受け市内区間のみ運行している

図表 44 砺波駅から主要バス停への運賃

方面	区間	運賃
庄川町線	砺波駅前→高岡駅前	480円
庄川町線	砺波駅前→戸出団地	410円
庄川町線・若林線	砺波駅前→砺波市役所前	160円
庄川町線・若林線	砺波駅前→砺波総合病院前	160円
庄川町線・若林線	砺波駅前→イオンモールとなみ	160円
庄川町線	砺波駅前→井波	490円
庄川町線	砺波駅前→庄川町	620円
庄川町線	砺波駅前→小牧	740円
若林線	砺波駅前→石動駅	530円
砺波総合運動公園線	砺波駅前－砺波市役所前	※乗車1回200円

※加越能バス(株)ホームページ(令和3年10月現在)

図表 45 路線バス利用者数推移



※出典：加越能バス(株)提供資料

(5) 市営バスの利用状況

① 市営バス運行概要

市営バスは平成 29 年 10 月の路線改編後、9 路線運行されていたが、令和 2 年 10 月に庄川南回り線が廃線となり、現在は 8 路線運行されている。各地区と中心市街地を結ぶルートであり、1 日あたり 2～6 便の運行である。

運賃は 100 円が基本であるが、路線バス(民営)と並行して運行している庄川線のみ、対距離運賃の 100 円～640 円である。定期利用券(1 か月・3 か月)、回数利用券を販売している。また、バスの乗継ぎのために乗継回数利用券を発行している。

図表 46 市営バスの運行状況

路線名	運行区間	便数/日			車両	運賃
		平日	土曜	休日		
高波線	砺波市役所前→砺波市役所前	4 便	—	—	マイクロバス : 4 台 中型バス : 1 台	100 円
梅檀山線	砺波市役所前→庄東センター	1 便	1 便	—		
	庄東センター→砺波市役所前	1 便	1 便	—		
東般若・梅檀野線	庄東センター→般若中学校	1 便	1 便	—		
	般若中学校→砺波市役所前	1 便	1 便	—		
庄川線	砺波市役所前→砺波市役所前	6 便	—	—		100 円～ 640 円
	四季彩館→四季彩館	—	6 便	—		
北・西部循環線 (通常期)	北部苑→砺波市役所前	1 便	—	—		100 円
	砺波市役所前→砺波市役所前	2 便	—	—		
北・西部循環線 (冬期)	砺波市役所前→砺波市役所前	3 便	—	—		
東部循環線	麦秋苑・油田駅前→砺波市役所前	1 便	—	—		
	砺波市役所前→麦秋苑・油田駅前	1 便	—	—		
南部循環線	砺波駅前→北部苑	1 便	—	—		
	北部苑→砺波駅前	1 便	—	—		
庄川北回り線 (通常期)	庄川支所→庄川支所	3 便	—	—		
庄川北回り線 (冬期)	ゆずの郷やまぶき→庄川支所 ※うち東野尻駅前・砺波工業 高校前経由 3 便	5 便	—	—		

※バスの乗継ぎ【乗継回数利用券発行】

- ・市営バス：庄川線以外 100 円→50 円、庄川線 200 円～640 円
(庄川線 100 円区間は乗継割引適用外)
- ・加越能バス砺波総合運動公園線：市営バス庄川線以外 100 円→50 円、砺波総合運動公園線 200 円

※定期利用券

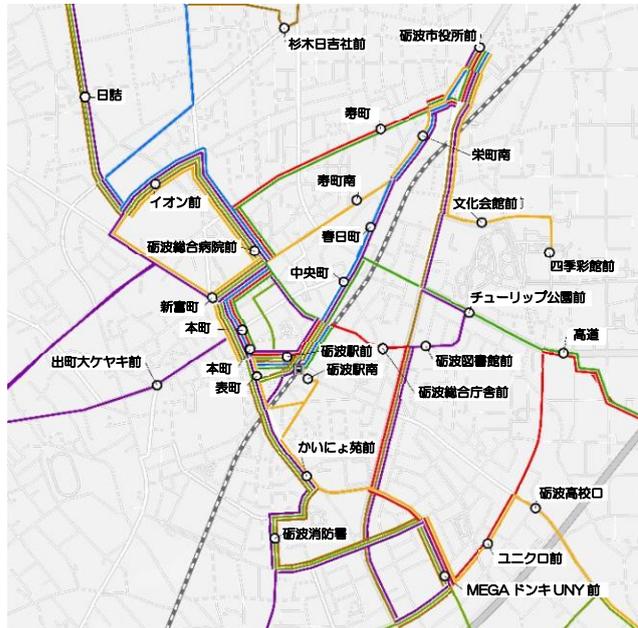
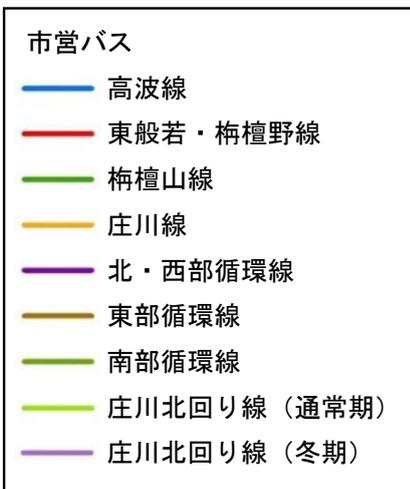
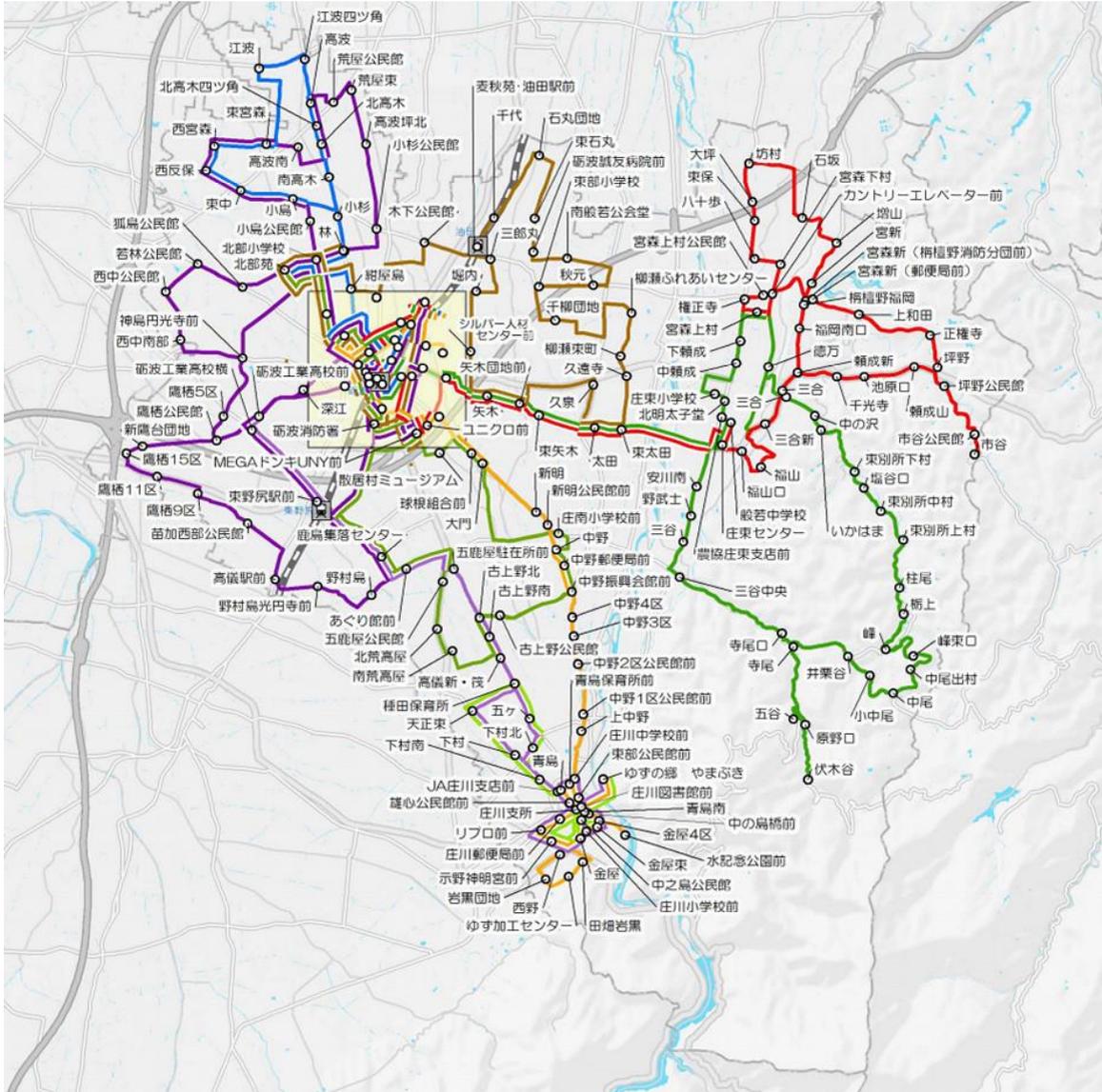
庄川線を除く市営バスの定期利用券料金

種類	1か月	3か月	対象
一般定期券	1,750円	4,990円	学生を除く
学生定期券	1,250円	3,570円	中学・高校・大学・専門学校等
各種バス (通学安全・クローバー・シルバー)	1,000円	2,800円	小学生・障がい者・65歳以上

※回数利用券

販売価格	券の額面	枚数	対象
1,000円	100円	11枚	・庄川線を除く市営バス ・庄川線の100円区間
2,000円～6,400円	200円～640円	20枚	・庄川線

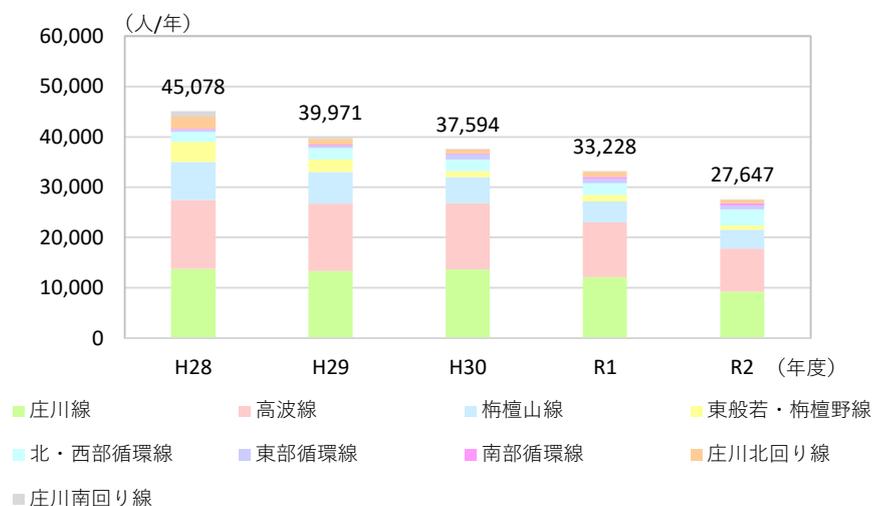
図表 47 市営バス路線図



② 市営バス利用者数推移

市営バスの利用者は、平成 28 年度に 45,078 人の利用があったが、年々減少しており、令和 2 年度には 27,647 人と、平成 28 年度に比べ 17,431 人（39%）減少している。

図表 48 市営バス利用者数推移



※平成 29 年 10 月に路線改編（一部をデマンドタクシー「愛のりくん」で代替（平成 29 年 10 月実証実験開始、平成 30 年 10 月より本格運行）、令和 2 年 10 月に路線改編（庄川南回り線廃線、デマンドタクシー「愛のりくん」で代替（令和 2 年 10 月実証実験開始、令和 3 年 10 月より本格運行））

※出典：「統計となみ」（平成 28 年度～令和 2 年度版）、砺波市提供データ

③ 市営バス利用者アンケート結果

i) アンケート調査概要

調査方法	バス運転手による配布・回収
調査期間	配布：7/19（月）～7/31（土） 回収：8/02（月）～8/14（土）
回収状況	準備数：300 票 回収数：26 票

ii) 調査結果のまとめ

●属性について

- 回収票数は26票である。
- 男性9.1%、女性90.9%である。
- 10歳区分による年齢は70～79歳が47.8%と最も多く、次いで80歳以上が34.8%であり、70歳以上が82.6%を占める。
- 職業は、「無職」が最も多く73.9%であり、次いで「専業主婦・主夫」8.7%である。
- 最寄のバス停までの距離は、「100m以内」が最も多く41.2%であり、次いで「1km以内」が17.4%である。
- 免許証の有無は、「免許証をもっていない」が94.4%を占める。

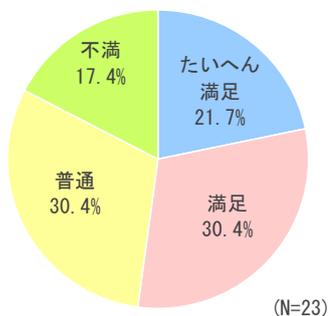
●市営バスの利用状況

- 利用目的は、「買物」が57.7%、「通院」が42.3%、「福祉センター利用」が23.1%である。
- 利用頻度は、「週3～4日」が34.6%、「週2～3日」と「週1日程度」がそれぞれ23.1%を占める。
- 他の公共交通への乗継ぎは、「乗継ぎしない」が64.0%であり、「城端線に乗継ぐ」と「加越能バスに乗継ぐ」がそれぞれ16.0%である。

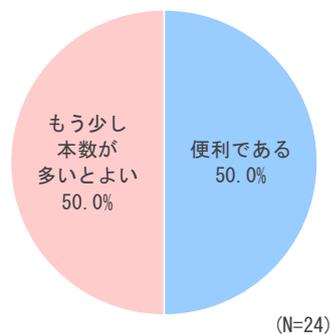
●市営バスの満足度

- 市営バスへの満足度については、「たいへん満足」と「満足」を合わせて 52.1%を占め、「普通」は 30.4%であり、「不満」は 17.4%である。
- 運行ルートは、「便利である」が 69.2%を占め、「他の場所に行けるとよい」 30.8%である。
- 運行本数は、「便利である」と「もう少し本数があるとよい」が同率で 50.0%である。
- 運行時間は、「便利である」が 64.0%であり、「終了時間が遅いとよい」が 36.0%を占める。
- 運賃は、「適切」が 64.0%を占め、「安く感じる（値上げしても利用する）」が 36.0%である。
- 鉄道駅への接続は、「乗換えしないので問題ない」が 81.3%であり、「駅に接続してほしい」が 18.7%である。

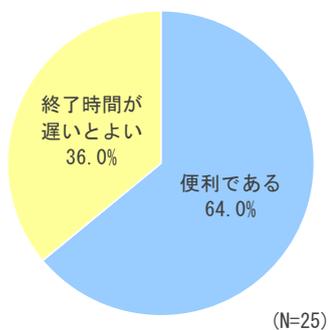
図表 49 市営バスの満足度（全体）



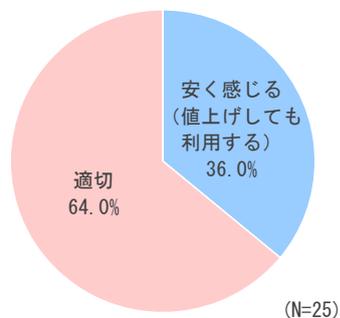
図表 50 市営バスの満足度（運行本数）



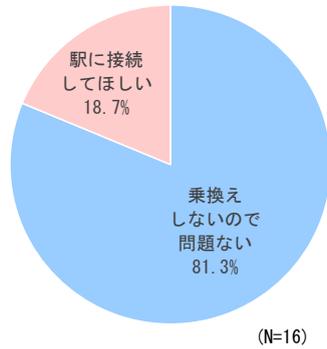
図表 51 市営バスの満足度（運行時間）



図表 52 市営バスの満足度（運賃）



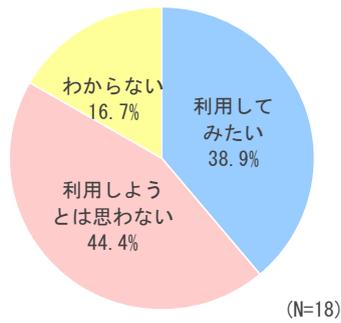
図表 53 市営バスの鉄道駅への接続



●デマンドタクシー「愛のりくん」利用意向

○デマンドタクシー「愛のりくん」の利用意向は、「利用しようとは思わない」が 44.4%（庄川北回り線 2 人、庄川線 4 人、高波線 1 人）であり、「利用してみたい」は 38.9%（庄川北回り線 1 人、梅檀山線 1 人、庄川線 3 人、高波線 2 人）である。

図表 54 デマンドタクシー「愛のりくん」の利用意向



【ダイヤ】

時刻表適用期間	4月1日～11月30日 夏ダイヤ				12月1日～翌年3月31日 冬ダイヤ			
	第1便	第2便	第3便	第4便	第1便	第2便	第3便	第4便
砺波市役所前	7:00	12:15	14:50	16:15	7:00	12:15	15:50	17:50
栄町南	7:01	12:16	14:51	16:16	7:01	12:16	15:51	17:51
春日町	7:02	12:17	14:52	16:17	7:02	12:17	15:52	17:52
中央町	7:03	12:18	14:53	16:18	7:03	12:18	15:53	17:53
砺波駅前	7:04	12:19	14:54	16:19	7:04	12:19	15:54	17:54
本町	7:05	12:20	14:55	16:20	7:05	12:20	15:55	17:55
新富町	7:06	12:21	14:56	16:21	7:06	12:21	15:56	17:56
砺波総合病院前	7:08	12:23	14:58	16:23	7:08	12:23	15:58	17:58
イオン前	7:10	12:25	15:00	16:25	7:10	12:25	16:00	18:00
紺屋島	7:14	12:29	15:04	16:29	7:14	12:29	16:04	18:04
北部苑	—	12:33	15:08	16:33	—	12:33	16:08	18:08
北部小学校	7:17	12:35	15:10	16:35	7:17	12:35	16:10	18:10
林	7:18	12:36	15:11	16:36	7:18	12:36	16:11	18:11
小杉	7:19	12:37	15:12	16:37	7:19	12:37	16:12	18:12
小島	7:20	12:38	15:13	16:38	7:20	12:38	16:13	18:13
東中	7:22	12:40	15:15	16:40	7:22	12:40	16:15	18:15
西反保	7:24	12:42	15:17	16:42	7:24	12:42	16:17	18:17
西宮森	7:25	12:43	15:18	16:43	7:25	12:43	16:18	18:18
東宮森	7:27	12:45	15:20	16:45	7:27	12:45	16:20	18:20
江波	7:31	12:49	15:24	16:49	7:31	12:49	16:24	18:24
江波四ツ角	7:33	12:51	15:26	16:51	7:33	12:51	16:26	18:26
高波	7:35	12:53	15:28	16:53	7:35	12:53	16:28	18:28
北高木四ツ角	7:36	12:54	15:29	16:54	7:36	12:54	16:29	18:29
北高木	7:37	12:55	15:30	16:55	7:37	12:55	16:30	18:30
南高木	7:38	12:56	15:31	16:56	7:38	12:56	16:31	18:31
小杉	7:39	12:57	15:32	16:57	7:39	12:57	16:32	18:32
林	7:40	12:58	15:33	16:58	7:40	12:58	16:33	18:33
北部小学校	7:42	13:00	15:35	17:00	7:42	13:00	16:35	18:35
北部苑	7:44	13:02	15:37	17:02	7:44	13:02	16:37	18:37
紺屋島	7:47	13:05	15:40	17:05	7:47	13:05	16:40	18:40
イオン前	7:51	13:09	15:44	17:09	7:51	13:09	16:44	18:44
砺波総合病院前	7:53	13:11	15:46	17:11	7:53	13:11	16:46	18:46
新富町	7:55	13:13	15:48	17:13	7:55	13:13	16:48	18:48
本町	7:56	13:14	15:49	17:14	7:56	13:14	16:49	18:49
砺波駅前	7:57	13:15	15:50	17:15	7:57	13:15	16:50	18:50
中央町	7:58	13:16	15:51	17:16	7:58	13:16	16:51	18:51
春日町	7:59	13:17	15:52	17:17	7:59	13:17	16:52	18:52
栄町南	8:00	13:18	15:53	17:18	8:00	13:18	16:53	18:53
砺波市役所前	8:01	13:19	15:54	17:19	8:01	13:19	16:54	18:54

自由乗降

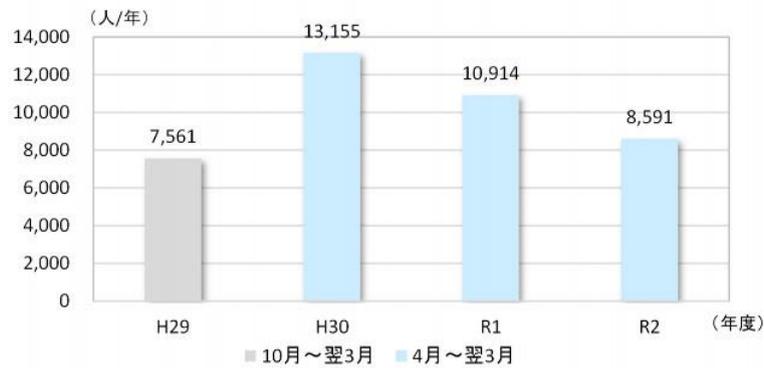
自由乗降

【利用状況】

i) 乗車人数推移

- ・年間乗車人数は減少傾向にあり、令和2年度は8,591人である。平成30年度に比べ、令和2年度は35%（4,564人）減少している。
- ・月間乗車人数をみると、北部小学校の通学が利用の大半を占めていることから、学校が夏休みとなる8月に大きく落ち込む傾向にある。令和2年3月～5月は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休校の影響により落ち込んでいる。また、令和2年度は、年間を通して利用が少なく、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛の影響によるものと推察される。

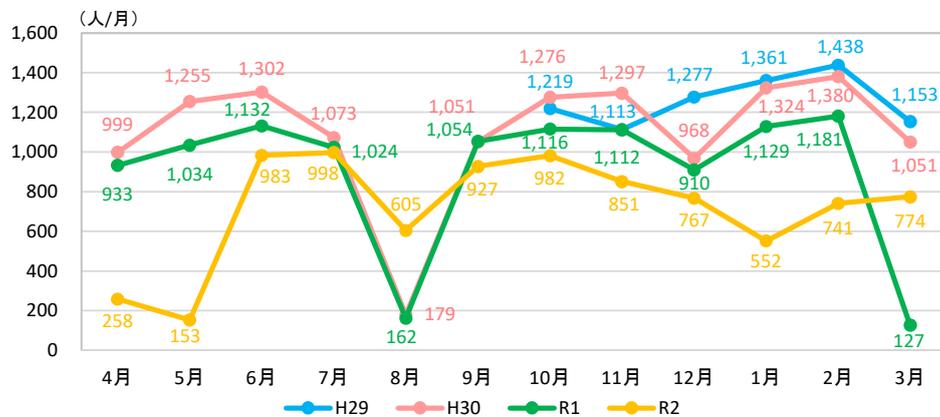
図表 55 年間乗車人数推移 (H29～R2)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

図表 56 月間乗車人数推移 (H29.10月～R3.3月)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

ii) 便別乗車人数

- 通常期（4月～11月）は、路線平均で1便あたり8.83人の利用があり、うち7.95人が子供の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が17.62人、第2便が1.54人、第3便が10.80人、第4便が5.36人の利用であり、小学生の登・下校時間帯の利用が多くなっている。
- 冬期（12月～3月）は、路線平均で1便あたり8.54人の利用があり、うち7.69人が子供の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が21.48人、第2便が1.99人、第3便が10.14人、第4便が0.53人の利用があり、通常期に比べ、中学生の通学利用がみられる。
- 路線平均では、通常期、冬期とも同程度の利用がある。
- 第3便と第4便は子供の下校にあわせた遅いダイヤとなっている。第3便は通常期、冬期とも同程度の利用があるが、冬期の第4便の利用が少ない。

図表 57 便別乗車人数 (R2・通常期)



※出典：砺波市提供データ

図表 58 便別乗車人数 (R2・冬期)

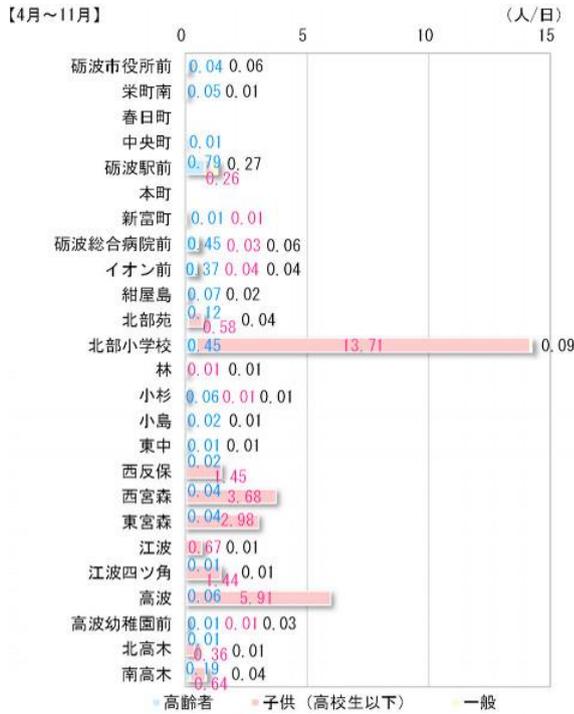


※出典：砺波市提供データ

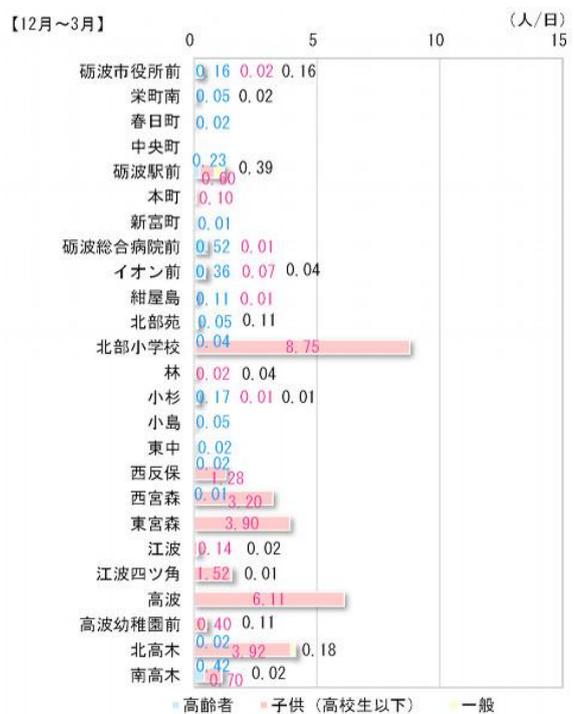
iii) バス停別日平均乗車人数

- ・通常期（4月～11月）は、北部小学校、高波、西宮森、東宮森の利用が多く、ほとんどが子供の利用である。通常期には砺波駅前から高齢者や一般の利用が一定数みられる。
- ・冬期（12月～3月）は、北部小学校、高波、西宮森、東宮森、北高木の利用が多く、ほとんどが子供の利用である。冬期に砺波総合病院前やイオン前から高齢者の利用がみられ、砺波駅前から一般の利用がみられる。

図表 59 バス停別平均乗車人数（R2・通常期）



図表 60 バス停別平均乗車人数（R2・冬期）

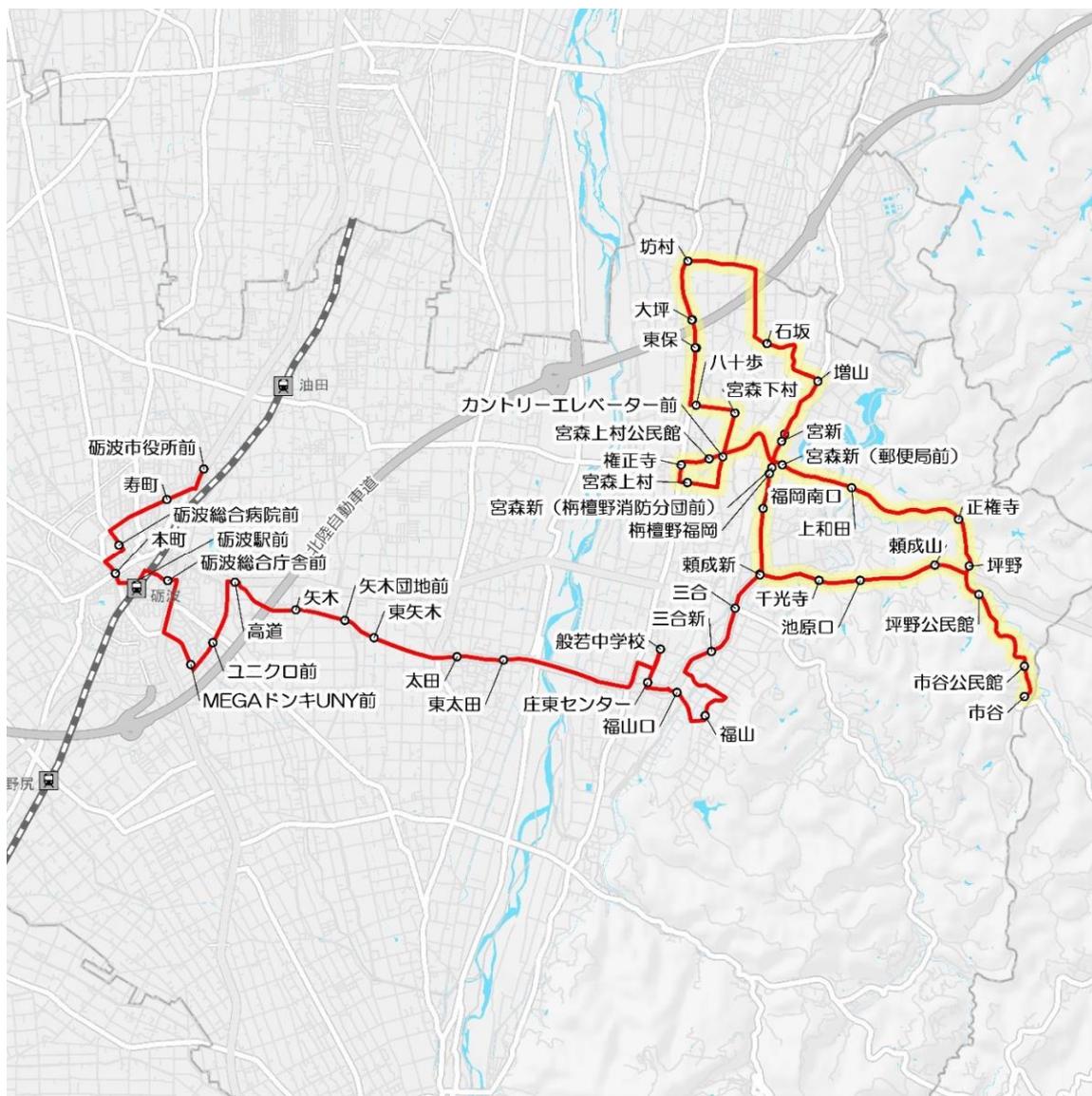


※出典：砺波市提供データ

2) 東般若・梅檀野線

運行日	月～土	1日便数	2便	乗車人員(令和2年度)	841人
運行経路	庄東センター～市谷公民館～宮森新～庄東センター				

【路線図】



■ : 自由乗降区間

【ダイヤ】

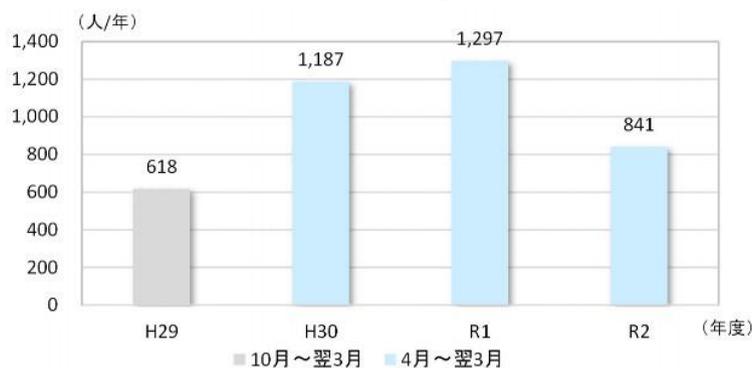
停留所	第1便	停留所	第2便
庄東センター	6:50	般若中学校	16:25
福山口	6:51	庄東センター	16:26
福山	6:52	福山口	16:27
三合新	6:55	福山	16:28
三合新	6:57	三合新	16:31
頼成新	6:58	三合新	16:33
千光寺	6:59	頼成新	16:34
池原口	7:00	福岡南口	16:35
頼成山	7:02	栴檀野福岡	16:36
市谷公民館	7:07	宮森新(栴檀野消防分団前)	16:37
坪野公民館	7:08	宮森新	16:38
坪野	7:10	増山	16:39
正権寺	7:11	石坂	16:41
上和田	7:12	坊村	16:44
宮森新(郵便局前)	7:15	大坪	16:46
カントリーエレベーター前	7:17	東保	16:47
宮森上村	7:19	八十歩	16:48
権正寺	7:20	宮森下村	16:49
宮森上村公民館	7:21	宮森上村公民館	16:51
宮森下村	7:22	権正寺	16:52
八十歩	7:24	宮森上村	16:53
東保	7:25	カントリーエレベーター前	16:54
大坪	7:26	宮森新(郵便局前)	16:56
坊村	7:27	上和田	16:58
石坂	7:29	正権寺	17:01
増山	7:32	坪野	17:02
宮新	7:34	坪野公民館	17:03
宮森新(栴檀野消防分団前)	7:35	市谷公民館	17:05
栴檀野福岡	7:36	市谷	17:06
福岡南口	7:37	頼成山	17:11
頼成山	7:38	池原口	17:13
三合新	7:39	千光寺	17:14
三合新	7:40	頼成新	17:15
福山	7:42	三合新	17:16
福山	7:45	三合新	17:18
庄東センター	7:46	福山	17:21
般若中学校	7:47	福山口	17:22
	7:48	庄東センター	17:23
		東太田	17:26
		太田	17:27
		東矢木	17:29
		矢木団地前	17:30
		矢木	17:31
		高道	17:33
		ユニクロ前	17:35
		MEGADドンキUNY前	17:37
		砺波総合庁舎前	17:39
		砺波駅前	17:42
		本町	17:43
		砺波総合病院前	17:45
		寿町	17:47
		砺波市役所前	17:48

【利用状況】

i) 乗車人数推移

- ・年間乗車人数は平成 30 年度から令和元年度にかけて増加したが、令和元年度から令和 2 年度には減少に転じ、令和 2 年度は 841 人である。令和 2 年度は、令和元年度比で 35% (456 人) の減少となっている。
- ・月間乗車人数をみると、月間 100 人前後で推移しており、時期による大きな差はないが、令和 2 年度は、令和元年度までに比べ、概ね各月の利用が少なく、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛の影響によるものと推察される。

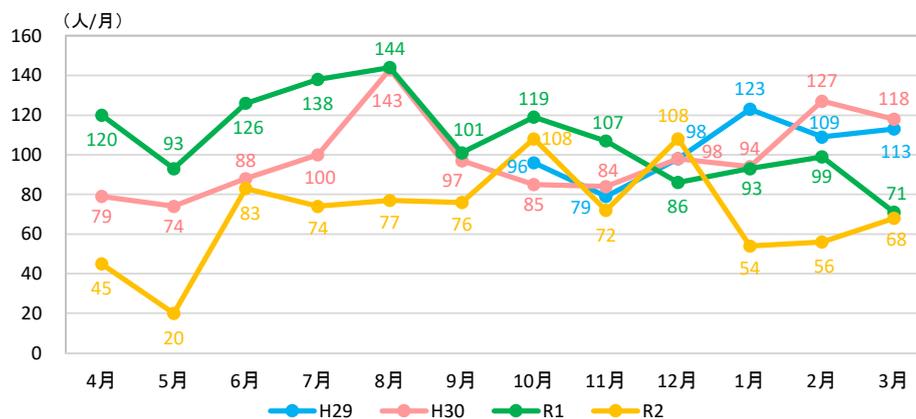
図表 61 年間乗車人数推移 (H29～R2)



※平成 29 年 10 月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

図表 62 月間乗車人数推移 (H29.10月～R3.3月)



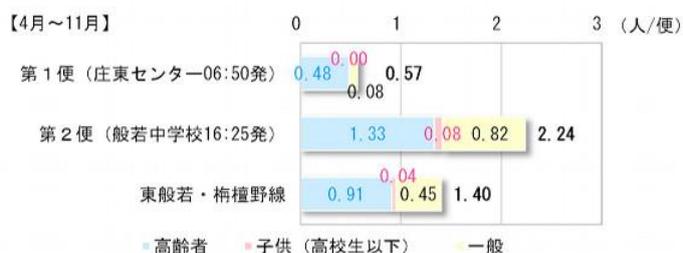
※平成 29 年 10 月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

ii) 便別乗車人数

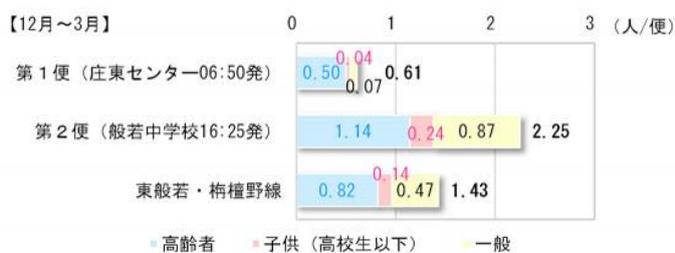
- 通常期（4月～11月）は、路線平均で1便あたり1.40人の利用があり、うち0.91人が高齢者の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が0.57人、第2便が2.24人の利用がある。
- 冬期（12月～3月）は、路線平均で1便あたり1.43人の利用があり、うち0.82人が高齢者の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が0.61人、第2便が2.25人の利用がある。
- 路線平均では、通常期、冬期とも同程度の利用がある。
- 通常期、冬期とも第2便の利用が多く、高齢者や一般の利用がみられる。

図表 63 便別乗車人数 (R2・通常期)



※出典：砺波市提供データ

図表 64 便別乗車人数 (R2・冬期)

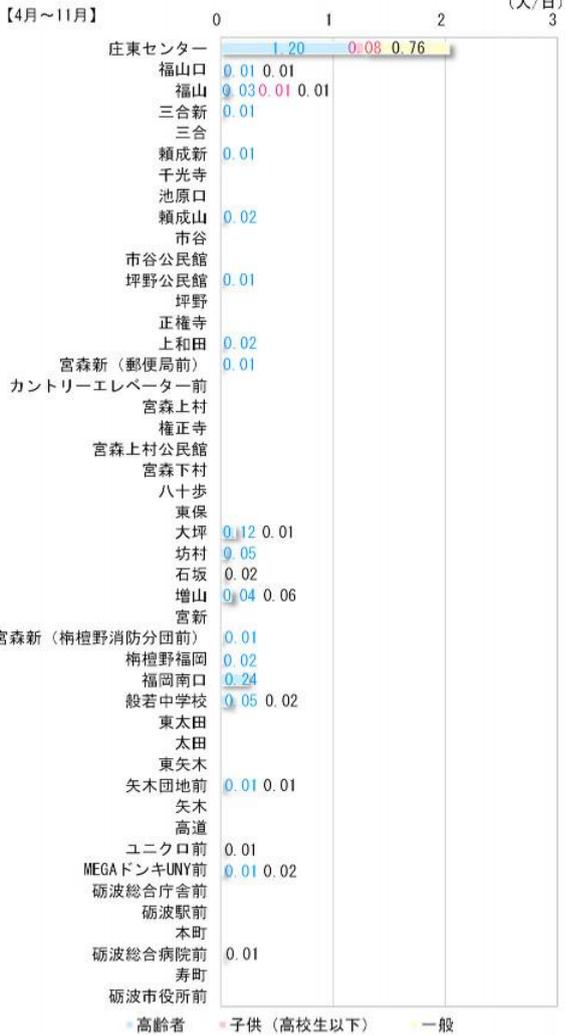


※出典：砺波市提供データ

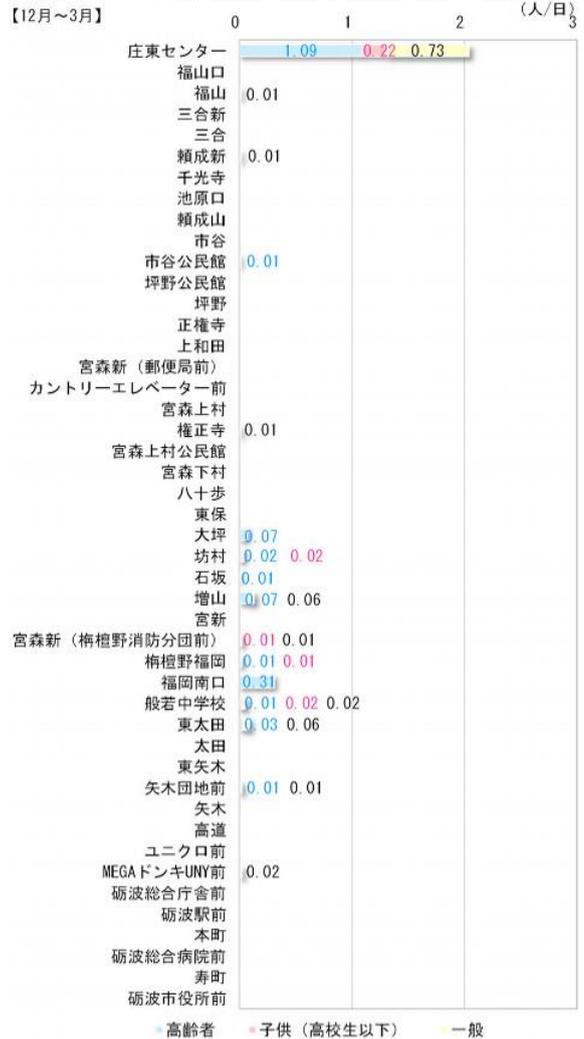
iii) バス停別日平均乗車人数

- ・通常期（4月～11月）、冬期（12月～3月）ともに、庄東センターからの利用が最も多く、次いで福岡南口からの利用が多い。
- ・通常期、冬期とも、高齢者の利用が最も多く、次いで一般の利用が多く、子供の利用はほとんどない。

図表 65 バス停別平均乗車人数（R2・通常期）



図表 66 バス停別平均乗車人数（R2・冬期）

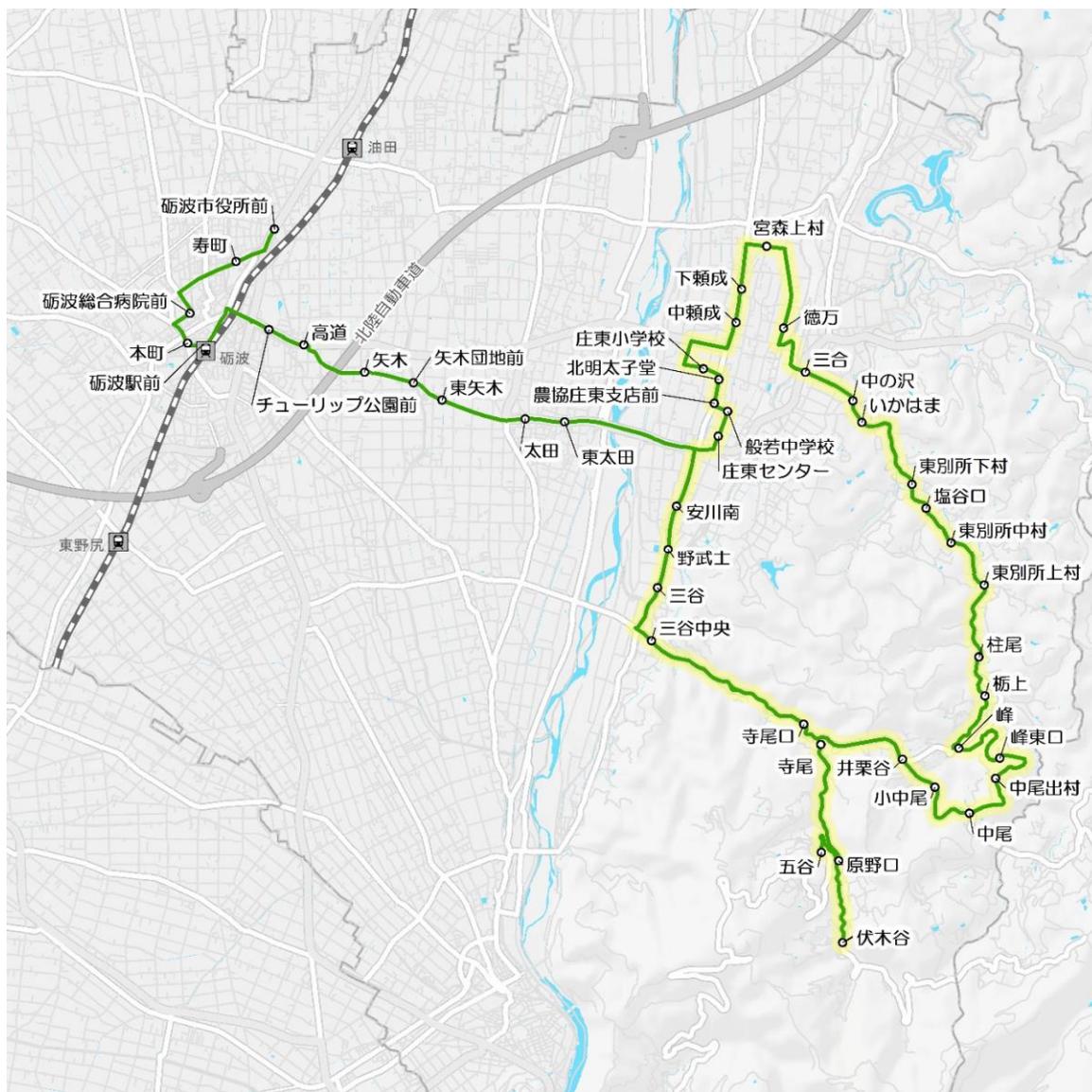


※出典：砺波市提供データ

3) 栴檀山線

運行日	月～土	1日便数	2便	乗車人員 (令和2年度)	3,772人
運行経路	(市役所)～庄東センター～井栗谷～般若中～庄東センター～(市役所)				

【路線図】



■ : 自由乗降区間

【ダイヤ】

停留所	第1便	停留所	第2便
砺波市役所前	6:22	庄東センター	16:15
寿町	6:24	般若中学校	16:16
砺波総合病院前	6:26	農協庄東支店前	16:17
本町	6:27	北明太子堂	16:18
砺波駅前	6:29	庄東小学校	16:19
チューリップ公園前	6:32	中頼成	16:21
高道	6:35	下頼成	16:22
矢木	6:37	宮森上村	16:24
矢木団地前	6:38	徳万	16:26
東矢木	6:39	三合	16:28
太田	6:41	中の沢	16:30
東太田	6:42	いかはま	16:31
庄東センター	6:46	東別所下村	16:33
安川南	6:47	塩谷口	16:34
野武士	6:48	東別所中村	16:35
三谷	6:50	東別所上村	16:37
三谷中央	6:52	柱尾	16:39
寺尾口	6:55	栃上	16:41
寺尾	6:56	峰	16:43
原野口	6:59	峰東口	16:45
伏木谷	7:02	中尾出村	16:47
五谷	7:05	中尾	16:49
原野口	7:07	小中尾	16:50
寺尾	7:10	井栗谷	16:52
井栗谷	7:13	寺尾	16:55
小中尾	7:15	原野口	16:58
中尾	7:16	伏木谷	17:00
中尾出村	7:18	五谷	17:03
峰東峰	7:20	原野口	17:05
峰	7:22	寺尾	17:08
栃上	7:24	寺尾口	17:09
柱尾	7:26	三谷中央	17:12
東別所上村	7:28	三谷	17:14
東別所中村	7:30	野武士	17:16
塩谷口	7:31	安川南	17:17
東別所下村	7:32	庄東センター	17:18
いかはま	7:34		
中の沢	7:35		
三合	7:37		
徳万	7:39		
宮森上村	7:41		
下頼成	7:43		
中頼成	7:44		
庄東小学校	7:46		
北明太子堂	7:47		
農協庄東支店前	7:48		
般若中学校	7:49		
庄東センター	7:50		

自由乗降

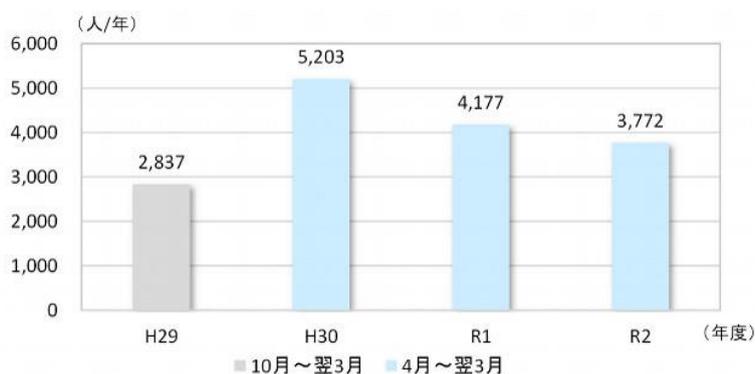
自由乗降

【利用状況】

i) 乗車人数推移

- ・年間乗車人数は減少傾向にあり、令和2年度は3,772人で、平成30年度比28%（1,431人）の減少となっている。
- ・月間乗車人数をみると、庄東小学校の通学が利用の大半を占めていることから、学校が夏休みとなる8月に大きく落ち込む傾向にある。平成29年度は月間470人前後で推移し、平成30年度は月間430人前後で推移、令和元年度は月間350人前後で推移している。令和2年度は6月～10月は過年度同程度の利用があったが、4月～5月、11月～2月は過年度の利用を下回っている。

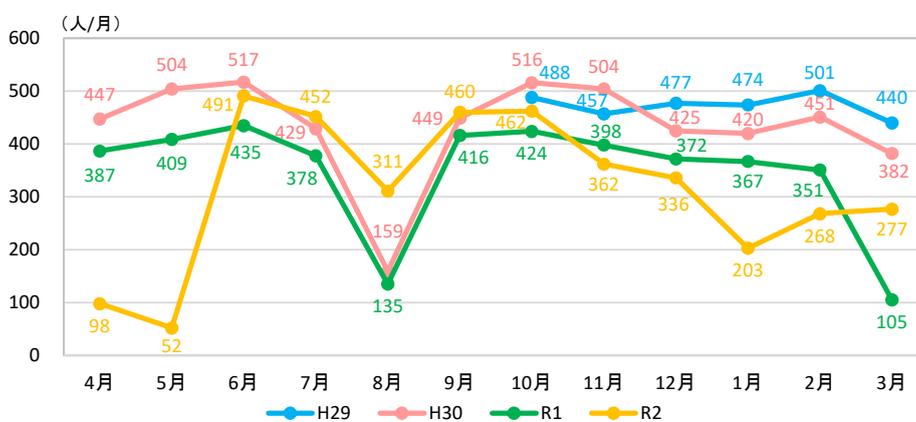
図表 67 年間乗車人数推移 (H29～R2)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

図表 68 月間乗車人数推移 (H29.10月～R3.3月)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

ii) 便別乗車人数

- 通常期（4月～11月）は、路線平均で1便あたり6.79人の利用があり、うち5.18人が子供、1.47人が高齢者の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が9.62人、第2便が3.96人の利用がある。
- 冬期（12月～3月）は、路線平均で1便あたり5.42人の利用があり、うち4.12人が子供、1.13人が高齢者の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が9.19人、第2便が1.65人の利用がある。
- 路線平均では、通常期に比べ冬期は利用がやや減少する。便別では、第1便の利用は通常期、冬期とも同程度であるが、第2便は冬期の利用が少なく、特に子供の利用が少ない。

図表 69 便別乗車人数 (R2・通常期)



※出典：砺波市提供データ

図表 70 便別乗車人数 (R2・冬期)



※出典：砺波市提供データ

iii) バス停別日平均乗車人数

- ・通常期（4月～11月）は、東別所下村、庄東小学校、五谷、寺尾、庄東センター、中尾からの利用が多い。庄東センターは高齢者の利用が多いが他のバス停は、子供の利用が多い。
- ・冬期（12月～3月）は、東別所下村、五谷、寺尾、庄東センター、中尾からの利用が多い。庄東センターは高齢者の利用が多いが、他のバス停は、子供の利用が多い。なお、冬期は庄東小学校からの利用は減少する。

図表 71 バス停別平均乗車人数（R2・通常期）

図表 72 バス停別平均乗車人数（R2・冬期）

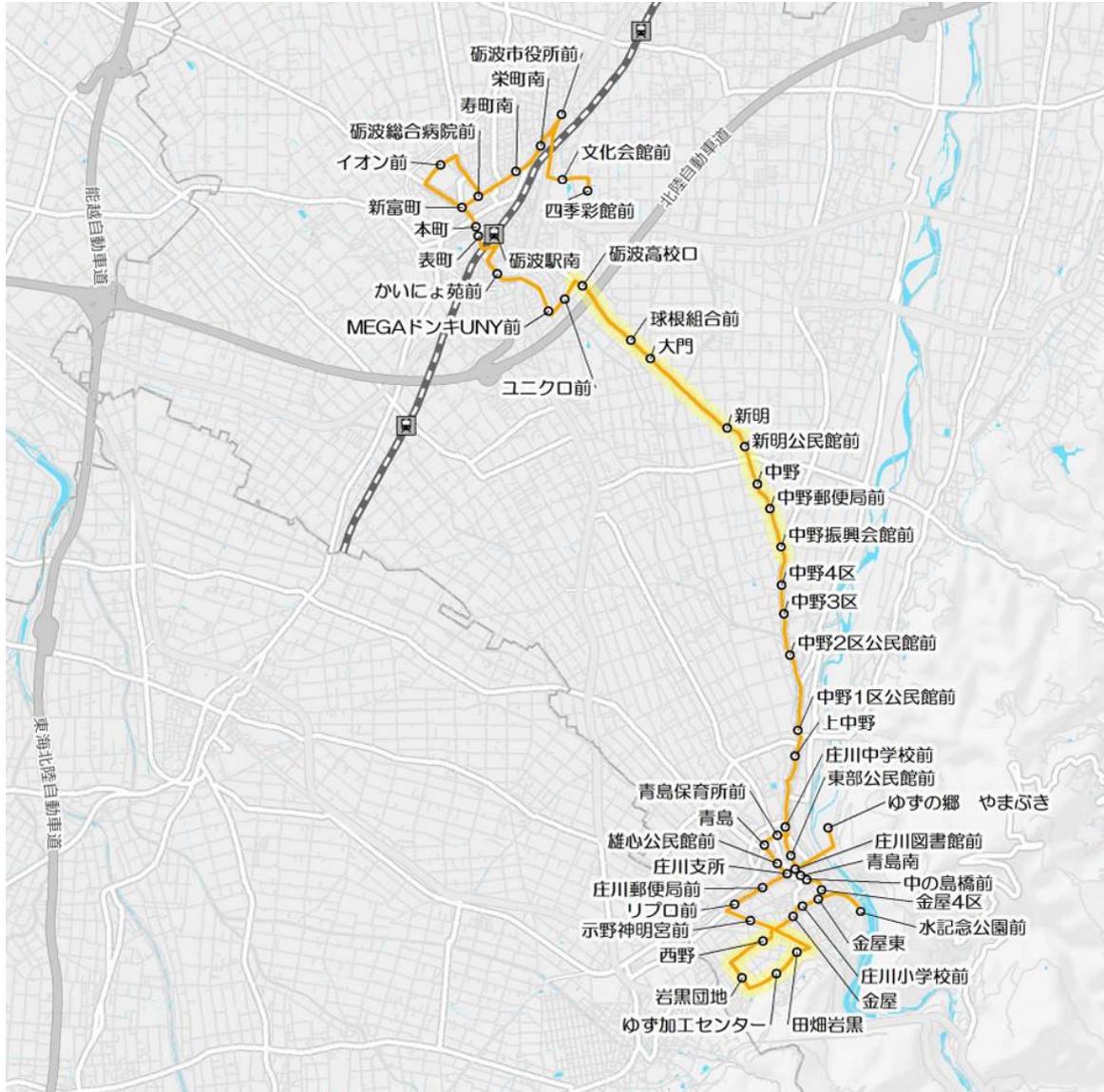


※出典：砺波市提供データ

4) 庄川線

運行日	月～土	1日便数	6便	乗車人員(令和2年度)	9,210人
運行経路	市役所～総病～駅南～庄川支所～金屋4区				

【路線図】



■ : 自由乗降区間

【ダイヤ】

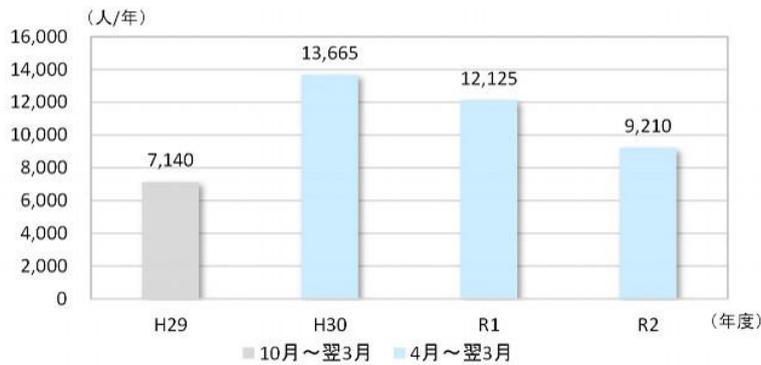
停留所		第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便
土曜	四季彩館前	6:34	8:47	11:47	13:47	15:47	18:07
運行	文化会館前	6:35	8:48	11:48	13:48	15:48	18:08
	砺波市役所前	6:37	8:50	11:50	13:50	15:50	18:10
	栄町南	6:38	8:51	11:51	13:51	15:51	18:11
	寿町南	6:39	8:52	11:52	13:52	15:52	18:12
	砺波総合病院前	6:41	8:54	11:54	13:54	15:54	18:14
	イオン前	—	8:56	11:56	13:56	15:56	18:16
	新富町	6:43	8:58	11:58	13:58	15:58	18:18
	本町	6:44	8:59	11:59	13:59	15:59	18:19
	表町	6:45	9:00	12:00	14:00	16:00	18:20
	砺波駅南	6:47	9:02	12:02	14:02	16:02	18:22
	かいにょ苑前	6:50	9:05	12:05	14:05	16:05	18:25
	MEGAFONキUNY前	6:52	9:07	12:07	14:07	16:07	18:27
	ユニクロ前	6:54	9:09	12:09	14:09	16:09	18:29
	砺波高校口	6:55	9:10	12:10	14:10	16:10	18:30
	球根組合前	6:56	9:11	12:11	14:11	16:11	18:31
	大門	6:57	9:12	12:12	14:12	16:12	18:32
	新明	6:59	9:14	12:14	14:14	16:14	18:34
	新明公民館前	7:00	9:15	12:15	14:15	16:15	18:35
	中野	7:01	9:16	12:16	14:16	16:16	18:36
	中野郵便局前	7:02	9:17	12:17	14:17	16:17	18:37
	中野振興会館前	7:03	9:18	12:18	14:18	16:18	18:38
	中野4区	7:04	9:19	12:19	14:19	16:19	18:39
	中野3区	7:05	9:20	12:20	14:20	16:20	18:40
	中野2区公民館前	7:06	9:21	12:21	14:21	16:21	18:41
	中野1区公民館前	7:07	9:22	12:22	14:22	16:22	18:42
	上中野	7:09	9:24	12:24	14:24	16:24	18:44
	庄川中学校前	7:10	9:25	12:25	14:25	16:25	18:45
	青島保育所前	7:11	9:26	12:26	14:26	16:26	18:46
	青島	7:12	9:27	12:27	14:27	16:27	18:47
	雄心公民館前	7:13	9:28	12:28	14:28	16:28	18:48
	庄川支所	7:14	9:29	12:29	14:29	16:29	18:49
	庄川図書館前	—	9:30	12:30	14:30	16:30	18:50
	ゆずの郷やまぶき	—	9:32	12:32	14:32	16:32	18:52
	庄川郵便局前	7:15	9:35	12:35	14:35	16:35	18:55
	リブ口前	7:16	9:36	12:36	14:36	16:36	18:56
	示野神明宮前	7:17	9:37	12:37	14:37	16:37	18:57
	西野	7:19	9:39	12:39	14:39	16:39	18:59
	岩黒団地	7:21	9:41	12:41	14:41	16:41	19:01
	ゆず加工センター	7:22	9:42	12:42	14:42	16:42	19:02
	田畑岩黒	7:23	9:43	12:43	14:43	16:43	19:03
	金屋	7:25	9:45	12:45	14:45	16:45	19:05
	庄川小学校前	7:26	9:46	12:46	14:46	16:46	19:06
	金屋東	7:27	9:47	12:47	14:47	16:47	19:07
	水記念公園前	7:28	9:48	12:48	14:48	16:48	19:08
	金屋4区	7:29	9:49	12:49	14:49	16:49	19:09
	中の島橋前	7:30	9:50	12:50	14:50	16:50	19:10
	青島南	7:31	9:51	12:51	14:51	16:51	19:11
	庄川図書館前	7:32	9:52	12:52	14:52	16:52	19:12
	東部公民館前	7:33	9:53	12:53	14:53	16:53	19:13
	庄川中学校前	7:34	9:54	12:54	14:54	16:54	19:14
	上中野	7:35	9:55	12:55	14:55	16:55	19:15
	中野1区公民館前	7:36	9:56	12:56	14:56	16:56	19:16
	中野2区公民館前	7:37	9:57	12:57	14:57	16:57	19:17
	中野3区	7:38	9:58	12:58	14:58	16:58	19:18
	中野4区	7:39	9:59	12:59	14:59	16:59	19:19
	中野振興会館前	7:40	10:00	13:00	15:00	17:00	19:20
	中野郵便局前	7:41	10:01	13:01	15:01	17:01	19:21
	中野	7:42	10:02	13:02	15:02	17:02	19:22
	新明公民館前	7:43	10:03	13:03	15:03	17:03	19:23
	新明	7:44	10:04	13:04	15:04	17:04	19:24
	大門	7:46	10:06	13:06	15:06	17:06	19:26
	球根組合前	7:47	10:07	13:07	15:07	17:07	19:27
	砺波高校口	7:48	10:08	13:08	15:08	17:08	19:28
	ユニクロ前	7:49	10:09	13:09	15:09	17:09	19:29
	MEGAFONキUNY前	7:50	10:10	13:10	15:10	17:10	19:30
	かいにょ苑前	7:52	10:12	13:12	15:12	17:12	19:32
	砺波駅南	7:55	10:15	13:15	15:15	17:15	19:35
	表町	7:57	10:17	13:17	15:17	17:17	19:37
	本町	7:58	10:18	13:18	15:18	17:18	19:38
	新富町	7:59	10:19	13:19	15:19	17:19	19:39
	イオン前	8:01	10:21	13:21	15:21	17:21	19:41
	砺波総合病院前	8:03	10:23	13:23	15:23	17:23	19:43
	寿町南	8:04	10:24	13:24	15:24	17:24	19:44
	栄町南	8:06	10:26	13:26	15:26	17:26	19:46
	砺波市役所前	8:07	10:27	13:27	15:27	17:27	19:47
土曜	文化会館前	8:08	10:28	13:28	15:28	17:28	19:48
運行	四季彩館前	8:09	10:29	13:29	15:29	17:29	19:49

【利用状況】

i) 乗車人数推移

- ・年間乗車人数は減少傾向にあり、令和2年度は9,210人、平成30年度比で33%（4,455人）の減少となっている。
- ・月間乗車人数をみると、1,100人前後で推移しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、4月、5月が月間400人前後、6月～1月が750人前後まで減少したが、2月～3月には1,000人程度に利用が戻り、回復傾向にある。

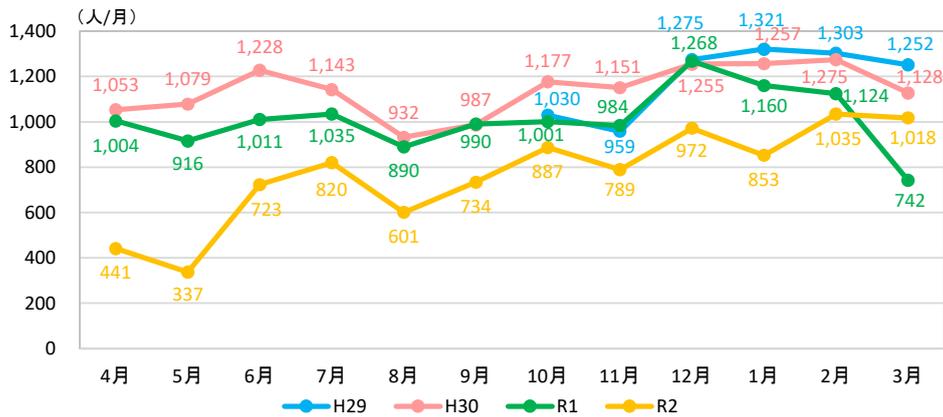
図表 73 年間乗車人数推移 (H29～R2)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

図表 74 月間乗車人数推移 (H29.10月～R3.3月)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

ii) 便別乗車人数

- ・通常期（4月～11月）は、路線平均で1便あたり4.49人の利用があり、うち高齢者が2.69人、子供が0.87人、一般が0.93人の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が5.30人、第2便が5.03人、第3便が6.70人、第4便が4.93人、第5便が2.84人、第6便が2.14人の利用がある。第1便は子供の利用が多く、第2便～第5便は高齢者の利用が多い。
- ・冬期（12月～3月）は、路線平均で1便あたり6.46人の利用があり、うち高齢者が2.87人、子供が2.07人、一般が1.52人の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が9.79人、第2便が6.87人、第3便が6.94人、第4便が5.43人、第5便が6.44人、第6便が3.31人の利用がある。第1便、第5便は子供の利用が多く、第2便～第5便は高齢者の利用が多く、第1便、第5便、第6便は一般の利用が多い。
- ・通常期に比べ冬期は利用が多く、子供と一般の利用が増える。

図表 75 便別乗車人数 (R2・通常期)



※出典：砺波市提供データ

図表 76 便別乗車人数 (R2・冬期)



※出典：砺波市提供データ

iii) バス停別日平均乗車人数

- ・通常期（4月～11月）は、リプロ前、MEGA ドンキ UNY 前、砺波駅南、砺波高校口、砺波総合病院前からの利用が多い。高齢者はMEGA ドンキ UNY 前、砺波総合病院前からの利用が多く、子供はリプロ前、砺波高校口からの利用が多く、一般は砺波市役所前、大門からの利用が多い。
- ・冬期（12月～3月）は、MEGA ドンキ UNY 前、砺波高校口、中野1区公民館前、庄川図書館前、新明公民館前からの利用が多い。高齢者はMEGA ドンキ UNY 前、イオン前、東部公民館前からの利用が多く、子供は砺波高校口、中野1区公民館前、新明公民館前からの利用が多く、一般は大門、リプロ前からの利用が多い。

図表 77 バス停別平均乗車人数 (R2・通常期)



図表 78 バス停別平均乗車人数 (R2・冬期)

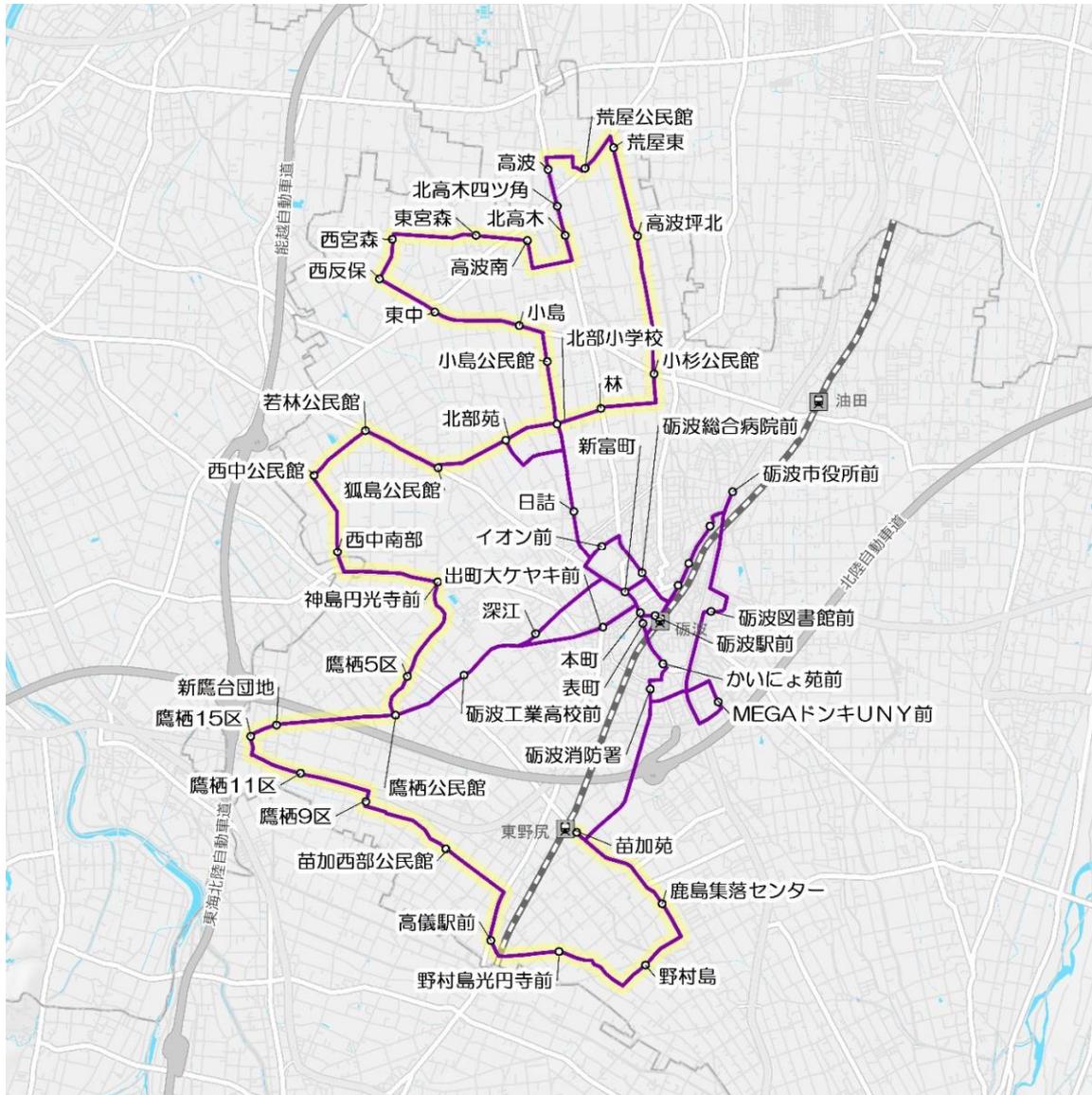


※出典：砺波市提供データ

5) 北・西部循環線

運行日	月～金	1日便数	3便	乗車人員(令和2年度)	3,203人
運行経路	北部苑～高儀駅～苗加苑～駅前～総病～北部苑				

【路線図】



■ : 自由乗降区間

【ダイヤ】

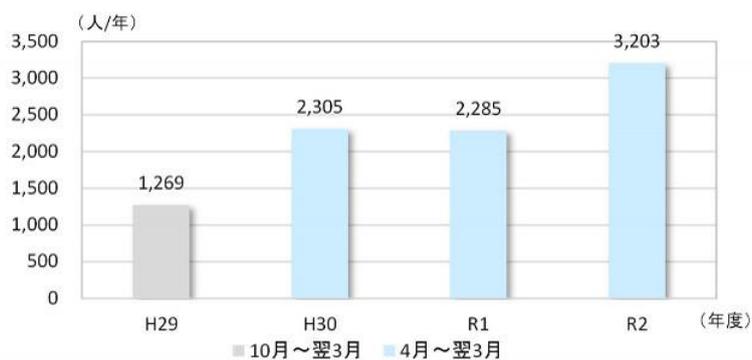
停留所	第1便		停留所	第1便		停留所	第3便	
	4月~11月			12月~3月			4月~11月 12月~3月	
北部 苑	7:30		砺波市役所前	7:00		砺波市役所前	12:00	15:00 16:00
神島円光寺前	7:34		砺波消防署	7:05		砺波図書館前	12:04	15:04 16:04
西中南部	7:36		苗加 苑	7:09		MEGAドンキUNY前	12:06	15:06 16:06
西中公民館	7:38		鹿島集落センター	7:12		砺波消防署	12:10	15:10 16:10
若林公民館	7:40		野村 島	7:14		かいにょ苑前	12:13	15:13 16:13
狐島公民館	7:42		野村島光円寺前	7:15		表 町	12:16	15:16 16:16
北部小学校	7:45		高儀 駅 前	7:17		砺波 駅 前	12:17	15:17 16:17
日 詰	7:48		苗加西部公民館	7:21		本 町	12:19	15:19 16:19
新 富 町	7:51		鷹 栖 9 区	7:24		新 富 町	12:20	15:20 16:20
出町大ケヤキ前	7:53		鷹 栖 11 区	7:26		砺波総合病院前	12:23	15:23 16:23
砺波工業高校前	7:55		鷹 栖 15 区	7:28		イ オ ン 前	12:25	15:25 16:25
鷹 栖 公民館	7:57		新鷹台団地	7:29		日 詰	12:28	15:28 16:28
新鷹台団地	7:59		鷹 栖 公民館	7:31		北 部 苑	12:31	15:31 16:31
鷹 栖 15 区	8:02		鷹 栖 5 区	7:32		北 部 小 学 校	12:32	15:32 16:32
鷹 栖 9 区	8:04		神島円光寺前	7:35		林	12:33	15:33 16:33
苗加西部公民館	8:06		西中南部	7:37		小杉公民館	12:36	15:36 16:36
高儀 駅 前	8:09		西中公民館	7:38		高波坪北	12:39	15:39 16:39
野村島光円寺前	8:13		若林公民館	7:40		荒 屋 東	12:41	15:41 16:41
野 村 島	8:16		狐島公民館	7:42		荒 屋 公 民 館	12:43	15:43 16:43
鹿島集落センター	8:18		北 部 小 学 校	7:45		高 波	12:44	15:44 16:44
苗 加 苑	8:21		日 詰	7:48		北高木四ツ角	12:45	15:45 16:45
MEGAドンキUNY前	8:28		イ オ ン 前	7:50		北 高 木	12:46	15:46 16:46
砺波消防署	8:32		新 富 町	7:53		高 波 南	12:48	15:48 16:48
かいにょ苑前	8:35		本 町	7:54		東 宮 森	12:49	15:49 16:49
表 町	8:38		表 町	7:55		西 宮 森	12:51	15:51 16:51
砺波 駅 前	8:39		砺波 駅 前	7:56		西 反 保	12:52	15:52 16:52
砺波総合病院前	8:42		砺波総合病院前	7:58		東 中	12:54	15:54 16:54
イ オ ン 前	8:44		出町大ケヤキ前	8:02		小 島	12:56	15:56 16:56
深 江	8:48		深 江	8:04		小 島 公 民 館	12:57	15:57 16:57
砺波工業高校前	8:51		砺波工業高校前	8:07		北 部 苑	13:10	16:10 17:10
鷹 栖 公民館	8:53		狐 島 公 民 館	8:09		北 部 小 学 校	13:12	16:12 17:12
鷹 栖 5 区	8:54		鷹 栖 5 区	8:10		若 林 公 民 館	13:14	16:14 17:14
神島円光寺前	8:57		神島円光寺前	8:13		西 中 公 民 館	13:16	16:16 17:16
西中南部	8:59		西中南部	8:15		西 中 南 部	13:17	16:17 17:17
西中公民館	9:00		若林公民館	8:16		神島円光寺前	13:19	16:19 17:19
若林公民館	9:02		若林公民館	8:18		鷹 栖 5 区	13:22	16:22 17:22
狐島公民館	9:04		狐島公民館	8:20		鷹 栖 公 民 館	13:23	16:23 17:23
北 部 苑	9:30		北 部 苑	8:30		砺波工業高校前	13:25	16:25 17:25
小 島 公 民 館	9:32		小 島 公 民 館	8:32		深 江	13:28	16:28 17:28
小 島	9:33		小 島	8:33		イ オ ン 前	13:32	16:32 17:32
東 中	9:35		東 中	8:35		砺波総合病院前	13:34	16:34 17:34
西 反 保	9:37		西 反 保	8:37		砺波 駅 前	13:37	16:37 17:37
西 宮 森	9:38		西 宮 森	8:38		表 町	13:38	16:38 17:38
東 宮 森	9:40		東 宮 森	8:40		かいにょ苑前	13:41	16:41 17:41
高 波 南	9:41		高 波 南	8:41		砺波消防署	13:44	16:44 17:44
北 高 木	9:43		北 高 木	8:43		MEGAドンキUNY前	13:48	16:48 17:48
北高木四ツ角	9:44		北高木四ツ角	8:44		苗 加 苑	13:55	16:55 17:55
高 波	9:45		高 波	8:45		鹿島集落センター	13:58	16:58 17:58
荒 屋 公 民 館	9:46		荒 屋 公 民 館	8:46		野 村 島	14:00	17:00 18:00
荒 屋 東	9:48		荒 屋 東	8:48		野村島光円寺前	14:01	17:01 18:01
高波坪北	9:50		高波坪北	8:50		高儀 駅 前	14:03	17:03 18:03
小杉公民館	9:53		小杉公民館	8:53		苗加西部公民館	14:07	17:07 18:07
林	9:56		林	8:56		鷹 栖 9 区	14:10	17:10 18:10
北 部 小 学 校	9:58		北 部 小 学 校	8:58		鷹 栖 11 区	14:12	17:12 18:12
北 部 苑	10:00		北 部 苑	9:00		鷹 栖 15 区	14:14	17:14 18:14
日 詰	10:03		日 詰	9:03		新鷹台団地	14:15	17:15 18:15
イ オ ン 前	10:06		イ オ ン 前	9:06		鷹 栖 公 民 館	14:17	17:17 18:17
砺波総合病院前	10:08		砺波総合病院前	9:08		砺波工業高校前	14:19	17:19 18:19
新 富 町	10:10		新 富 町	9:10		出町大ケヤキ前	14:21	17:21 18:21
本 町	10:11		本 町	9:11		本 町	14:23	17:23 18:23
砺波 駅 前	10:13		砺波 駅 前	9:13		砺波 駅 前	14:24	17:24 18:24
表 町	10:15		表 町	9:15		中 央 町	14:25	17:25 18:25
かいにょ苑前	10:18		かいにょ苑前	9:18		春 日 町	14:26	17:26 18:26
砺波消防署	10:20		砺波消防署	9:20		栄 町 南	14:27	17:27 18:27
MEGAドンキUNY前	10:24		MEGAドンキUNY前	9:24		砺波市役所前	14:28	17:28 18:28
砺波図書館前	10:27		砺波図書館前	9:27				
砺波市役所前	10:30		砺波市役所前	9:30				

【利用状況】

i) 乗車人数推移

- ・年間乗車人数は平成30年度から令和元年度は横ばい傾向であるが、令和2年10月のダイヤ改正を契機に、令和2年度は大きく増加した。
- ・月間乗車人数をみると、200人前後で推移しているが、令和2年10月以降は350人前後で推移している。
- ・令和2年10月より北部小学校のスクール利用における新たなニーズへの対応を開始し、利用者が増加している。

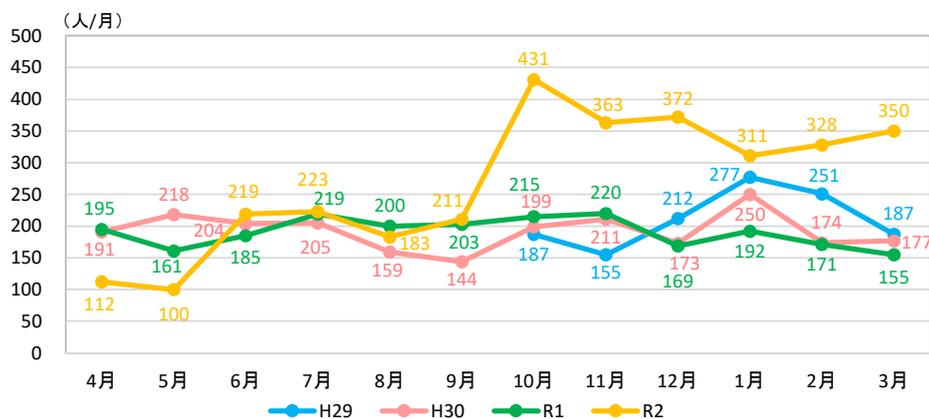
図表 79 年間乗車人数推移 (H29～R2)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

図表 80 月間乗車人数推移 (H29.10月～R3.3月)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

ii) 便別乗車人数

- 通常期（4月～11月）は、路線平均で1便あたり3.77人の利用があり、うち高齢者が2.03人、子供が0.75人、一般が0.98人の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が5.94人、第2便が2.28人、第3便が3.07人の利用がある。第1便は高齢者と子供、一般の利用が多く、第2便は一般の利用が多く、第3便は高齢者の利用が多い。
- 冬期（12月～3月）は、路線平均で1便あたり5.47人の利用があり、うち高齢者が2.14人、子供が2.59人、一般が0.73人の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が10.49人、第2便が2.48人、第3便が3.42人の利用がある。第1便は高齢者と子供の利用が多く、第2便は高齢者と一般の利用が多く、第3便は高齢者の利用が多い。
- 通常期に比べ冬期は利用が多く、子供の利用が増える。

図表 81 便別乗車人数 (R2・通常期)



※出典：砺波市提供データ

図表 82 便別乗車人数 (R2・冬期)

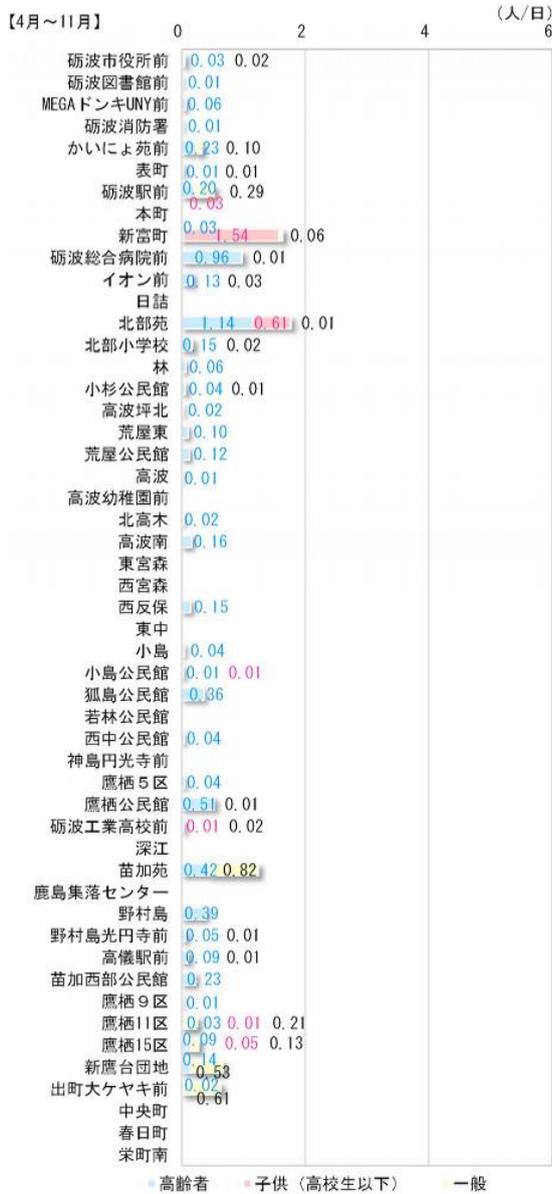


※出典：砺波市提供データ

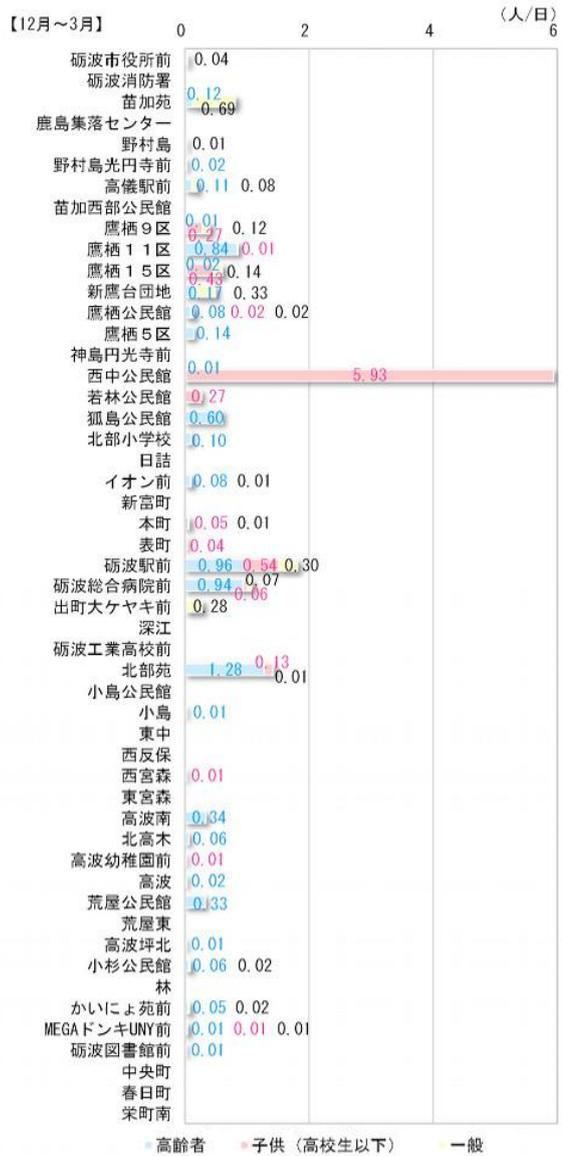
iii) バス停別日平均乗車人数

- ・通常期（4月～11月）は、北部苑、新富町、苗加苑、砺波総合病院前からの利用が多い。高齢者は北部苑、砺波総合病院前からの利用が多く、子供は新富町からの利用が多く、一般は苗加苑からの利用が多い。
- ・冬期（12月～3月）は、西中公民館、砺波駅前、北部苑、砺波総合病院前からの利用が多い。高齢者は北部苑、砺波駅前、砺波総合病院前からの利用が多く、子供は西中公民館からの利用が多く、一般は苗加苑からの利用が多い。

図表 83 バス停別平均乗車人数（R2・通常期）



図表 84 バス停別平均乗車人数（R2・冬期）

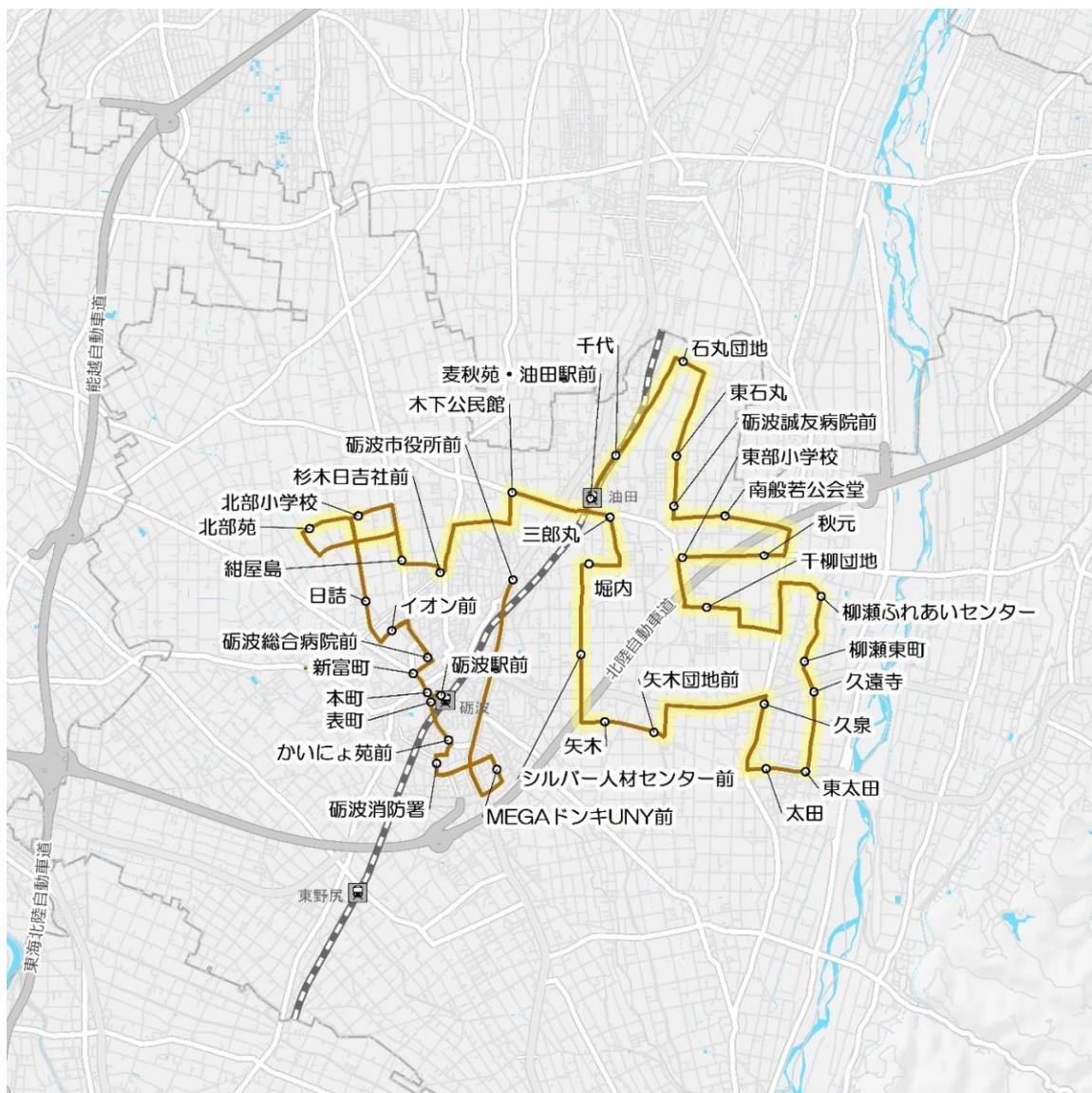


※出典：砺波市提供データ

6) 東部循環線

運行日	月～金	1日便数	2便	乗車人員(令和2年度)	805人
運行経路	麦秋苑～北部苑～総病～駅前～市役所				

【路線図】



■ : 自由乗降区間

【ダイヤ】

停留所	第1便	停留所	第2便
麦秋苑・油田駅前	8:30	砺波市役所前	14:30
千代	8:32	MEGAドンキUNY前	14:35
石丸団地	8:35	砺波消防署	14:38
東石丸	8:38	かいにょ苑前	14:40
砺波誠友病院前	8:39	表町	14:42
南般若公会堂	8:41	砺波駅前	14:43
秋元	8:44	本町	14:45
東部小学校	8:46	新富町	14:46
千柳団地	8:48	砺波総合病院前	14:48
柳瀬ふれあいセンター	8:52	イオン前	14:50
柳瀬東町	8:54	日詰	14:53
久遠寺	8:55	北部苑	14:56
東太田	8:57	北部小学校	14:58
太田	8:58	紺屋島	15:01
久泉	9:01	杉木日吉社前	15:04
矢木団地前	9:04	木下公民館	15:07
矢木	9:05	麦秋苑・油田駅前	15:10
シルバー人材センター前	9:07	三郎丸	15:12
堀内	9:10	堀内	15:14
三郎丸	9:12	シルバー人材センター前	15:17
麦秋苑・油田駅前	9:14	矢木	15:19
木下公民館	9:17	矢木団地前	15:20
杉木日吉社前	9:20	久泉	15:23
紺屋島	9:23	太田	15:26
北部小学校	9:26	東太田	15:27
北部苑	9:28	久遠寺	15:29
日詰	9:31	柳瀬東町	15:30
イオン前	9:34	柳瀬ふれあいセンター	15:32
砺波総合病院前	9:36	千柳団地	15:36
新富町	9:38	東部小学校	15:38
本町	9:39	秋元	15:40
砺波駅前	9:41	南般若公会堂	15:43
表町	9:42	砺波誠友病院前	15:45
かいにょ苑前	9:44	東石丸	15:46
砺波消防署	9:46	石丸団地	15:49
MEGAドンキUNY前	9:49	千代	15:52
砺波市役所前	9:54	麦秋苑・油田駅前	15:54

【利用状況】

i) 乗車人数推移

- ・年間乗車人数は減少傾向にあり、令和2年度は805人、平成30年度比で20%（200人）の減少となっている。
- ・月間乗車人数をみると、80人前後で推移しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、4月が月間49人、5月が23人と一時的に減少したが、令和2年6月以降は80人前後に戻り、回復傾向にある。

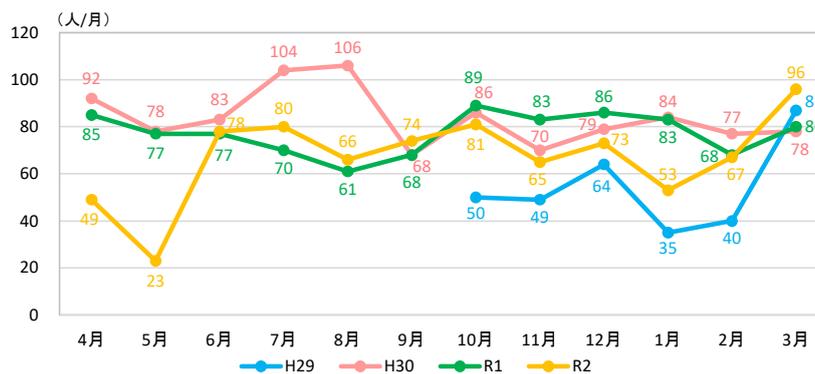
図表 85 年間乗車人数推移 (H29～R2)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

図表 86 月間乗車人数推移 (H29.10月～R3.3月)



※平成29年10月の路線改編後からのデータである

※出典：砺波市提供データ

ii) 便別乗車人数

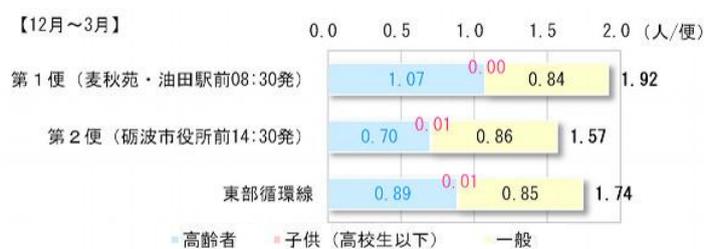
- 通常期（4月～11月）は、路線平均で1便あたり1.58人の利用があり、うち高齢者が0.67人、一般が0.91人の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が1.70人、第2便が1.47人の利用がある。第1便は高齢者と一般の利用が多く、第2便は一般の利用が多く、子供の利用はほとんどない。
- 冬期（12月～3月）は、路線平均で1便あたり1.74人の利用があり、うち高齢者が0.89人、子供が0.01人、一般が0.85人の利用である。便別の1便あたり平均利用者数は、第1便が1.92人、第2便が1.57人の利用がある。第1便、第2便とも高齢者と一般の利用が多く、子供の利用はほとんどない。
- 通常期に比べ冬期は利用が多く、高齢者の利用が増える。また、通常期、冬期とも第1便の利用が多い。

図表 87 便別乗車人数 (R2・通常期)



※出典：砺波市提供データ

図表 88 便別乗車人数 (R2・冬期)

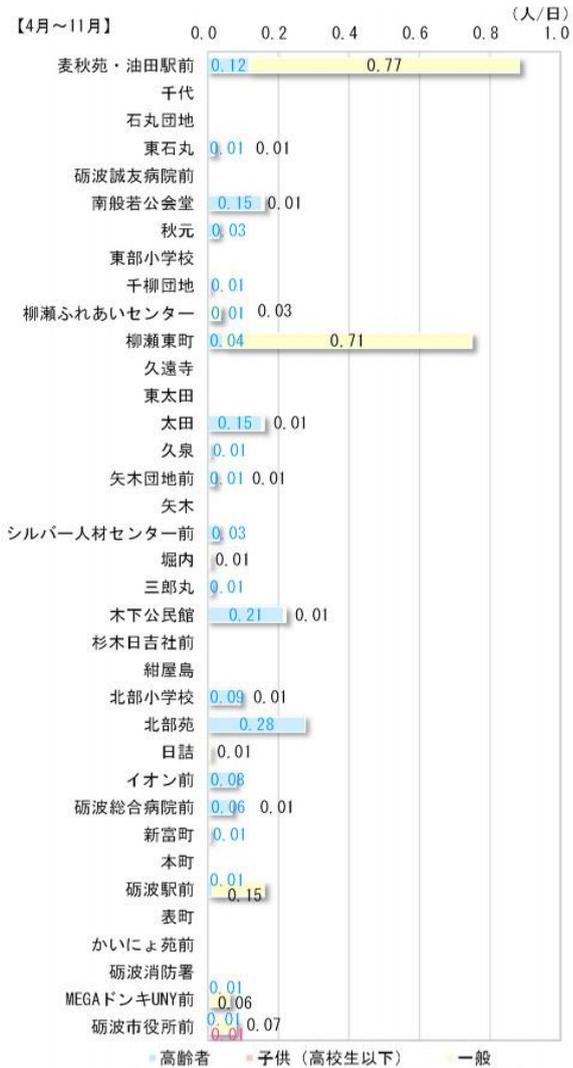


※出典：砺波市提供データ

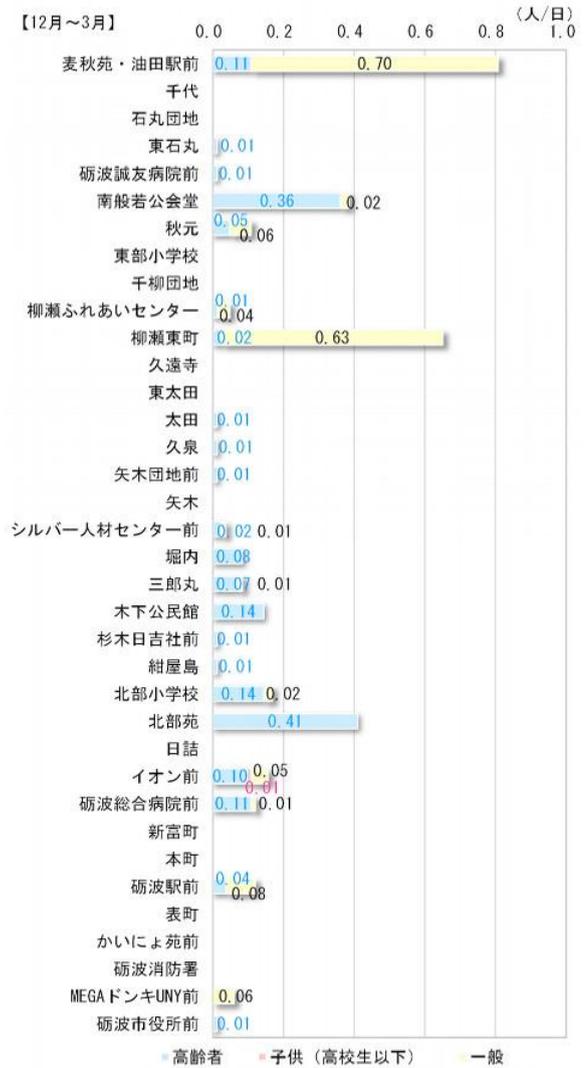
iii) バス停別日平均乗車人数

- ・通常期（4月～11月）は、麦秋苑・油田駅前、柳瀬東町からの利用が多い。高齢者は北部苑、木下公民館からの利用が多く、一般は麦秋苑・油田駅前、柳瀬東町からの利用が多く、子供の利用はほとんどない。
- ・冬期（12月～3月）も、麦秋苑・油田駅前、柳瀬東町からの利用が多い。高齢者は北部苑、南般若公会堂からの利用が多く、一般は冬期も麦秋苑・油田駅前、柳瀬東町からの利用が多く、子供の利用はほとんどない。

図表 89 バス停別平均乗車人数（R2・通常期）



図表 90 バス停別平均乗車人数（R2・冬期）



※出典：砺波市提供データ